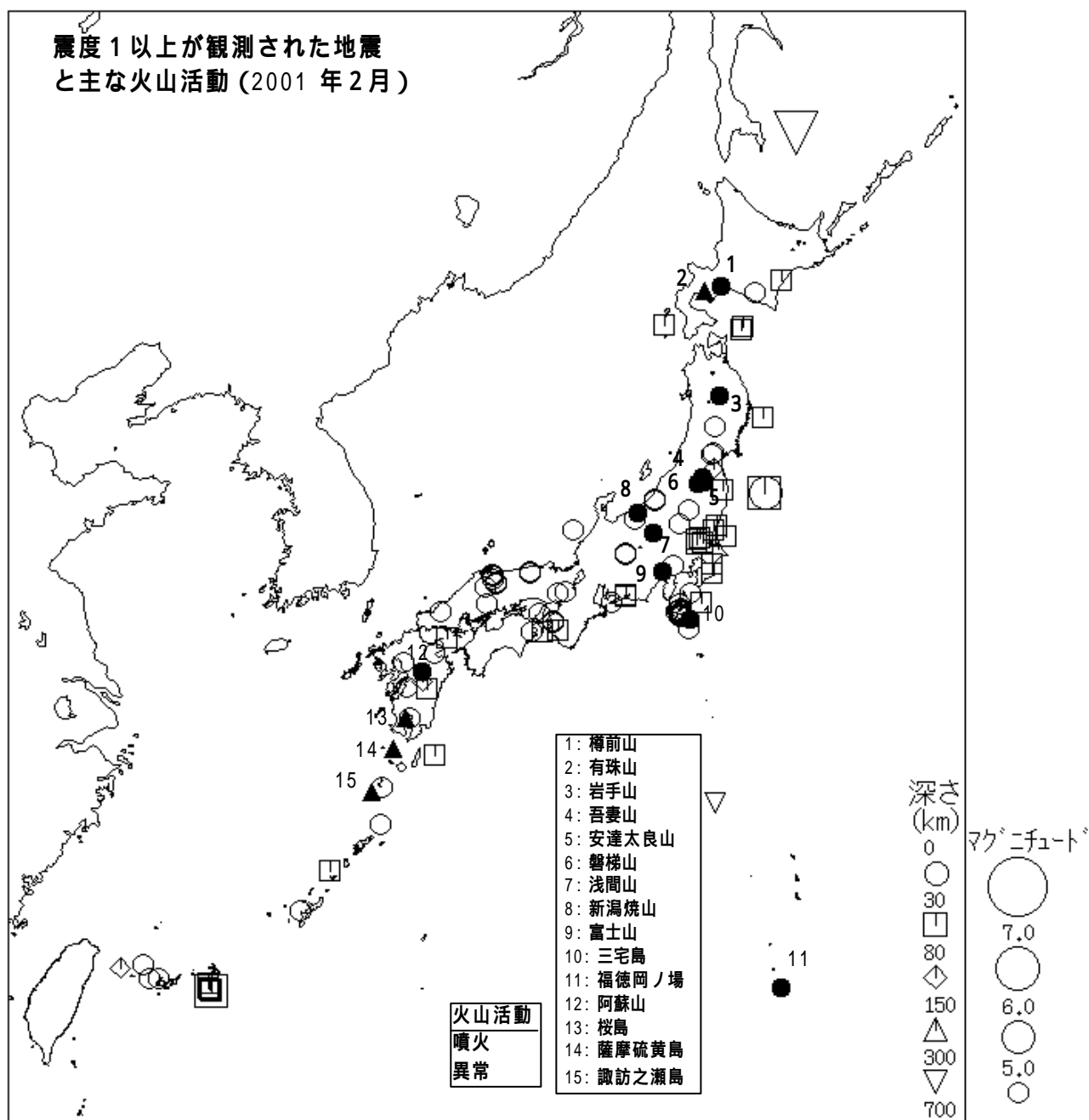


平成 13 年 2 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

February, 2001



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学等関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）、（以上9府県1政令指定都市は平成9年11月10日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上6県は平成10年6月15日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上12府県は平成10年10月15日から発表）、東京都、長野県（以上2都県は平成11年7月21日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上3県、1政令指定都市は平成12年1月12日から発表）、滋賀県（平成12年3月28日から発表）、富山県、香川県、大分県（平成12年7月18日から発表）の36都府県、2政令指定都市。

注** 文部科学省防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、経済産業省地質調査所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

目次

日本の地震活動	1
東海・南関東地域の地震活動*	13
日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	18
世界の主な地震	21
日本の主な火山活動	22
特集	
1. 2001年2月13日のエルサルバドル付近の地震	29
2. 2001年2月23日の中国四川省付近の地震	31
付表	
1. 震度1以上が観測された地震の表	32
1-1 震度1以上が観測された平成12年(2000年)鳥取県西部地震の余震の表	42
1-2 三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする震度1以上が観測された地震の表	43
1-3 兵庫県北部を震源とする震度1以上を観測した地震	44
2. 過去1年間に震度1以上が観測された地震の最大震度別の月別回数	45

訂正

平成13年1月 地震・火山月報（防災編）

p21左段の有珠山 の5行目 「…噴煙を断続的に噴出した。」を「…噴煙を連続的に噴出した。」に訂正。

p22右段の阿蘇山 の4～5行目

「…の温度は(12月226～265 220～282)であり、…」を「…の温度は226～265 (12月220～282)であり、…」に訂正。

p58付表2の最下段の過去1年計

「(平成12年1月～平成13年1月)」を「(平成12年2月～平成13年1月)」に訂正。

「震度1: 12,351、震度2: 4,037、震度3: 1,153、震度4: 317、計: 17,905」を

「震度1: 12,298、震度2: 4,011、震度3: 1,145、震度4: 315、計: 17,816」に訂正。

裏表紙 「2000年12月に…」を「2001年1月に…」に訂正。

*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年(1978年)12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしており、現在、神奈川・静岡・山梨・長野・岐阜及び愛知の各県にわたる167市町村が、地震防災対策強化地域として指定されている。この地域では東海沖を震源とするマグニチュード8クラスの想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度6弱以上になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成4年(1992年)8月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」(以下、「大綱」という)を決定(平成10年6月改訂)した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

本書利用上の注意

- ・震央分布図の凡例(マグニチュードのUNDの記述)について
UNDはマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- ・震央地名について
本紙では震央地名としては、原則として気象庁が情報発表に使用したものをを用い、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- ・地震の震源要素等について
地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報(カタログ編)」を参照のこと。

日本の地震活動

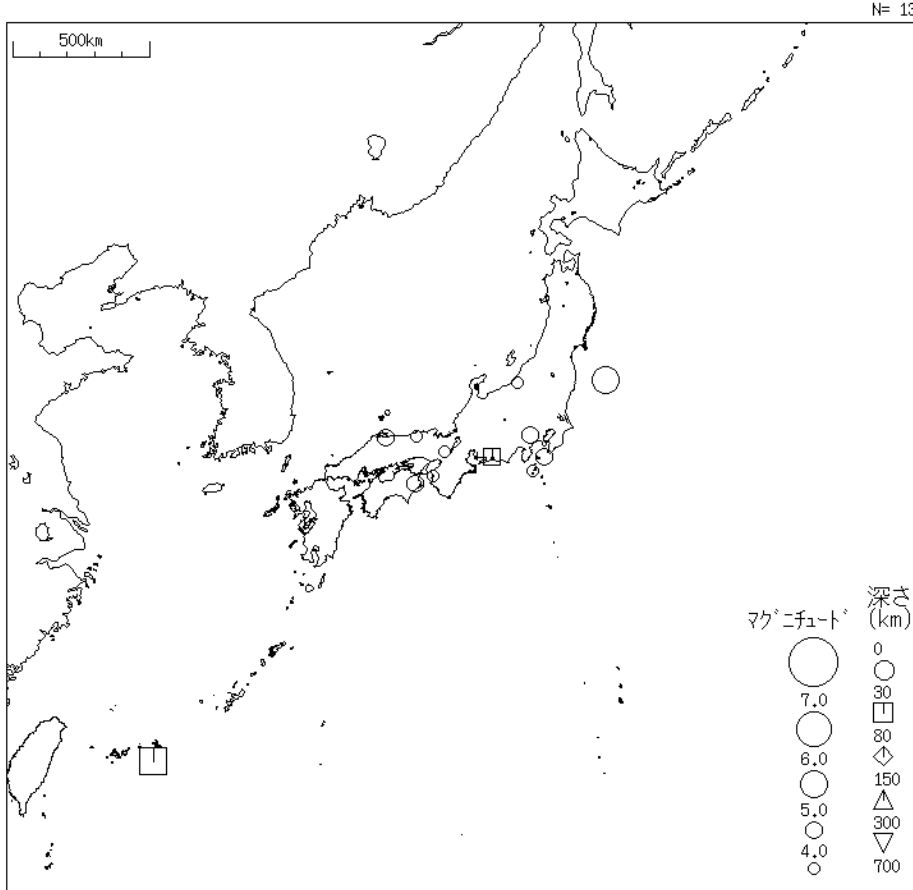


図 1 震度 3 以上が観測された地震

概況（日本付近の活動）

2月に日本及びその周辺で、震度3以上が観測された地震は13回（1月は26回）であった。

震度4以上が観測された地震は、2月8日の徳島県南部の地震（M4.2、最大震度4）、11日の鳥取県西部地震の余震（M4.3、最大震度4）、13日の新島・神津島近海の地震（M3.9、最大震度5弱）、23日の静岡県西部の地震（M4.9、最大震度4）の4回であり、いずれも被害はなかった。

図2の範囲におけるM6.0以上の地震は1回であり、2月26日のオホーツク海南部の深さ415kmで発生したM6.2（最大震度2）であった。

震度3以上が観測された地震回数（最大震度別）

震度	5弱	4	3	合計
回数	1	3	9	13

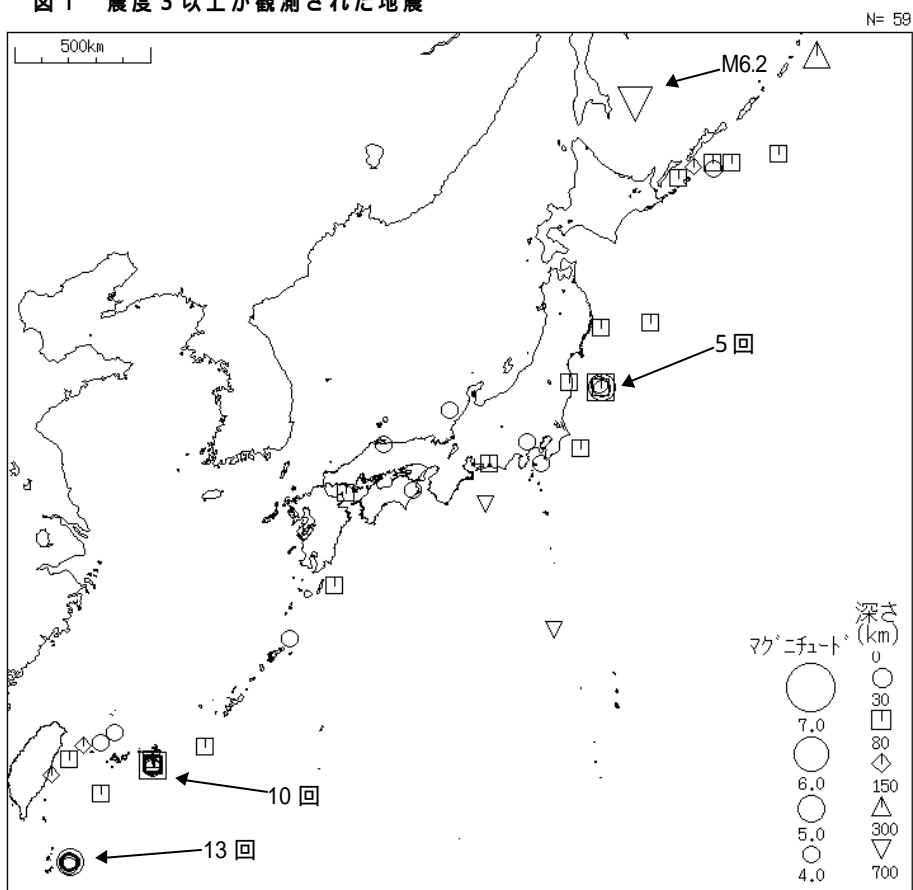


図 2 M4.0 以上の地震

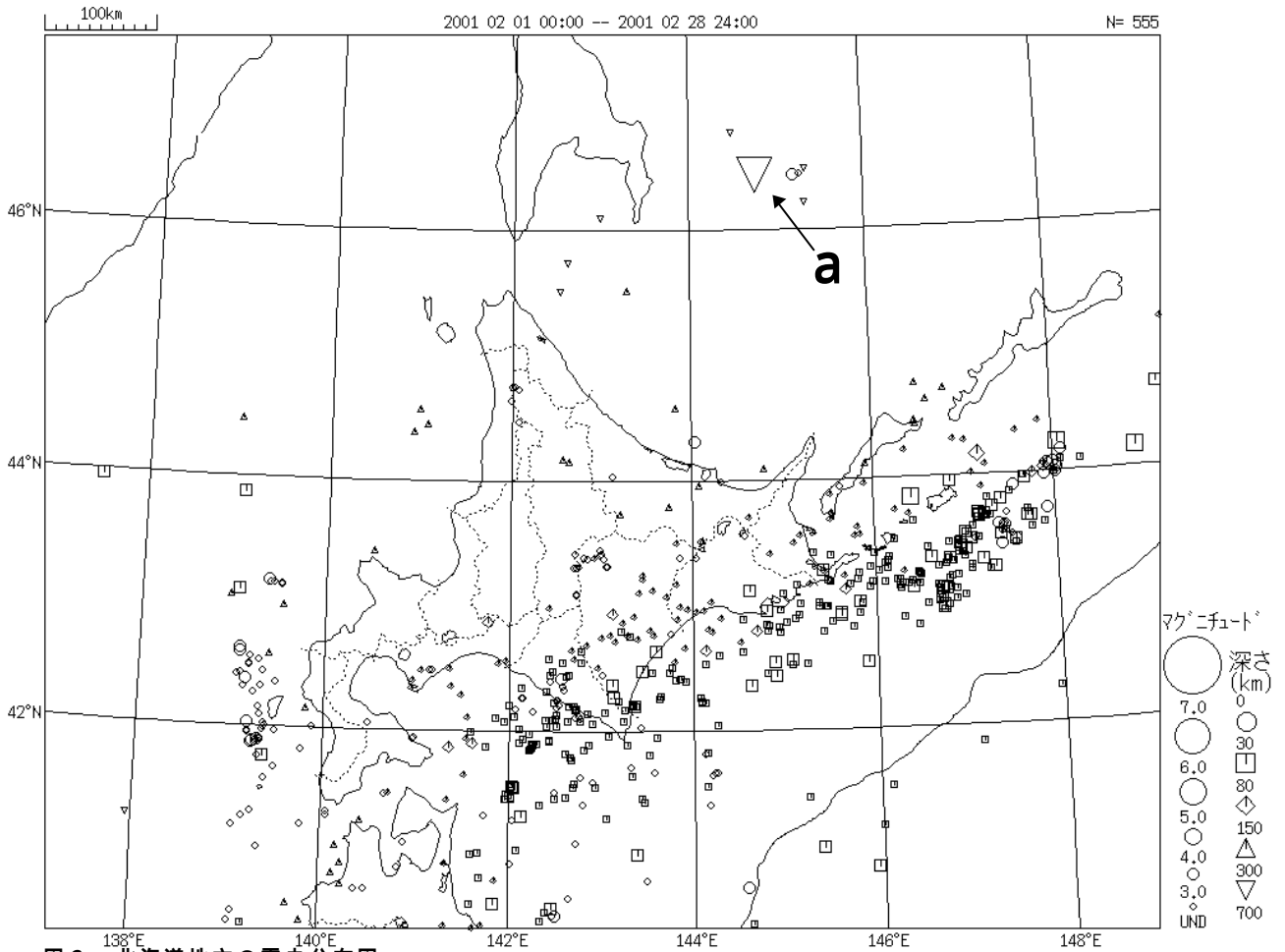


図 3 北海道地方の震央分布図

北海道地方

2月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は、4回（1月4回）であった。

2月26日14時58分、オホーツク海南部の深さ415kmでM6.2の地震があり（図3 a）北海道東部と青森県で震度1～2、岩手県と宮城県の一部で震度1を観測した。この地震は、沈み込んだ太平洋プレート内部の地震であり、その発震機構は、圧力軸が西北西-東南東方向にある（図3-1）。

震央分布図 2000/1/1 -2001/2/28

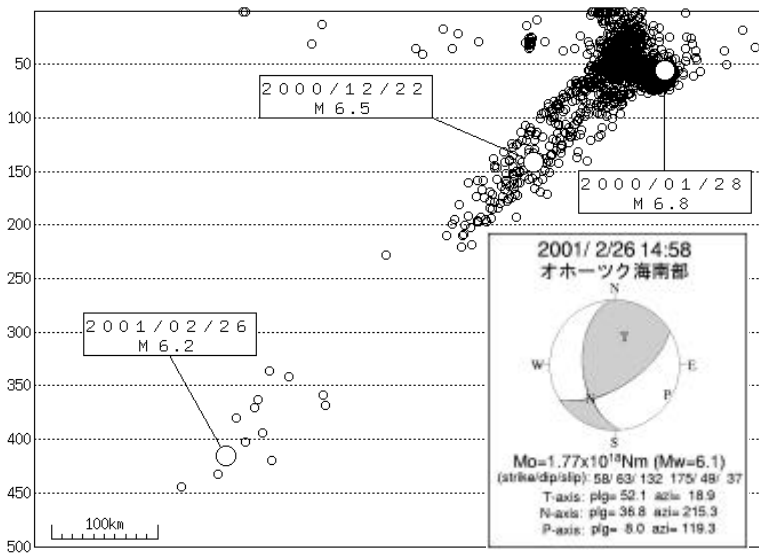
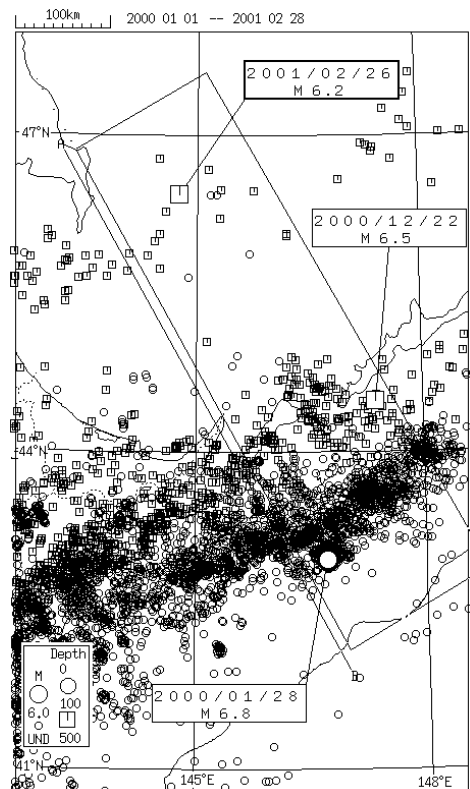


図 3 - 1 北海道東方沖～オホーツク海南部の地震活動

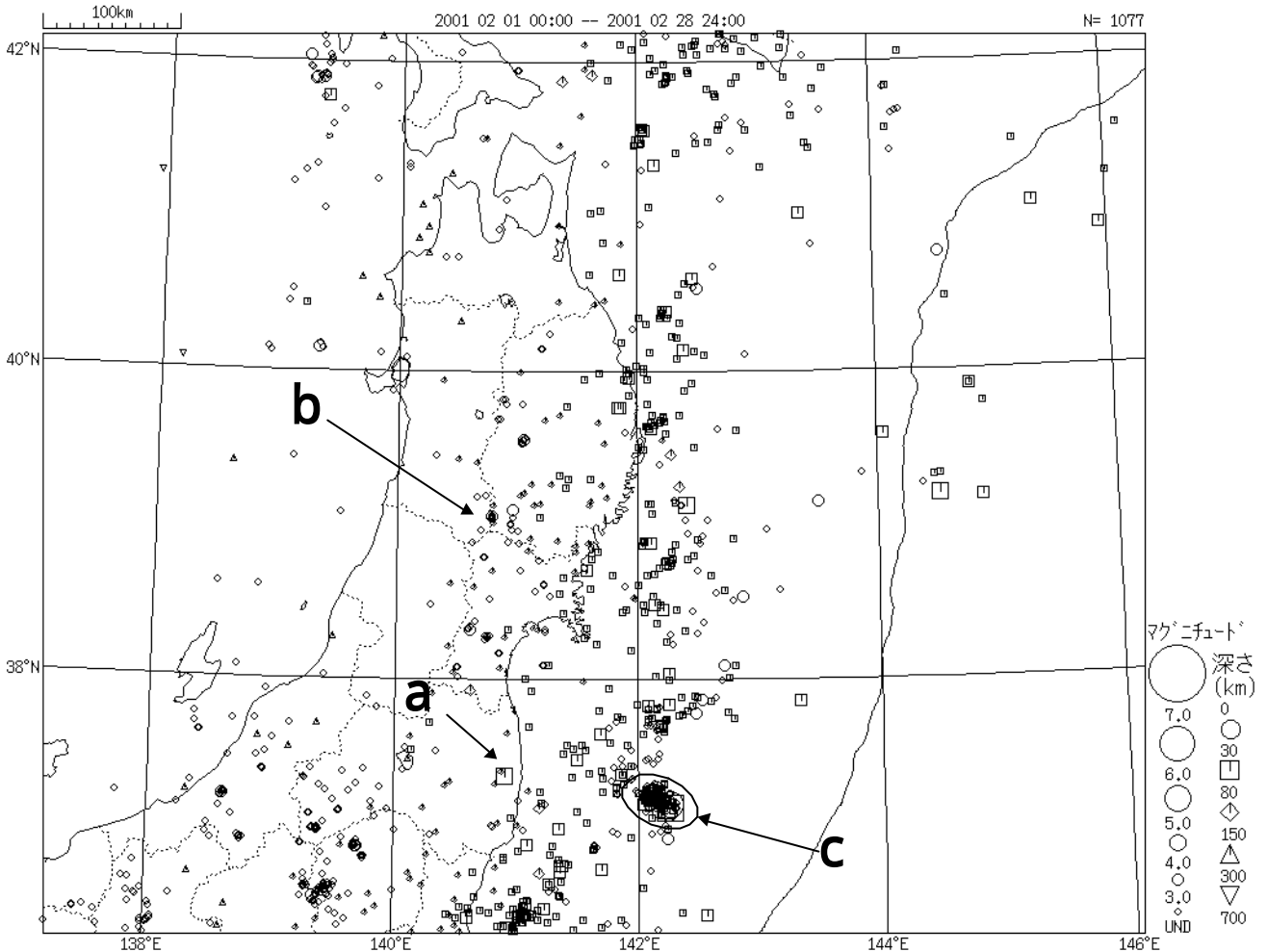


図 4 東北地方の震央分布図

東北地方

2月に東北地方で震度1以上を観測した地震は、13回(1月14回)であった。

2月5日04時17分、福島県浜通り地方の深さ77kmでM4.3の地震があり(図4a、図4-2)東北地方と関東地方北部で震度1~2を観測した。この地震は、太平洋プレート内部の地震であり、その発震機構は太平洋プレートの沈み込む方向(北西下がり)に圧力軸がある。

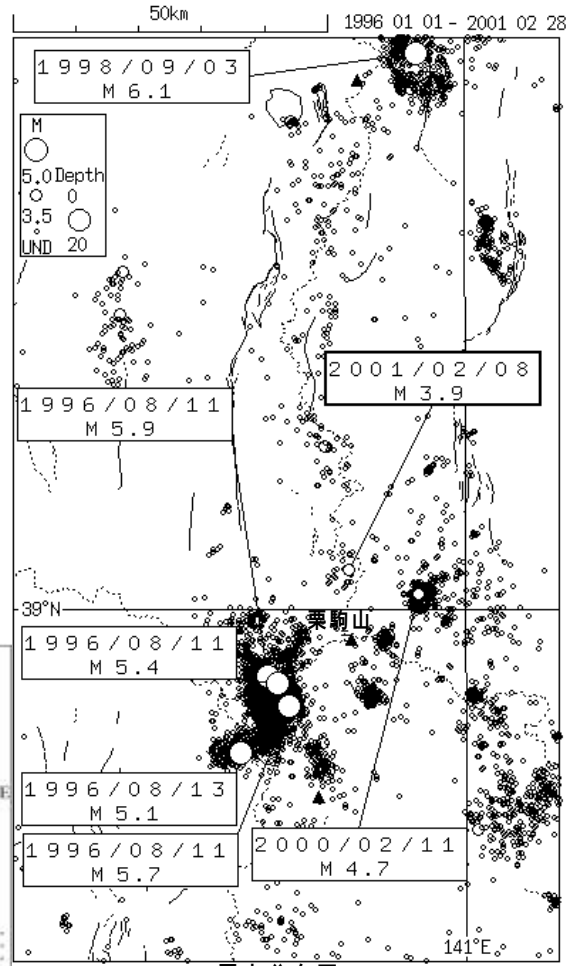
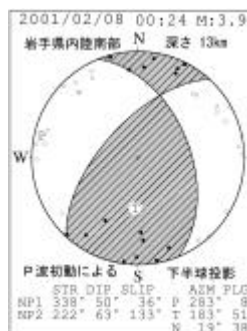
2月8日00時24分、岩手県内陸南部(秋田・岩手県境)でM3.9の地震があり(図4b、図4-1)秋田県で震度1~2を観測した。この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸がある。

2月25日06時53分、福島県沖でM5.8の地震があり(図4c)東北地方南部から関東地方北部で震度1~3、東北地方北部~静岡・長野県にかけて震度1~2を観測した。また、26日15時08分にほぼ同じところでM5.4(最大震度2)の地震があった。この海域は、普段から地震活動が見られるところである。これらの地震の発震機構は、圧力軸が東西方向~西北西-東南東方向にある逆層型であり、沈み込む太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近の地震と考えられる(図4-2)。

図 4 - 1

岩手県内陸南部の地震活動

表示期間：1996年1月~2001年2月



震央分布図

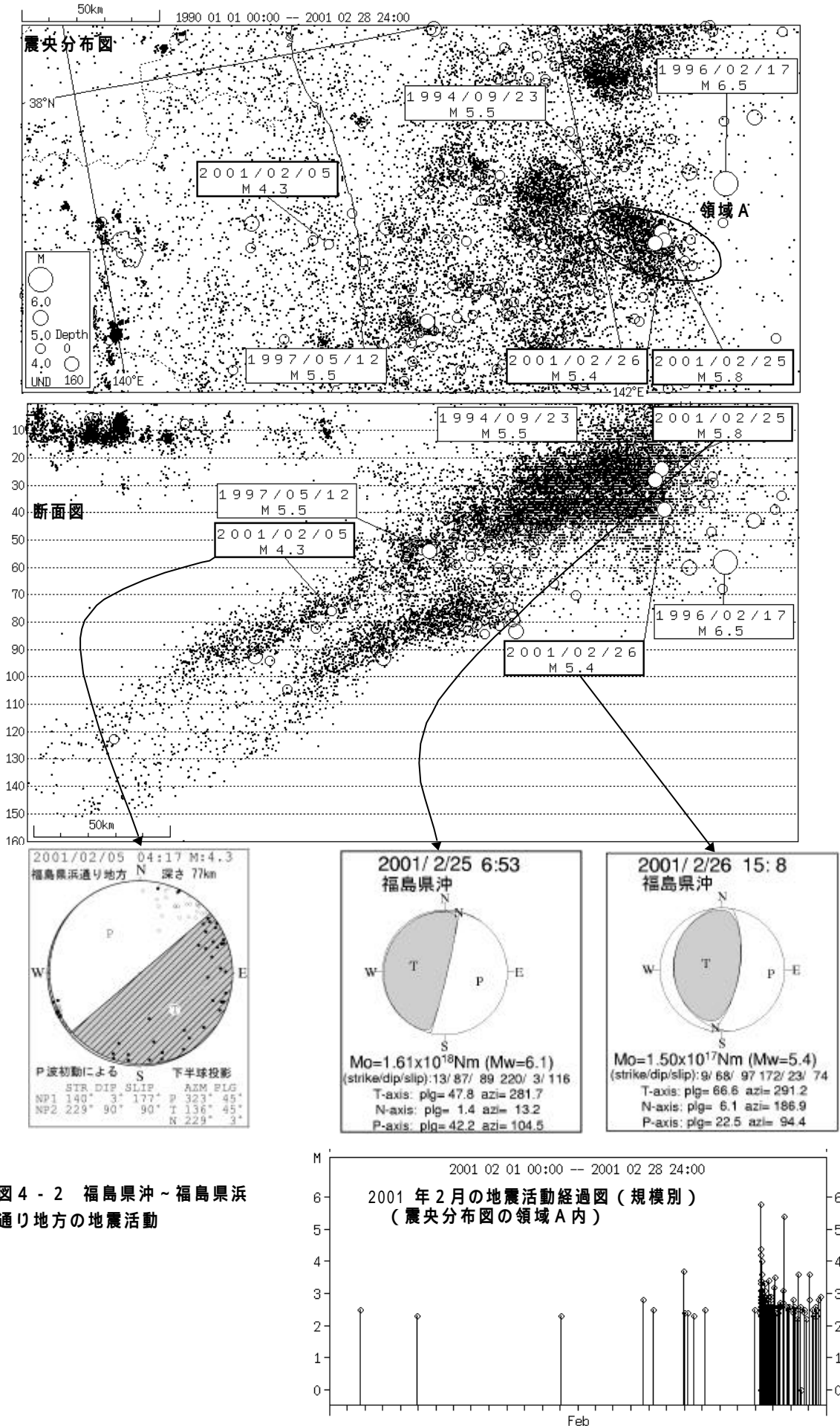


図 4 - 2 福島県沖～福島県浜通り地方の地震活動

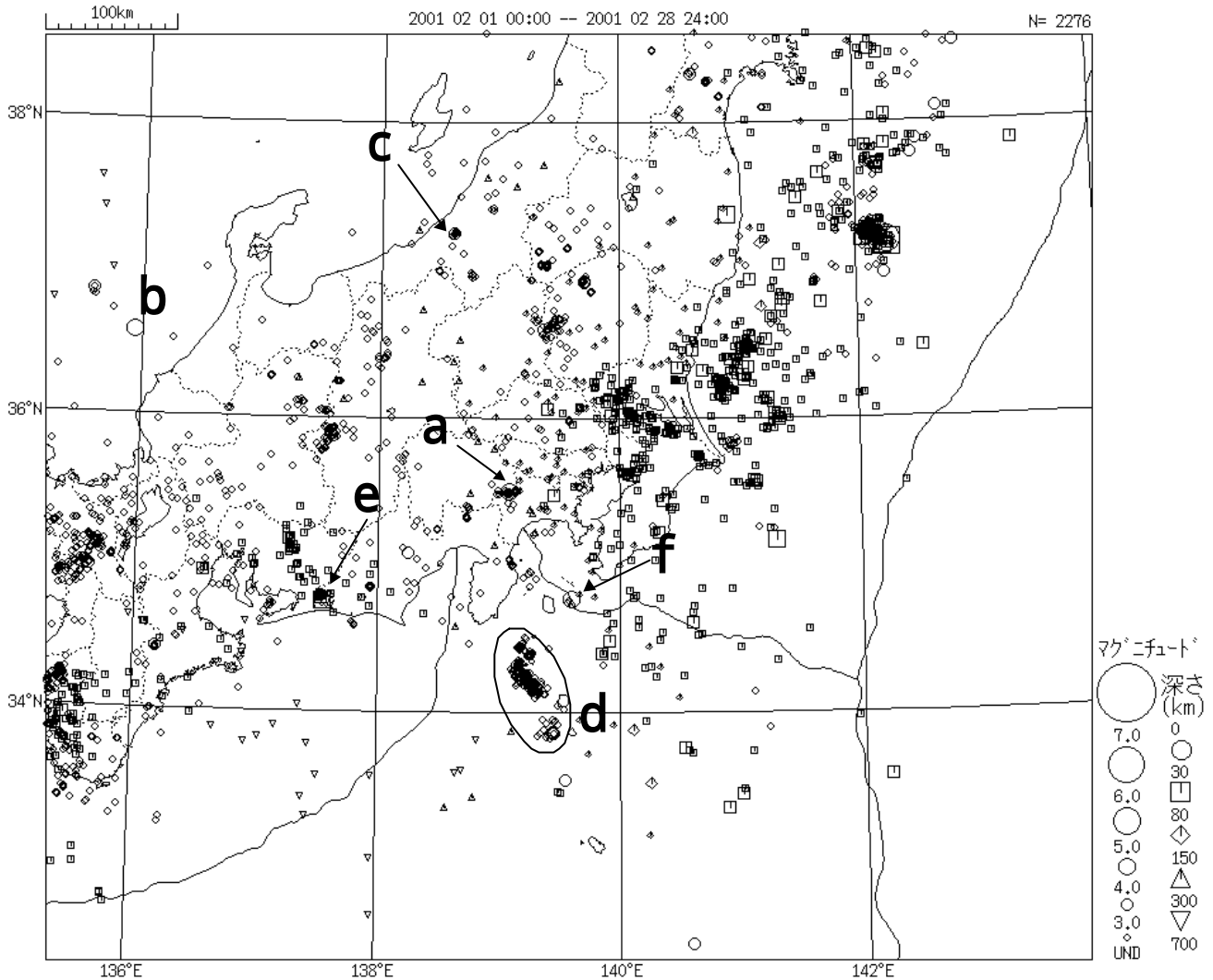


図5 関東・中部地方の震央分布図

関東・中部地方

2月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は、47回(1月49回)であった。

2月2日08時10分、神奈川県西部でM4.2の地震があり(図5 a)山梨県で震度2~3、神奈川県、静岡県で震度1~3、関東地方と長野県にかけて震度1~2を観測した。神奈川県西部から山梨県東部にかけての地域は、フィリピン海プレートと陸のプレートが衝突による地震が発生している(p.13参照)

2月4日21時03分、石川県西方沖でM4.0の地震があり(図5 b)富山県、石川県、福井県で震度1を観測した。この地震は、2000年6月7日に発生した地震(M6.1)の南東約40kmに位置する。発震機構は東西方向に圧力軸のある横ずれ断層型である(図5-2)。

2月10日17時45分、新潟県中越地方でM3.6の地震があり(図5 c)、新潟県の高柳町で震度3を観測したほか、新潟県中越地方で震度1~2を観測した。この地震は、1月2日に発生した地震(M4.4、最大震度5弱)の余震であり、この活動は2月末には散発的になった(図5-1)。

2000年6月26日以来の三宅島~新島・神津島近海の地震活動(図4 d)が継続している。2月13日01時19分、式根島の西約4kmでM3.9の地震があり、式根島で震度5弱、新島で震度3、神津島で震度2を観測した。一連の地震活動は、この地震の発生前後で大きな変化はなく、低調に推移している(図5-3)。震度1以上を観測した地震は18回(1月12回)であった。震度1以上を観測した地震については、p.43参照。

2月15日03時10分、鳥島近海の深さ397kmでM4.9の地震があり(図5の範囲外、図2参照)父島で震度1を観測した。

2月23日07時23分、静岡県西部の深さ40kmでM4.9の地震があり(図5 e)愛知県で震度2~4、静岡県、岐阜県で震度1~4、中部地方、関東地方南部、近畿地方で震度1~3を観測した。この地震の発震機構はほぼ東西方向に張力軸のある正断層型であり、フィリピン海プレート内部の地震である(p.13参照)。

2月25日14時05分、伊豆大島近海でM4.3の地震があり(図5 f)、千葉県館山市と富浦町で震度3を観測したほか、関東地方南部、伊豆諸島及び静岡県、山梨県で震度1~2を観測した。この地震はフィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる(p.13参照)。

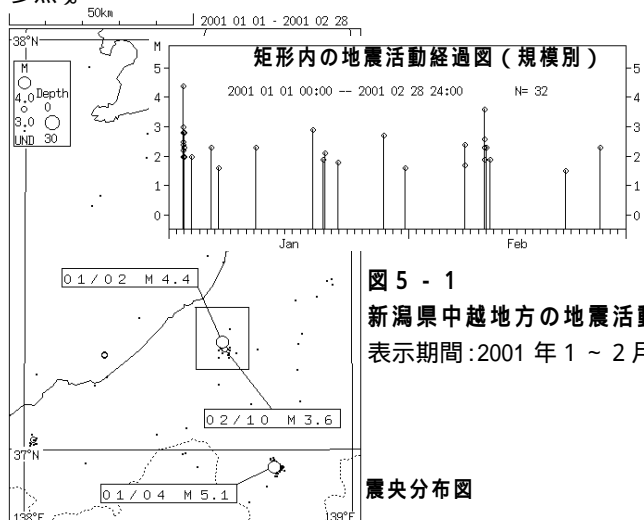


図5-1 新潟県中越地方の地震活動表示期間:2001年1~2月

震央分布図

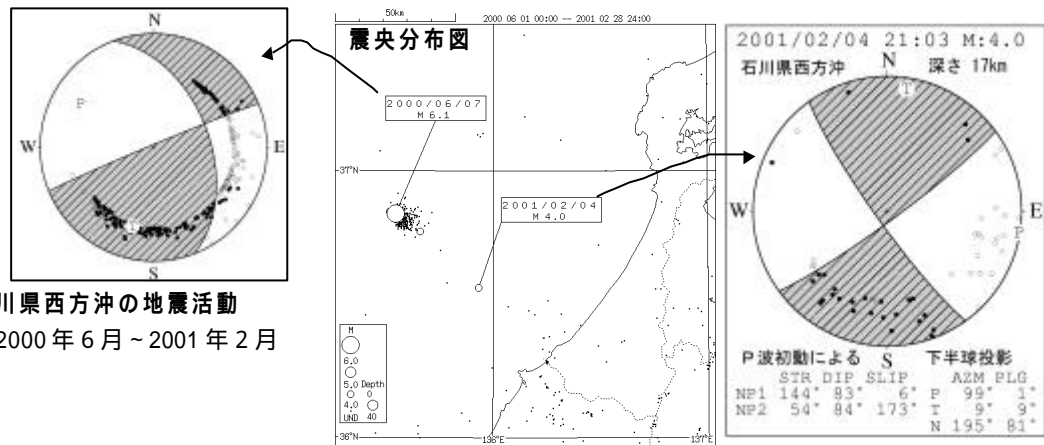


図 5 - 2 石川県西方沖の地震活動
表示期間：2000 年 6 月～2001 年 2 月

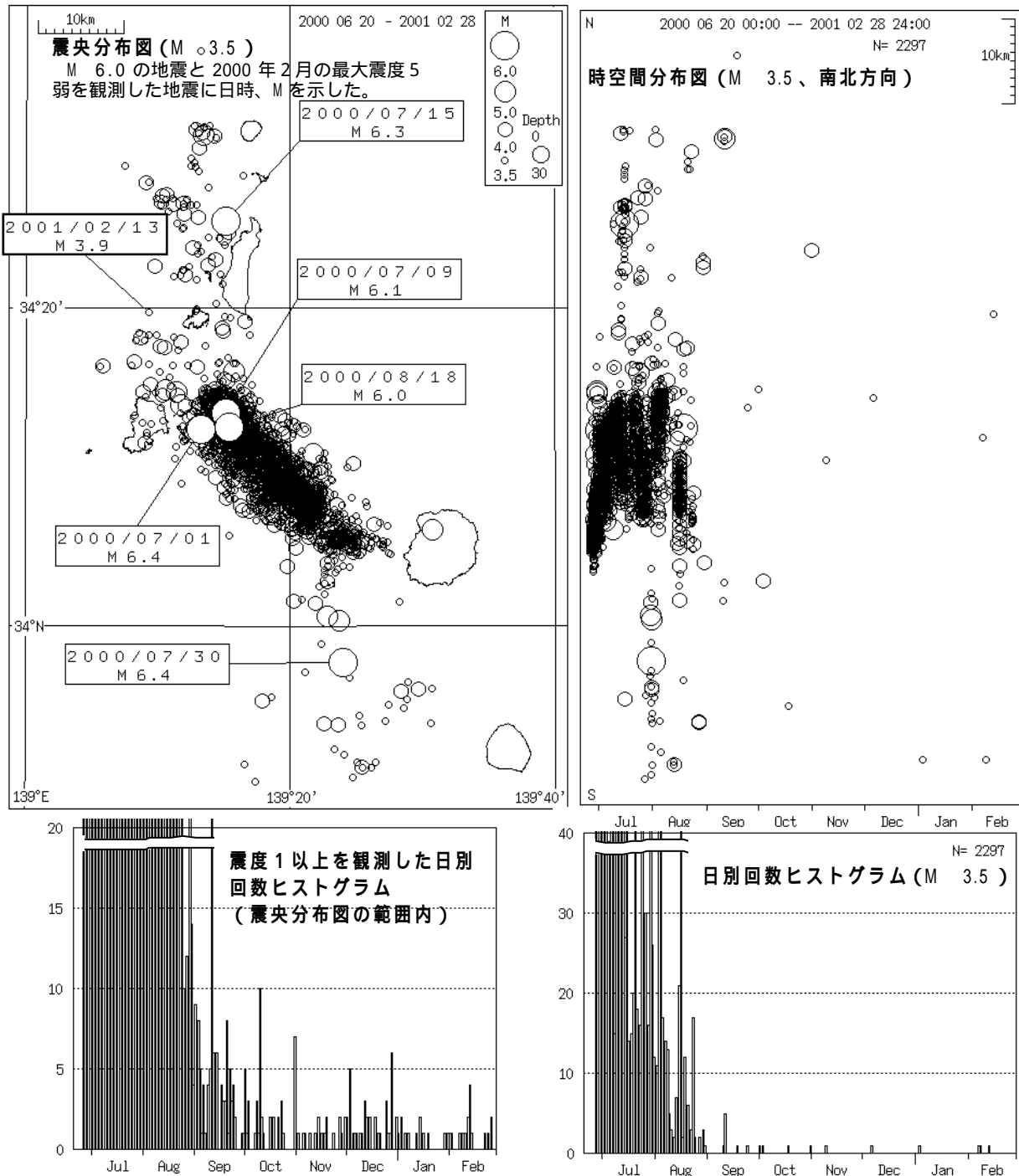


図 5 - 3 三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動 表示期間：2000 年 6 月 20 日～2001 年 2 月 28 日

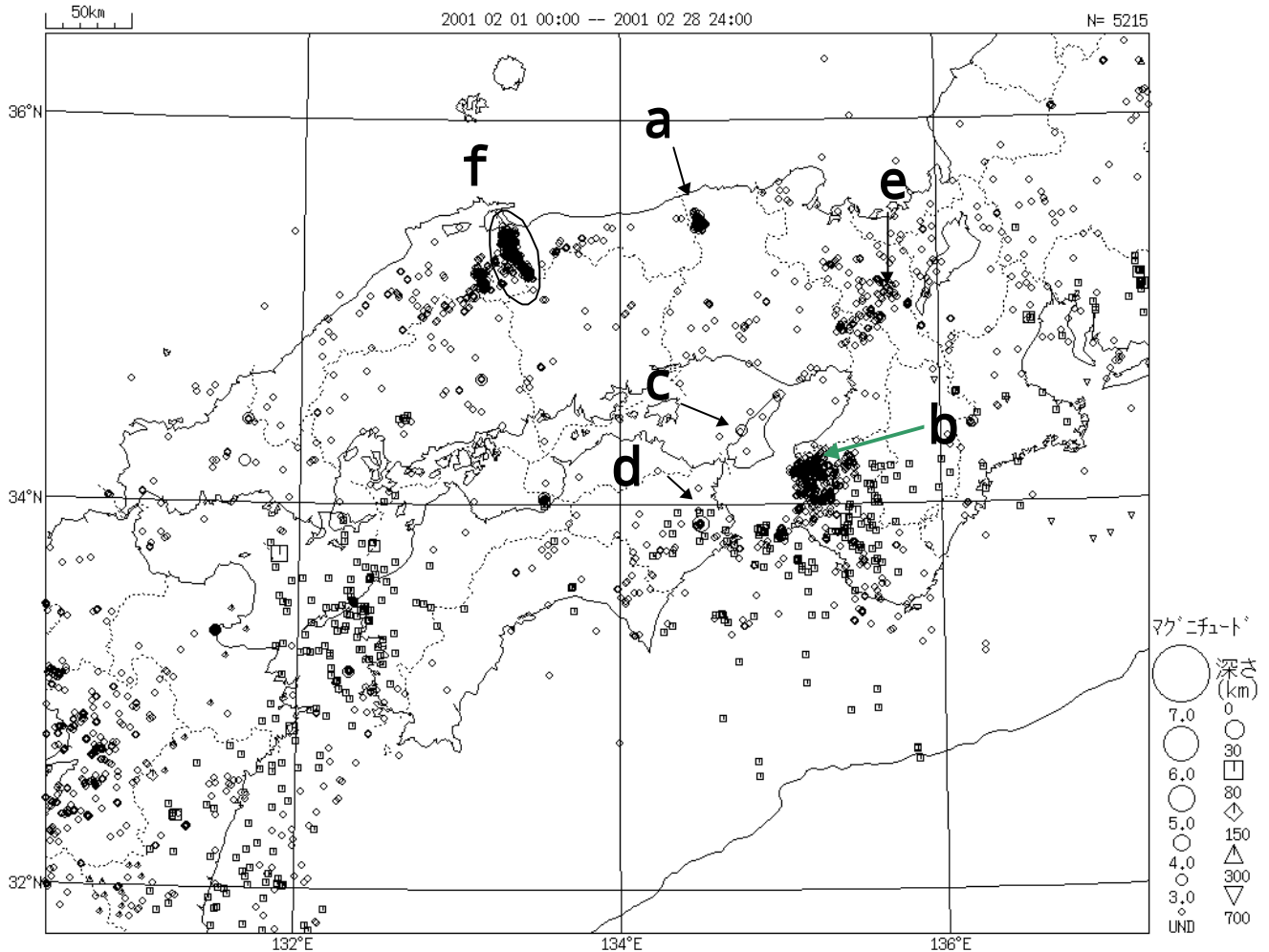


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

近畿・中国・四国地方

2月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は、42回(1月206回)であった。

兵庫県北部の地震活動(図6 a)は、減衰傾向にある。震度1以上を観測した地震は、2月に8回(1月164回)であり、最大震度は3(2回)であった。それらは、2月1日01時50分及び16日02時19分のともにM3.9(2月中の最大規模)である(図6 - 2)。震度1以上を観測した兵庫県北部の地震は、p.44参照。

2月5日03時34分、和歌山県北部でM3.4の地震があり(図6 b)、和歌山市で震度3を観測したほか、和歌山県北部～大阪府南部で震度1～2を観測した(図6 - 1参照)。

2月5日10時46分、淡路島付近でM3.6の地震があり(図6 c)、兵庫県で震度1～2、徳島県と香川県の一部で震度1を観測した(図6 - 1参照)。

2月8日14時11分、徳島県南部でM4.2の地震があり(図6 d)、徳島県の鷲敷町で震度4を観測したほか、徳島県と香川県で震度1～3、近畿地方、中国地方、四国地方で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸のある横ずれ断層型である(図6 - 1)。

2月9日07時10分、京都府南部でM3.5の地震があり(図6 e)、京都府亀岡市で震度3を観測したほか、京都府、大阪府と兵庫県の一部で震度1～2を観測した(図6 - 1参照)。

平成12年(2000年)鳥取県西部地震(M7.3:暫定値)の余震活動(図6 f)は、減衰傾向であり、2月に震度1以上を観測した地震は19回(1月28回)であった。このうち、2月11日09時17分のM4.3(余震域北西部)では、鳥取県米子市、境港市、日吉津村と島根県安来市で震度4を観測した。なお、震度1以上を観測した鳥取県西部の余震は、p.42参照。

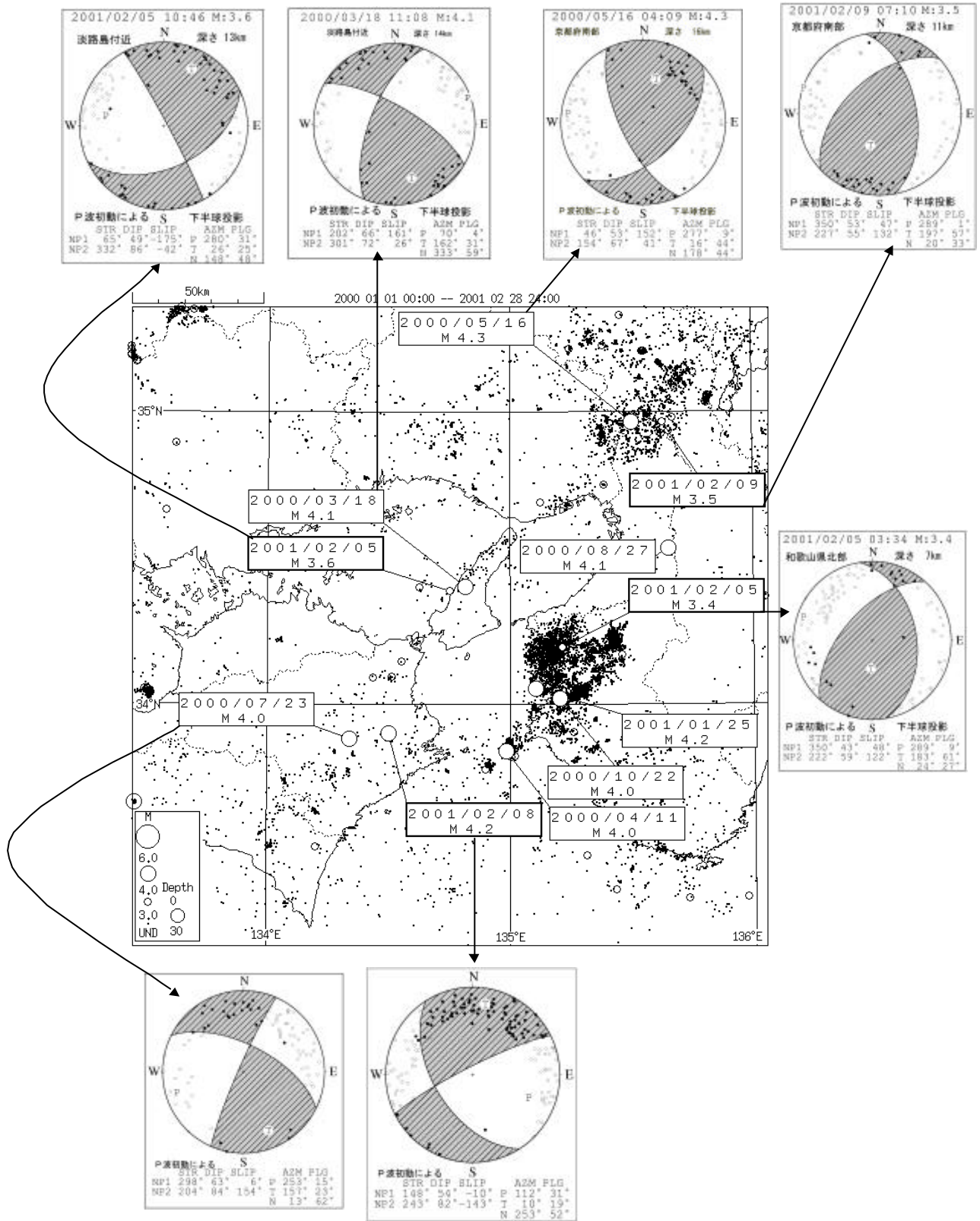


図6-1 近畿・四国地方の地震活動と発震機構 表示期間：2000年1月～2001年2月

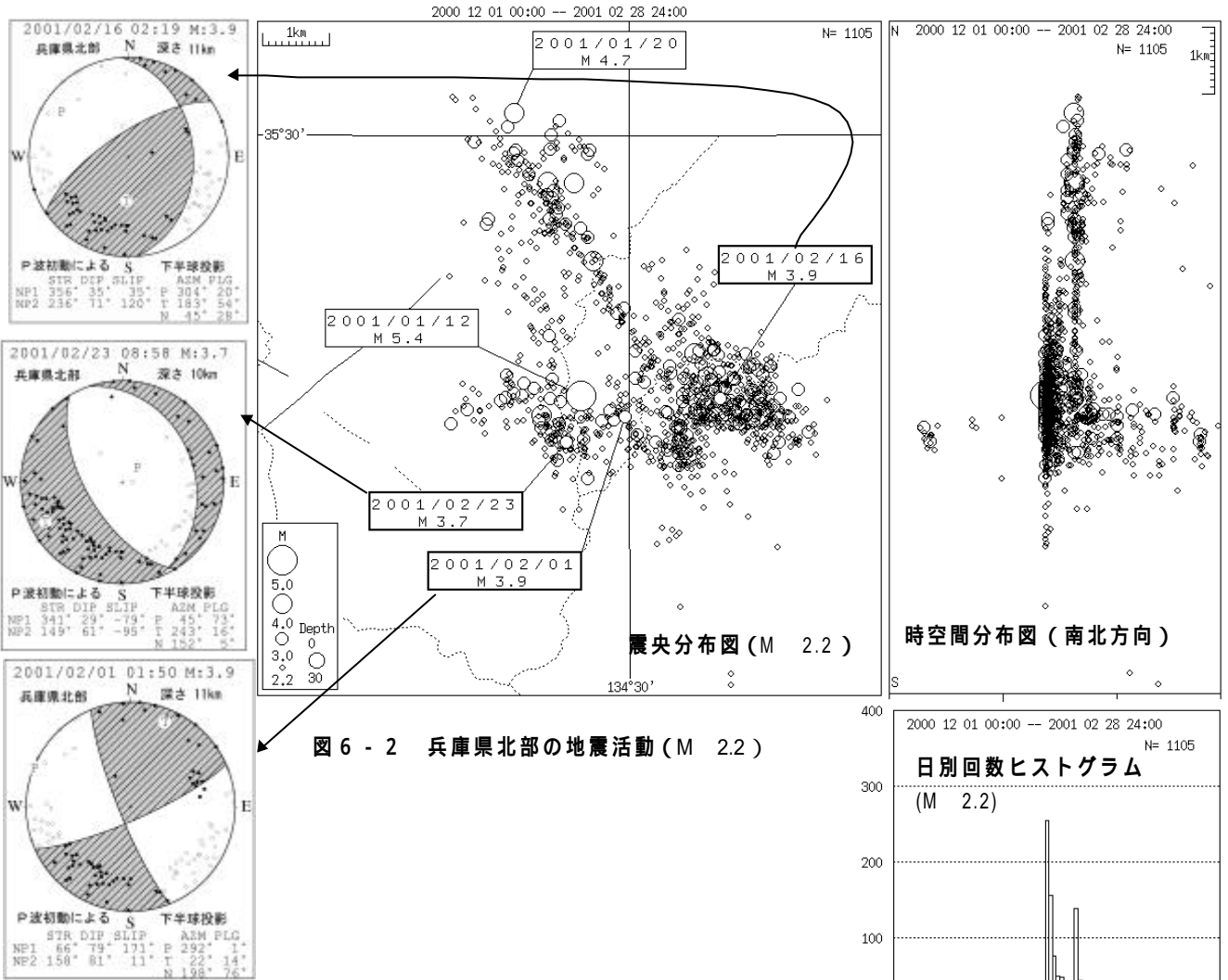


図 6 - 2 兵庫県北部の地震活動 (M 2.2)

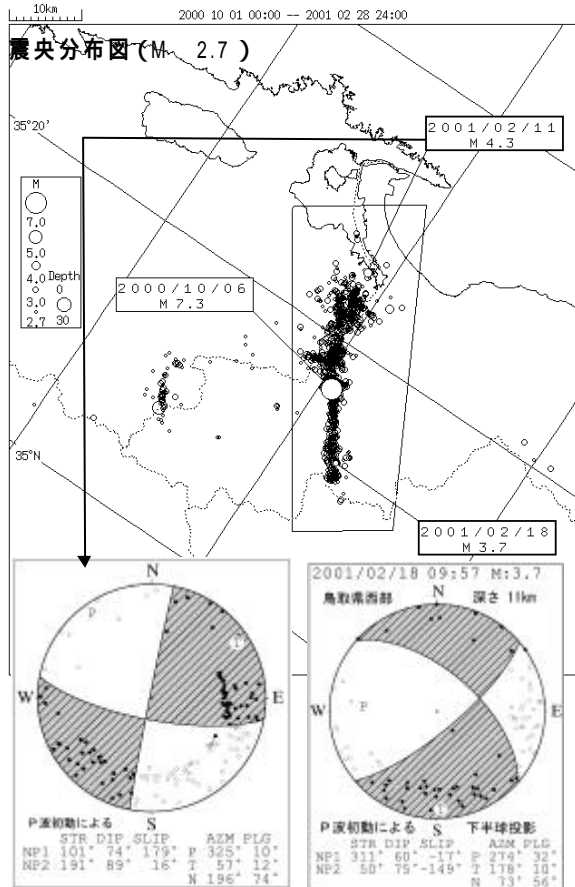


図 6 - 3 鳥取県西部地震の余震活動 (M 2.7*)

M2.7 以上の余震数と震度 1 以上を観測した余震数はほぼ等しい (2月の震度 1 以上 19 回、M 2.7、11 回)。

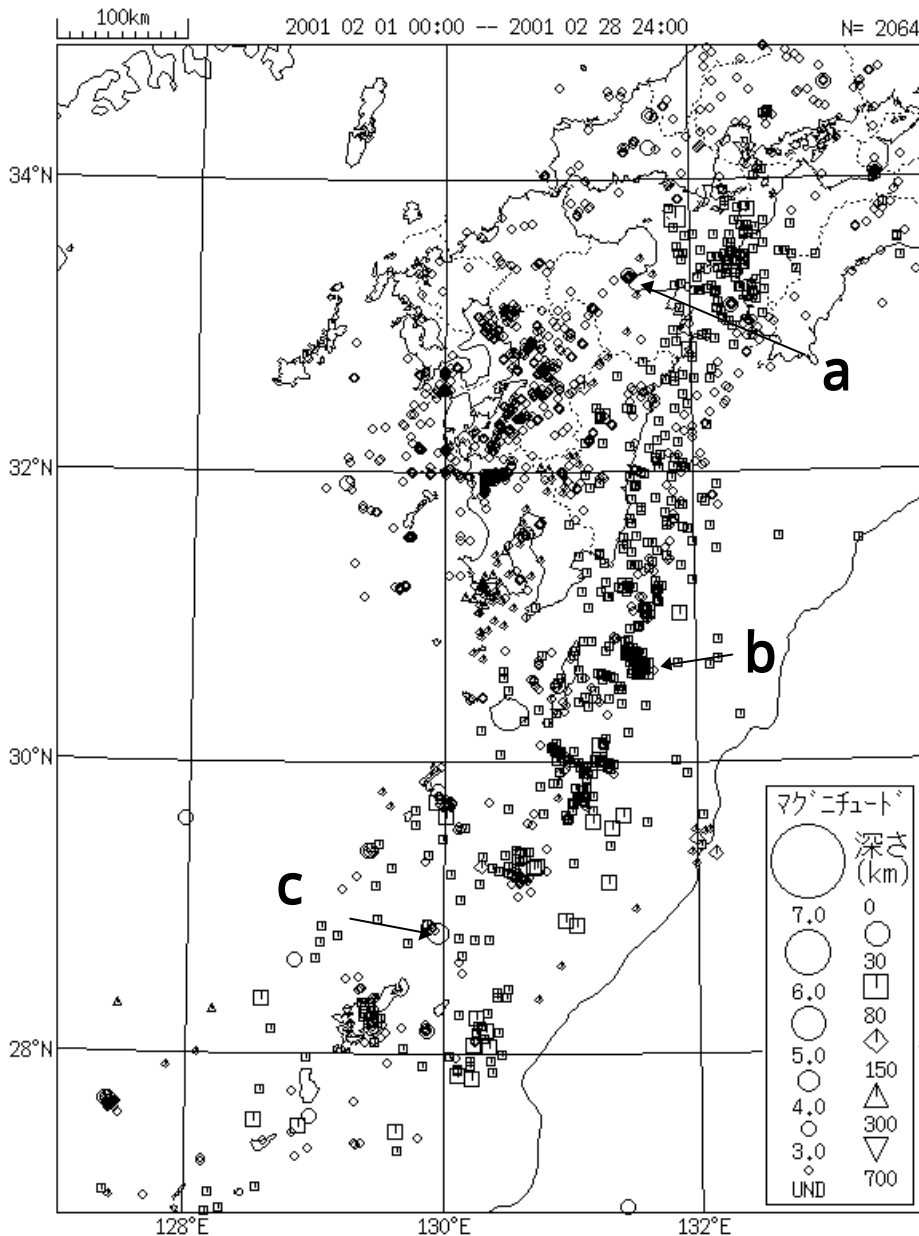


図 7 九州地方の震央分布図

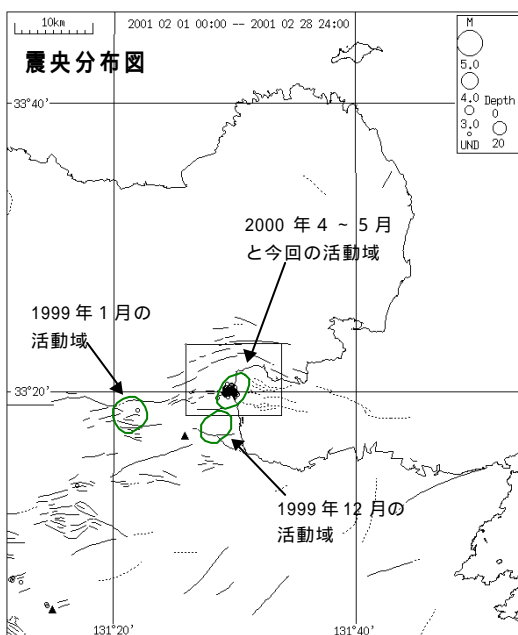
九州地方

2月に九州地方で震度1以上を観測した地震は、13回（1月19回）であった。

大分県中部では、2月7日～18日にかけて小規模な地震活動があった（図7a）。このうち最大規模の地震は、2月9日19時11分のM3.3（最大震度2）であり、震度1以上を観測した地震は4回あった。この地域は2000年4月下旬～5月上旬にM4.0（最大震度4）を最大とする地震活動があった。

2月10日06時37分、種子島近海の深さ52kmでM4.0の地震があり（図7b）、鹿屋市で震度1を観測した。

2月14日03時28分、奄美大島近海でM4.6の地震があり（図7c）、奄美諸島とトカラ列島の一部で震度1～2を観測した。



地震活動経過図（規模別）

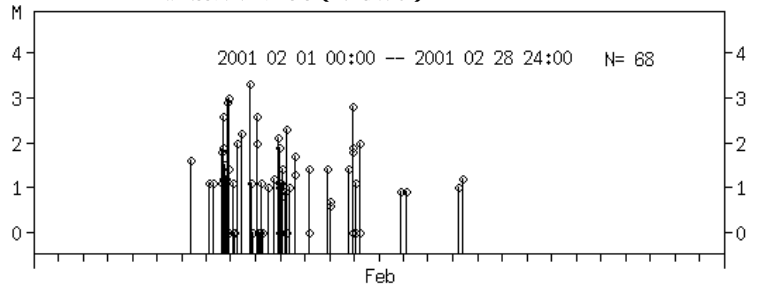


図 7 - 1 大分県中部の地震活動

表示期間：2001年2月

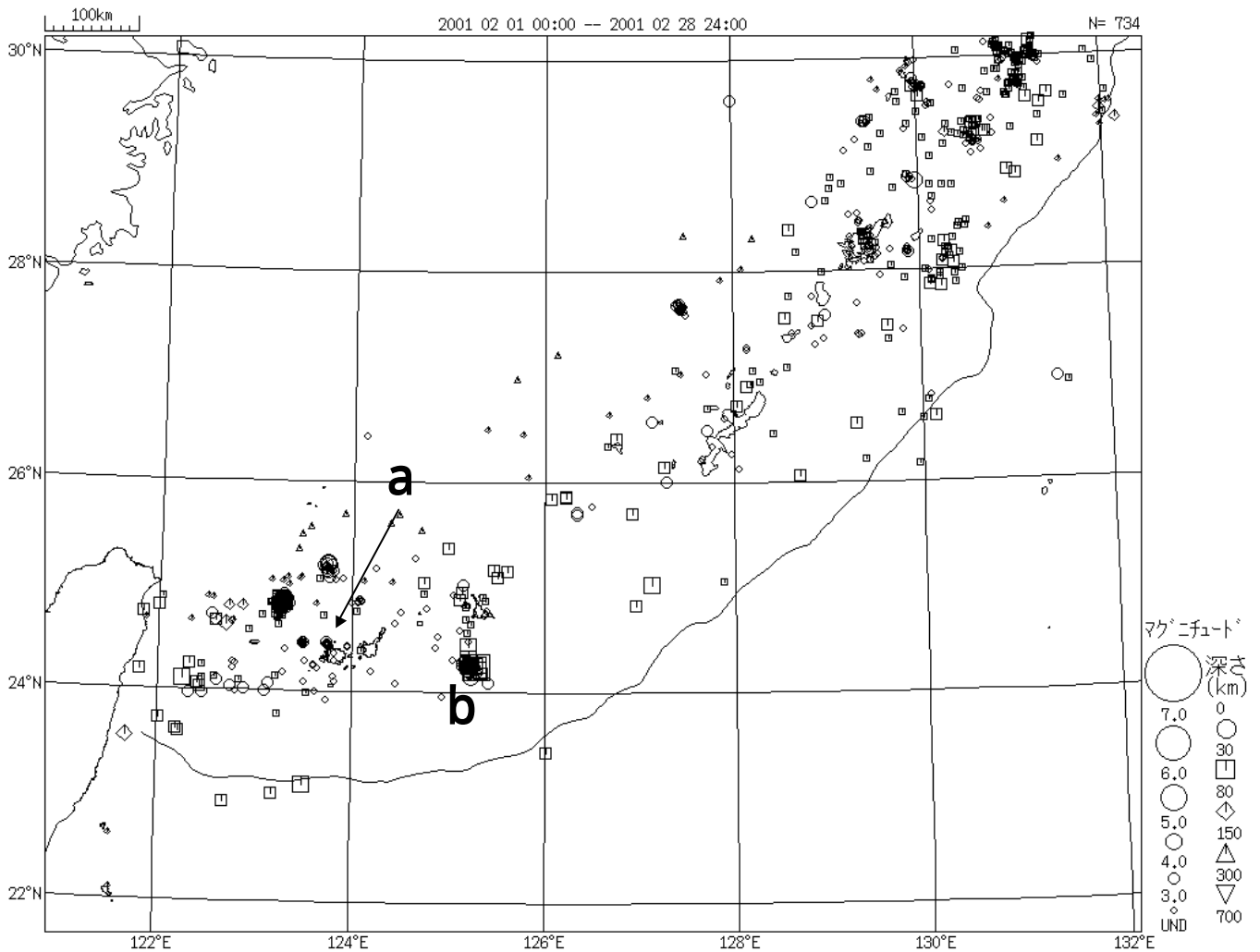


図 8 沖縄地方の震央分布図

沖縄地方

2月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は、12回（1月10回）であった。

11月14日からの石垣島近海（西表島付近）の地震活動（最大 M4.4、最大震度5弱、図8 a）は、規模の大きな地震はなかったものの散発的に継続している。2月の最大規模の地震は4日の M3.3（最大震度2）で、震度1以上を観測した地震はこの1回（1月は7回）であった（図8 - 1）。

2月8日14時41分、宮古島近海で M5.8 の地震があり（図8 b）宮古島で震度3を観測したほか、先島諸島で震度1～2を観測した。この地震活動は、2月27日に M4.7（最大震度2）の地震があったものの、2月末現在ほぼ収まっている。この地震の近くでは、1990年10月1日に M6.1（最大震度3）の地震が発生している（図8 - 1）。

2月18日02時49分、石垣島南方沖で M5.1 の地震があった（図8 - 1、震度1以上の観測なし）。この地震の近くでは、2000年7月16日に M6.5（最大震度1）の地震が発生している。

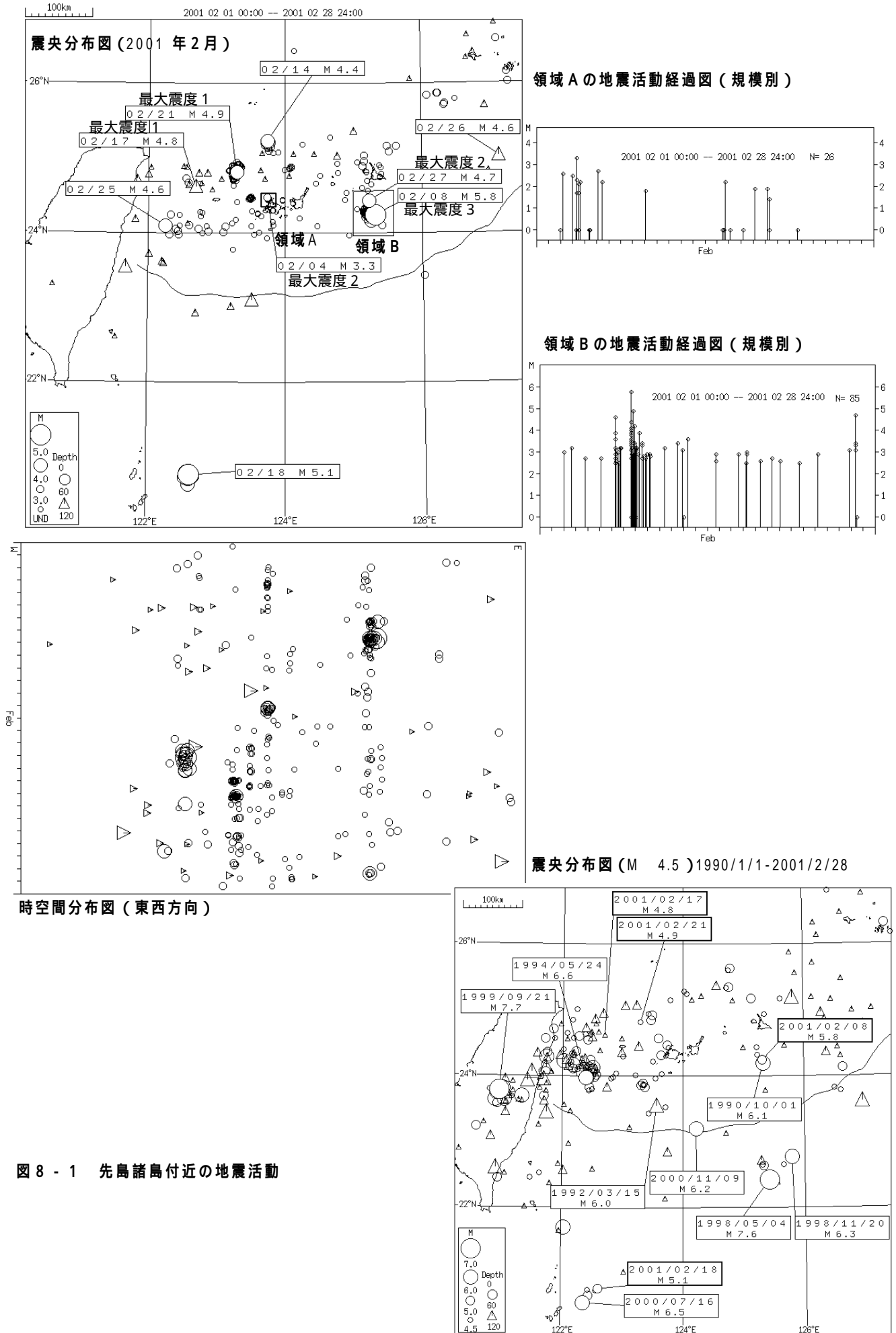


図 8 - 1 先島諸島付近の地震活動

東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では 2 月 23 日に静岡県西部（浜名湖付近）のフィリピン海プレート内で M4.9 の地震が発生した。駿河湾及びその西岸域の地震活動は、1998 年半ば以降、全体としては活動の低い状態が継続している（図 1）。伊豆半島東方沖の地震活動も 1999 年来の低い状態で推移している。

南関東地域では特に目立った地震活動はなかった。

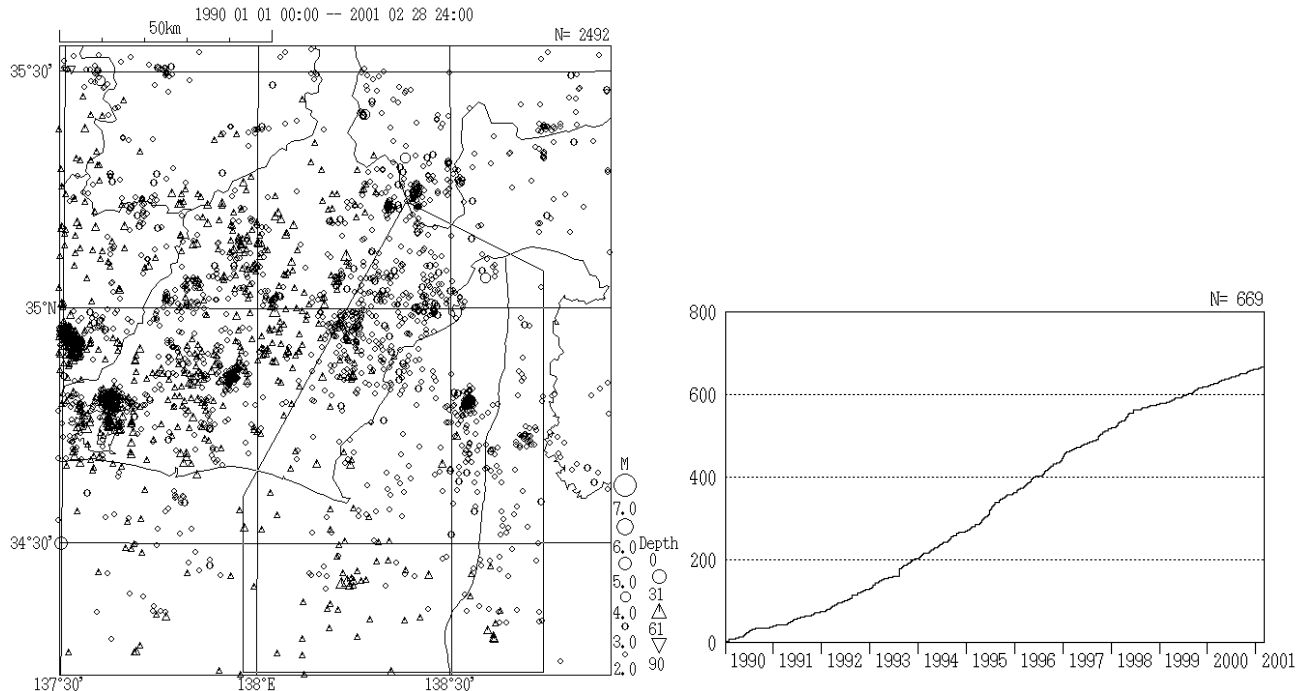


図 1 駿河湾及びその西岸域の地震活動（1990 年 1 月～2001 年 2 月、M2.0 以上）

左図：震央分布図 右図：震央分布図枠内の地震回数積算図（1998 年半ばから少なくなっている）

1. 東海地域

1 日、静岡県中部で M3.0 の地震があった。この地震の深さは 28km、発震機構は北北西 - 南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型（図 3 - ）で、沈み込むフィリピン海プレート内で発生したと考えられる。

23 日、静岡県西部（浜名湖付近）で M4.9 の地震があり、最大震度 4 を観測した。この地震の深さは 40km、発震機構は東北東 - 西南西方向に張力軸を持つ正断層型（図 3 - -1）で、沈み込むフィリピン海プレート内で発生したと考えられる。余震活動は低調で、最大は同日に発生した M3.4（深さ 36km、最大震度 1）で、発震機構も本震と同じような型（図 3 - -2）であった（図 4）。

伊豆半島東方沖では、M2.0 以上の地震の発生は 1 回（1 月 3 回）であり、静かな状態が続いている。

2. 南関東地域

2 日、神奈川県西部（山梨・神奈川県境付近）で、M4.2 の地震があり、最大震度 3 を観測した。この地震の深さは 18km、発震機構は北北西 - 南南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型（図 3 - ）で、フィリピン海プ

レートが陸のプレートに衝突するために生じる地震と考えられる。この付近で M4.0 以上の地震は 2000 年 2 月 11 日の M4.2（最大震度 3）以来であった。この地震は、同日の M3.1 を最大として 8 日までに 24 回の余震（深さ 14～17km）を伴った（図 5）。

25 日、伊豆大島近海で M4.3 の地震があり、最大震度 3 を観測した。震源の深さは 28km で、発震機構は北北西 - 南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型（図 3 - ）で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる（図 6）。

25 日、千葉県東方沖で M4.1（深さ 54km）の地震があった。

3. 伊豆諸島

三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動が続いた。最大の地震は、13 日新島・神津島近海の M3.9（最大震度 5 弱）の地震で、M3.0 以上の地震が 7 回（1 月 5 回）観測された。最大震度 5 弱を観測したのは、2000 年 9 月 11 日以来であった。

注：本文中の番号は次ページの図 2、図 3 中の数字に対応する。

2001年 2月1日 ~ 28日 (地震数 1184)

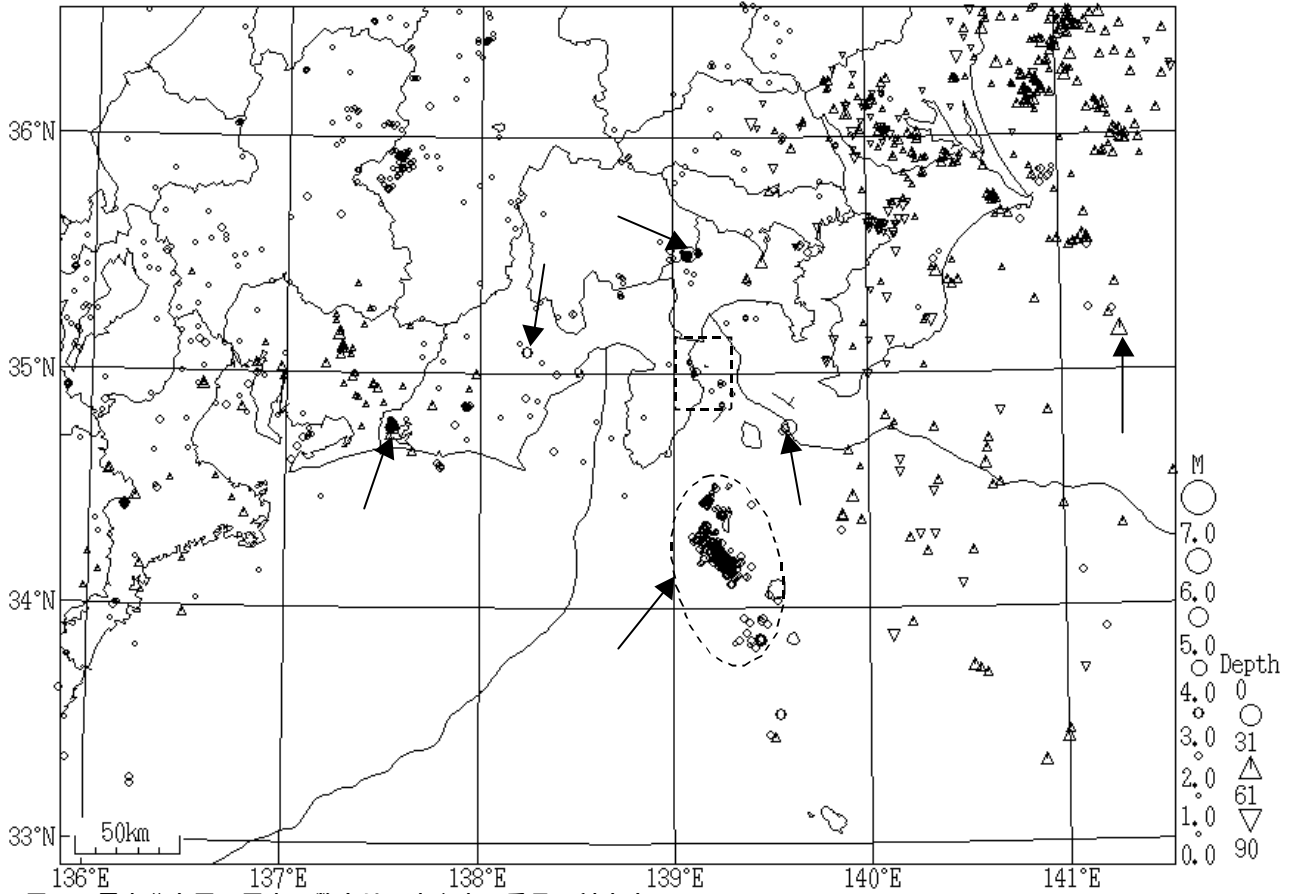


図2 震央分布図<図中の数字は、本文中の番号に対応する>

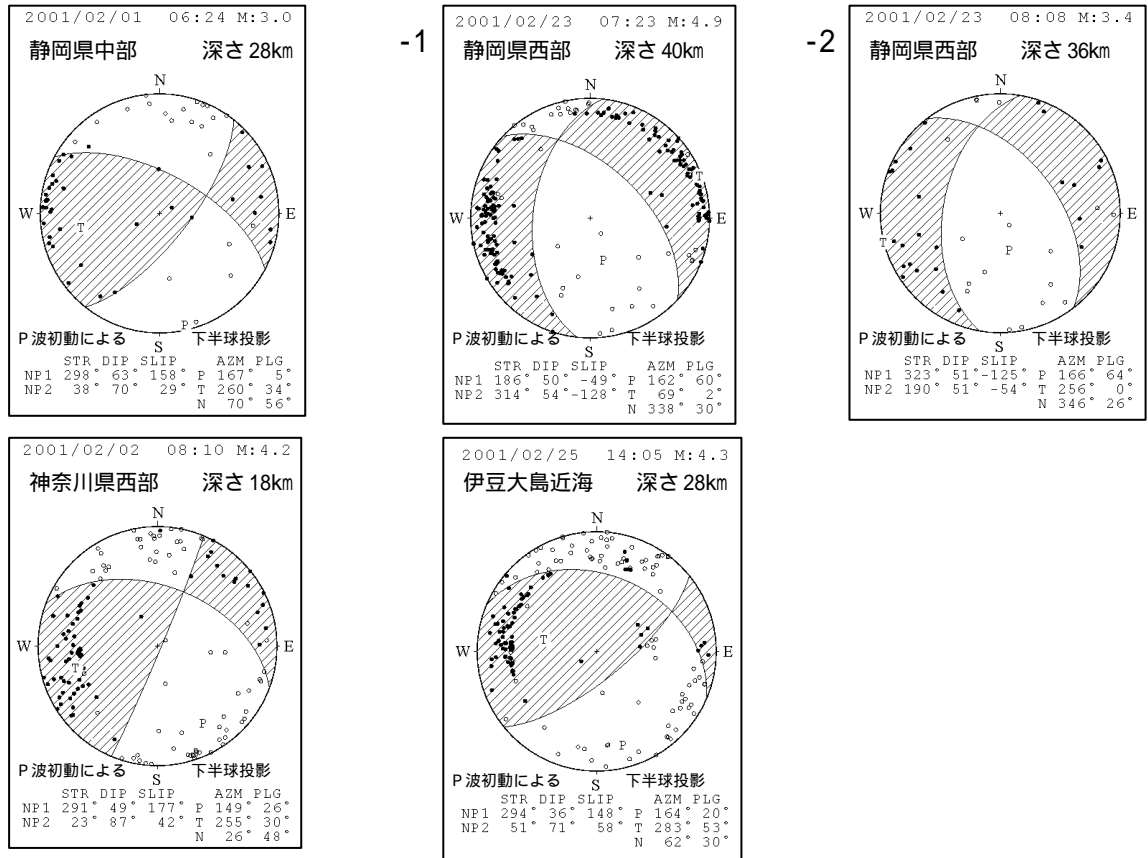


図3 主なP波初動による発震機構<図中の数字は、本文中の番号に対応する>

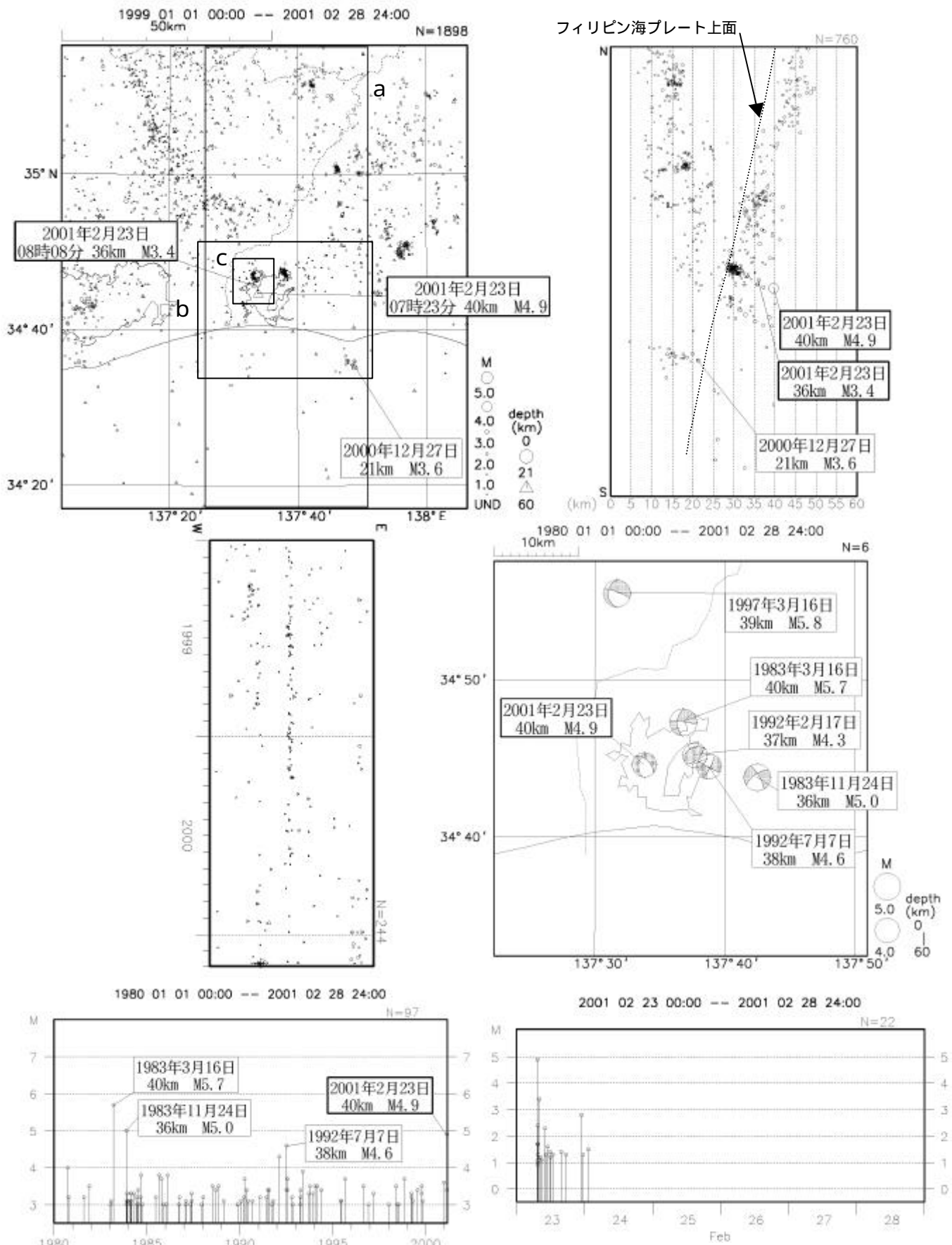


図 4 静岡県西部（浜名湖付近）の地震活動（1999 年 1 月 1 日～2001 年 2 月 28 日）

上左図：震央分布図

上右図：震央分布図矩形 a 内の南北断面図

中左図：震央分布図矩形 b 内の東西方向の時空間分布図

中右図：過去の発震機構（1980 年～2001 年 2 月、M4.0）

下左図：矩形 b 内の地震活動経過図（規模別）（1980 年～2001 年 2 月、M3.0）

下右図：矩形 c 内の地震活動経過図（規模別）余震の発生状況（2001 年 2 月 23 日～28 日）

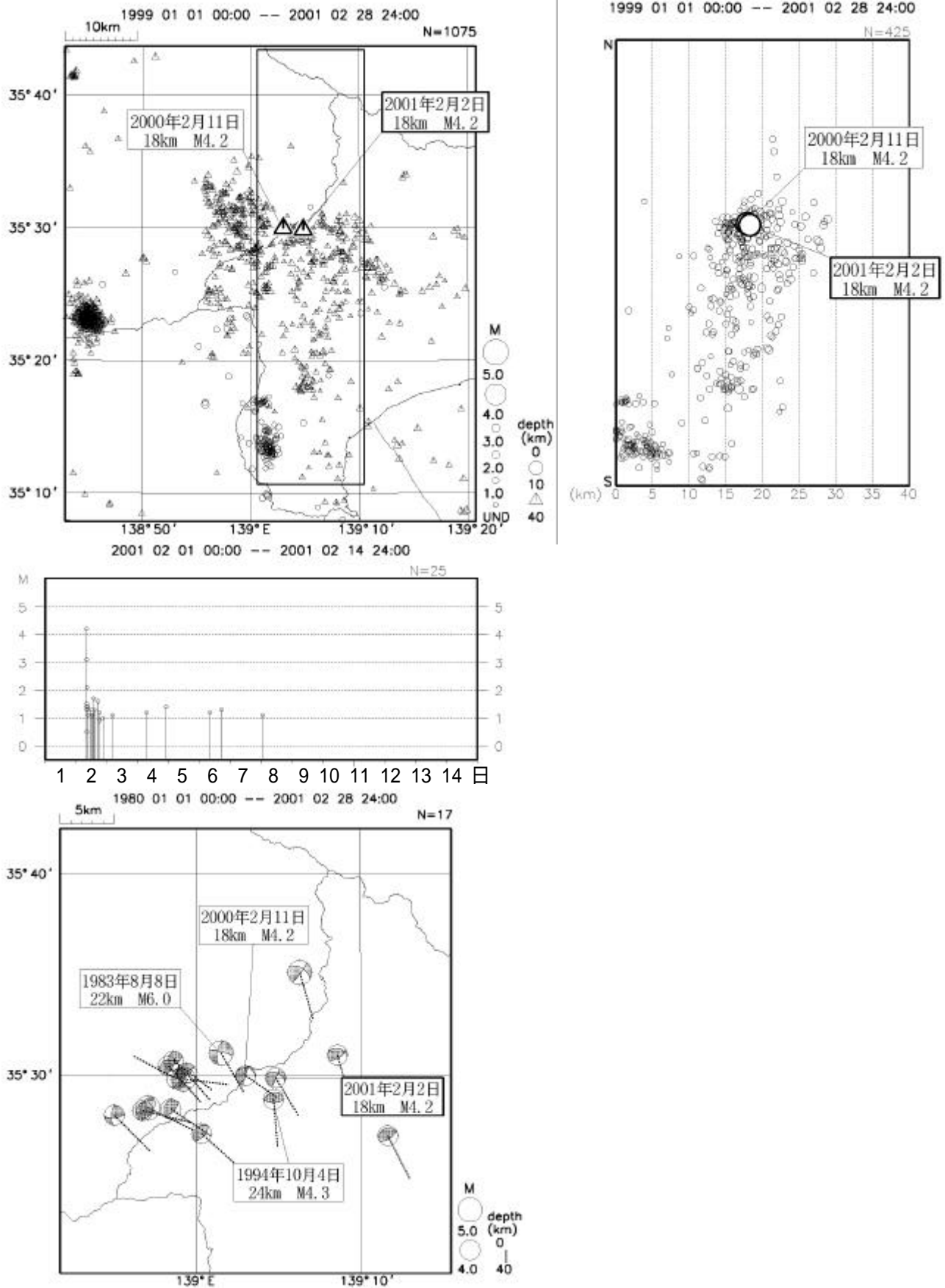


図 5 神奈川県西部(神奈川・山梨県境付近)の地震活動(1999年1月1日~2001年2月28日)
 上左図:震央分布図 右図:震央分布図矩形内の南北断面図
 中図:地震活動経過図(規模別)(2001年2月1日~2月14日)
 下図:過去の発震機構(1980年~2001年2月28日)各発震機構球からのびる線は圧力軸の方向を示す

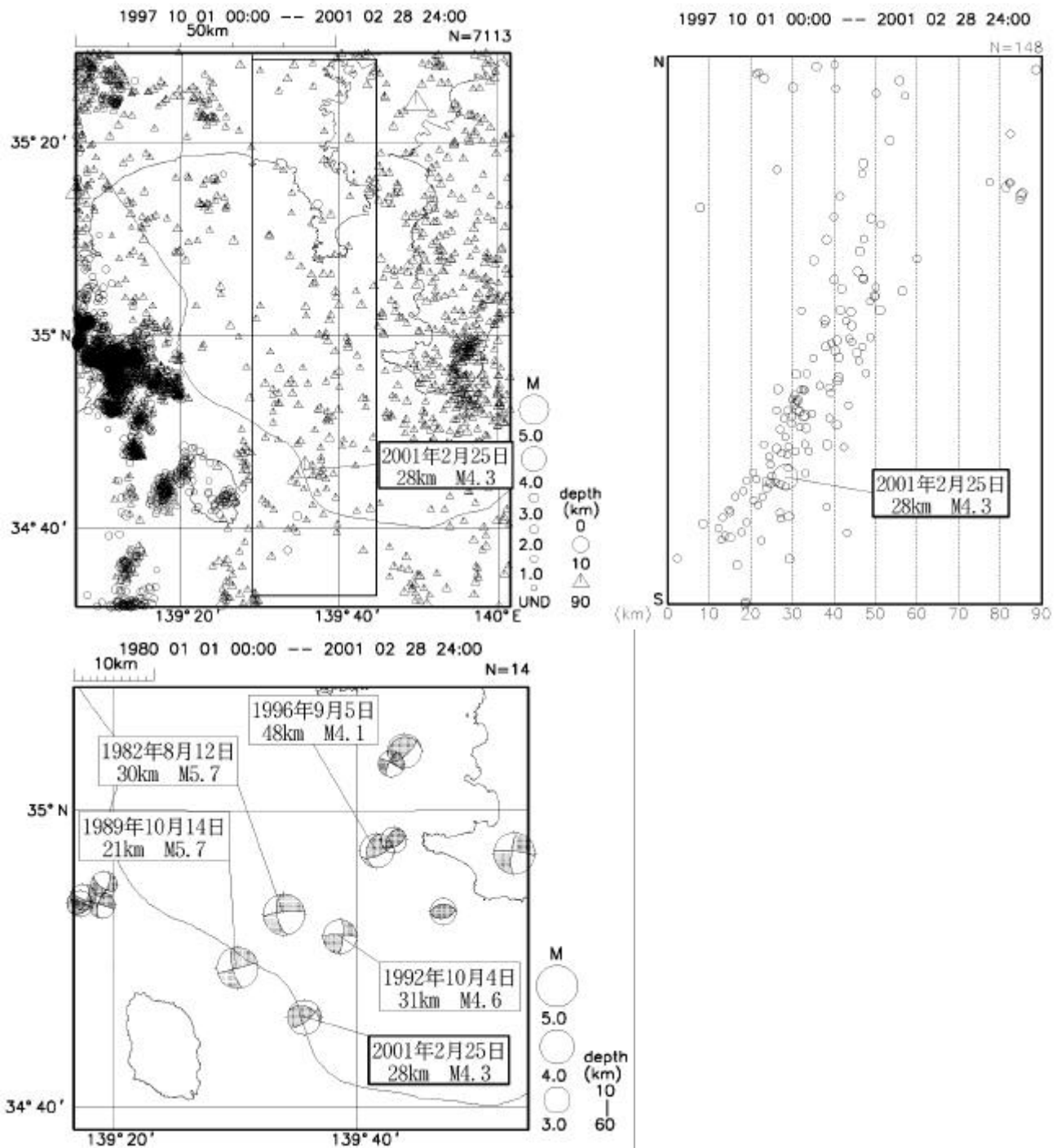


図 6 伊豆大島近海の地震活動 (1977 年 10 月 1 日 ~ 2001 年 2 月 28 日)
 上左図：震央分布図 右図：震央分布図矩形内の南北断面図
 下図：過去の発震機構 (1980 年 1 月 1 日 ~ 2001 年 2 月 28 日)

日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

表1 「マグニチュード6.0以上」、「被害を伴った」、「震度4以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	2 8 14 11	徳島県南部	33° 54.2'N 134° 30.0'E 14km M:4.2	・ ・ ・ ・	4:徳島県 鷲敷町和食郷*
2	2 11 09 17	島根県東部	35° 25.1'N 133° 17.8'E 13km M:4.3	・ ・ ・ ・	4:鳥取県 米子市博労町、境港市東本町 日吉津村日吉津* 島根県 安来市安来町*
3	2 13 01 19	新島・神津島近海	34° 19.6'N 139° 09.3'E 7km M:3.9	・ ・ ・ ・	5弱:東京都 新島村式根島
4	2 23 07 23	静岡県西部	34° 44.6'N 137° 33.8'E 40km M:4.9	・ ・ ・ ・	4:岐阜県 上矢作町役場* 静岡県 小笠町赤土* 愛知県 小坂井町小坂井*、 愛知旭町小渡
5	2 26 14 58	赫ツ海南部	46° 25.7'N 144° 45.8'E 415km M:6.2	* ・ ・ ・	2:北海道 厚岸町尾幌 他4点 青森県 平内町小湊 他4点

注1)震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注2)M H S Tの各項目について、M:M:6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波予報を行った地震、として該当項目に*を印した。

注3)最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体の震度観測点の情報である。被害の報告は総務省消防庁による。

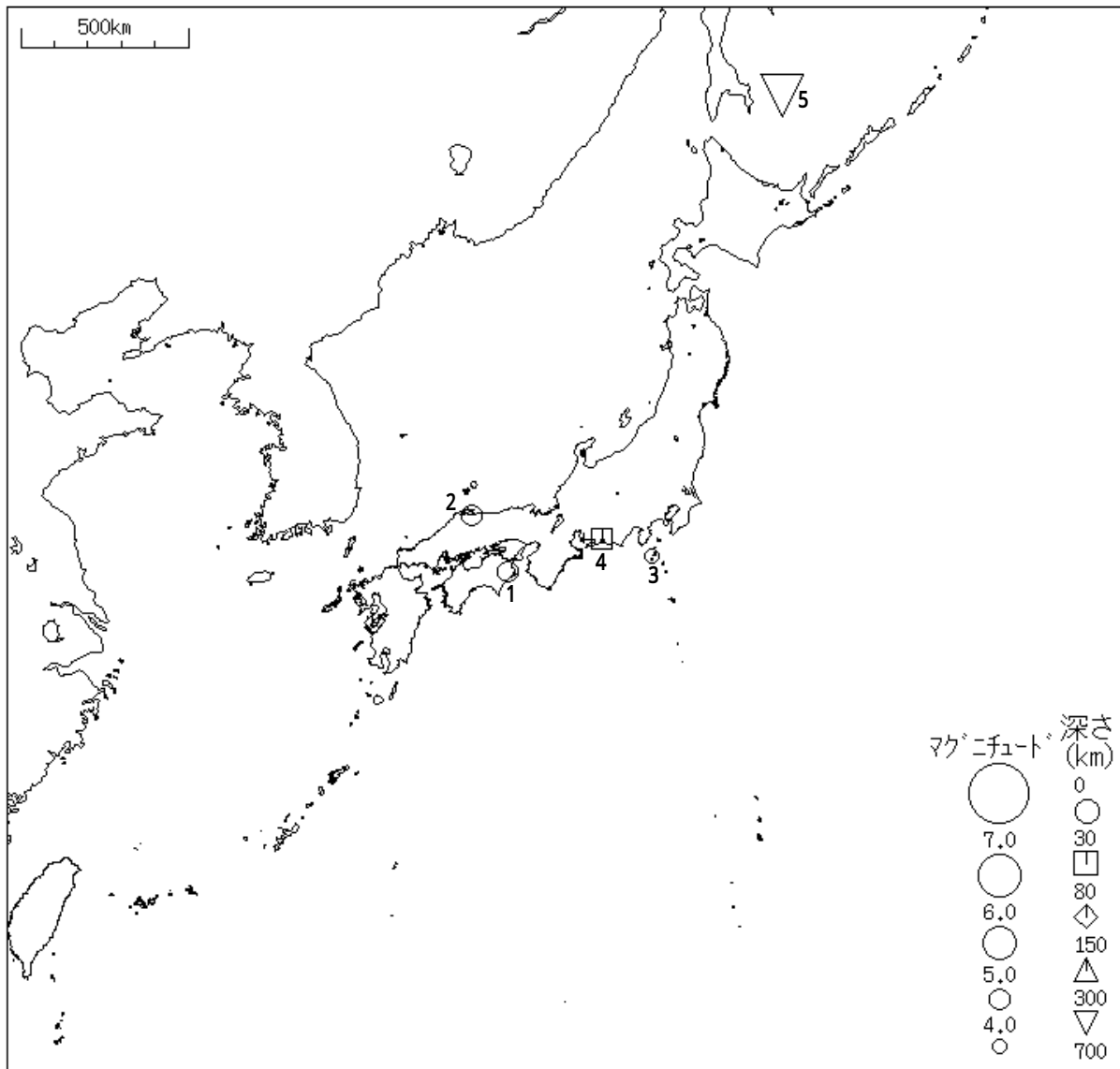
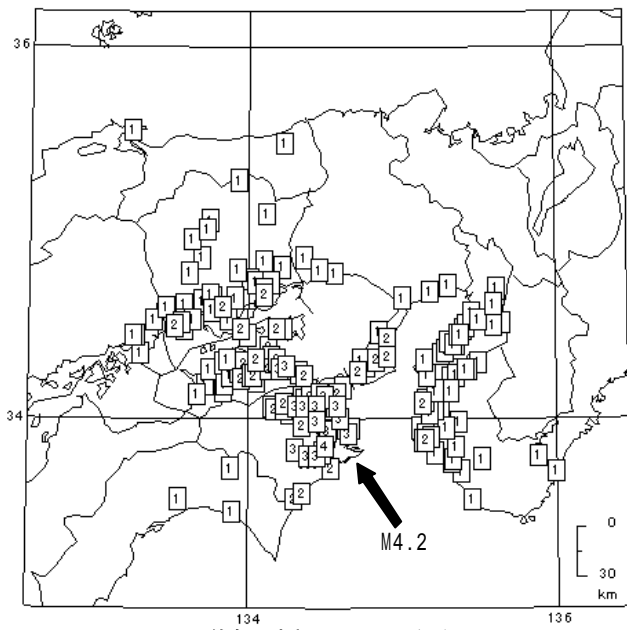
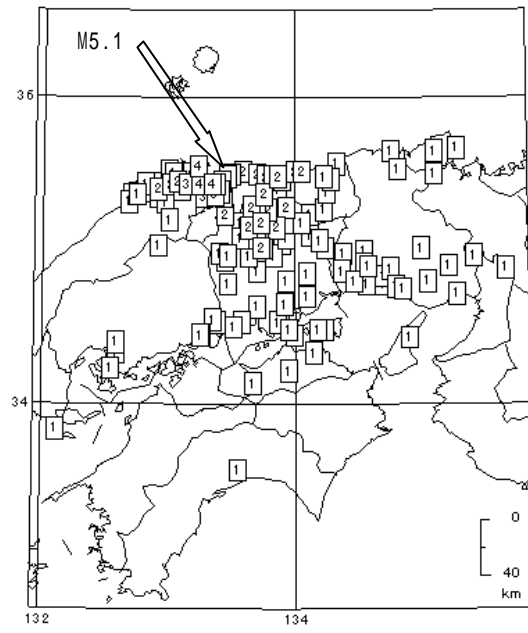


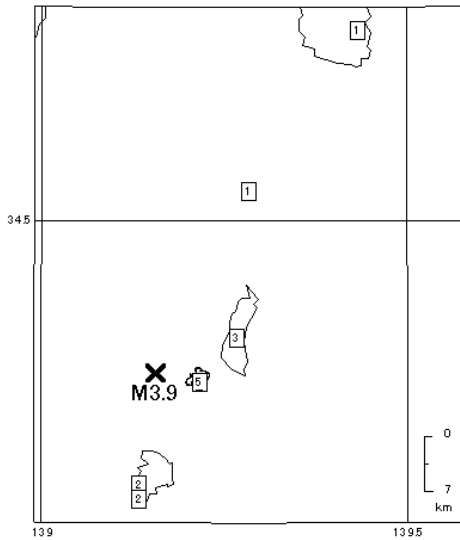
図1 震央分布図 <数字は、表1の番号に対応する>



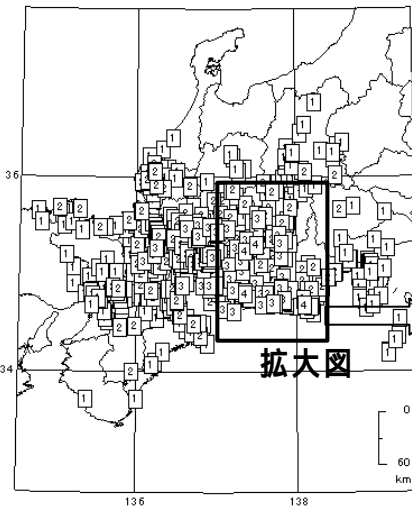
1 .2/8 14:11 徳島県南部 (M4.2、深さ 14km)



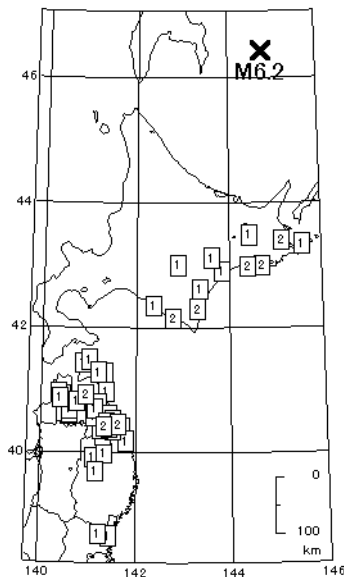
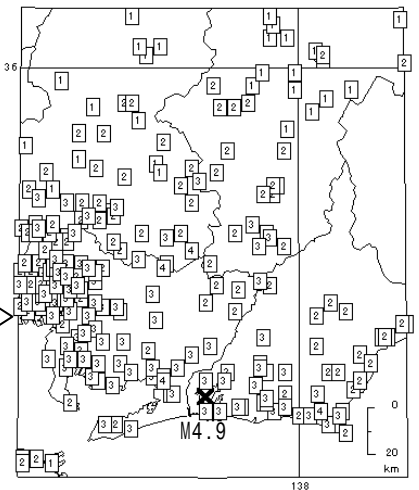
2 .2/11 09:17 島根県東部 (M4.3、深さ 13km)



3 .2/13 01:19 新島・神津島近海 (M3.9、深さ 7km)



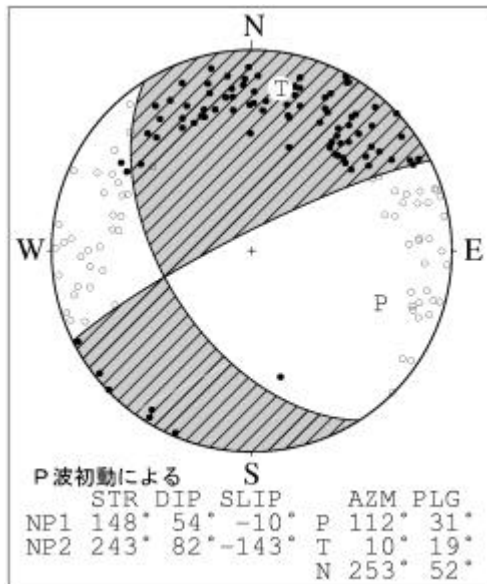
4 .2/23 07:23 静岡県西部 (M4.9、深さ 40km)



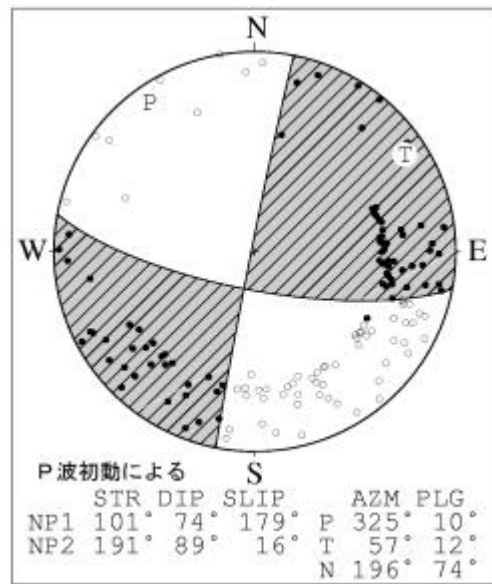
5 .2/26 14:58 紀伊半島南部 (M6.2、深さ 415km)

凡例	
7	震度7
6	震度6強
6	震度6弱
5	震度5強
5	震度5弱
4	震度4
3	震度3
2	震度2
1	震度1

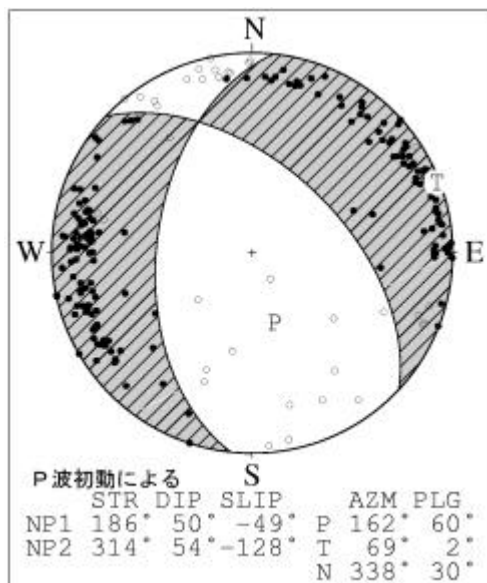
図 2 - 1 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



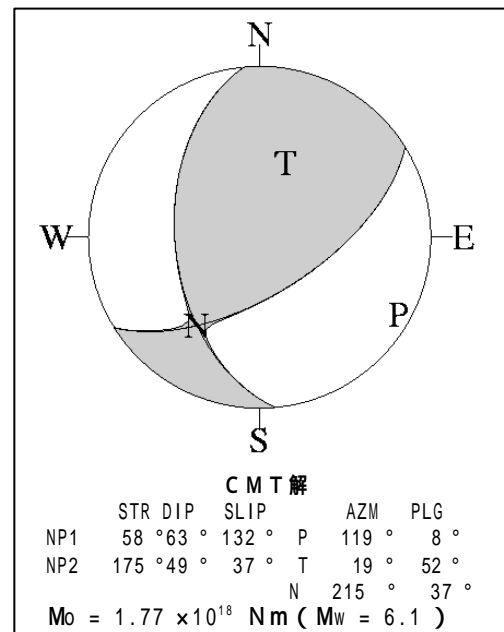
1 .2/8 14:11 徳島県南部 (M4.2、深さ 14km)
西北西 - 東南東方向に圧力軸をもつ横ずれ断層型



2 .2/11 09:17 島根県東部 (M4.3、深さ 13km)
北西 - 南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型



4 .2/23 07:23 静岡県西部 (M4.9、深さ 40km)
東北東 - 西南西方向に張力軸を持つ正断層型



5 .2/26 14:58 林-ツ海南部 (M6.2、深さ 415km)
西北西 - 東南東方向に圧力軸をもつ

図 3 - 1 発震機構 < 図の数字は、表 1 の番号に対応する >

主な地震のうち、求めた発震機構解（P波による初動解及び CMT (Centroid Moment Tensor) 解）について示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定された P 波初動による発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

発震機構の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁 1990」参照。

世界の主な地震

2月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2001 02 01 00:00 --- 2001 02 28 24:00

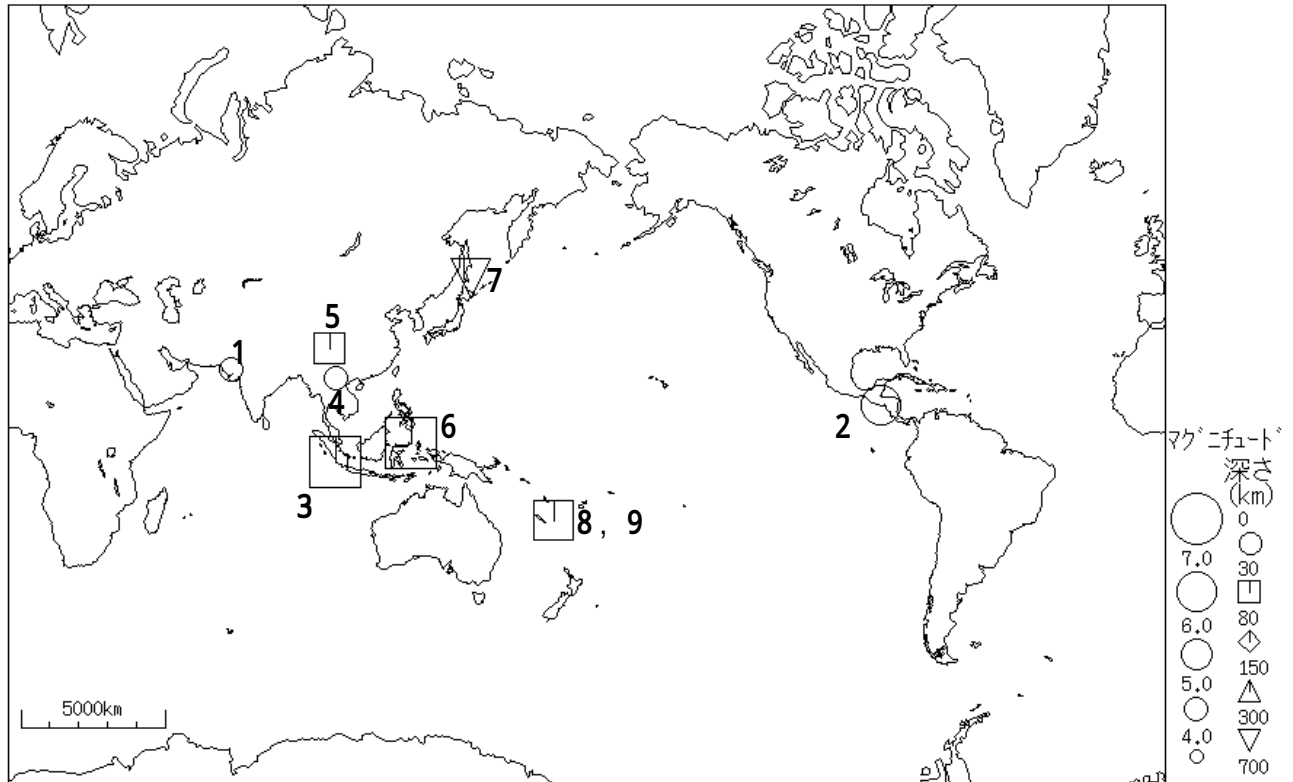


図1 2001年2月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>
 * : 数字は、表1の番号に対応する。
 ** : マグニチュードは Mb (実体波マグニチュード) 、 Ms (表面波マグニチュード) のいずれか大きい値を表示している。

表1 2001年2月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	02月09日01時54分	N23° 37.8'E	70° 16.9'	10*	4.9			インド西部	負傷者40名以上
2	02月13日23時22分	N13° 36.7'W	89° 04.1'	13*	5.6	6.5	6.5	エルサルバドル	死者283以上、負傷者2,937以上、広範囲で被害
3	02月14日04時28分	S 4° 37.0'E	102° 56.2'	36*	6.2	7.2	7.3	インドネシア スマトラ南部	
4	02月20日00時51分	N21° 28.9'E	102° 42.0'	10*	4.8	4.9		ラオス	負傷者数名、家屋被害多数
5	02月23日09時09分	N29° 31.2'E	101° 08.4'	33#	5.7	5.4	5.5	中国 四川省	死者10名以上、負傷者109名以上、家屋全壊60,000棟以上。
6	02月24日16時23分	N 1° 27.7'E	126° 16.0'	35*	6.6	7.0	7.0	マラッカ海北部	
7	02月26日14時58分	N46° 25.7'E	144° 45.8'	415	5.8	(6.2)	6.1	ホーヅ海南部	
8	02月28日21時30分	S22° 00.4'E	170° 12.2'	33#	5.9	6.5	6.5	ニューカドニア南東沖	
9	02月28日22時05分	S21° 59.7'E	170° 08.3'	33#	5.8	6.1		ニューカドニア南東沖	

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表の QUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2001年3月2日現在)ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・USGSによれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定している。震源の深さ「10*」「13*」「35*」「36*」は、震源計算による深さではなく、別の方法の推定値である。

日本の主な火山活動

全国の火山の概況

三宅島では多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。有珠山では噴火活動が継続している。桜島では噴火・爆発があった。薩摩硫黄島と諏訪之瀬島では、島内で降灰があった。

注 1：以下、 を「噴火火山」、 を「異常火山」の印とする。「異常火山」とは地震活動、地殻変動または噴煙の高さ等の表面現象に変化が認められた火山を意味する。
 注 2：以下、本文の火山名の後ろの[]内の[噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等]は、掲載した理由となった火山現象を示す。



図 1 2001 年 2 月に活動した火山

火 山 名	2000年												2001年	
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
雌阿寒岳														
十勝岳														
樽前山														
有珠山														
北海道駒ヶ岳														
岩手山														
吾妻山														
安達太良山														
盤梯山														
草津白根山														
浅間山														
新瀧焼山														
富士山														
伊豆大島														
神津島東方海域														
三宅島														
硫黄島														
福徳岡ノ場														
阿蘇山														
雲仙岳														
霧島山														
桜島														
開聞岳														
薩摩硫黄島														
口永良部島														
諏訪之瀬島														

表 1 過去 1 年間に活動した火山

各火山の活動概況

樽前山 [地震]

地震活動が一時的にやや活発であった。

7～8日に振幅の小さな地震がやや増加した(7日33回、8日42回)。それ以外の日は0～8回であったが、その後も振幅の小さな地震が時折まとまって発生している(図2)。月回数は154回(1月244回以上*)であった。火山性微動の発生はなく、噴煙等の表面現象にも変化はなかった。

* 欠測期間あり

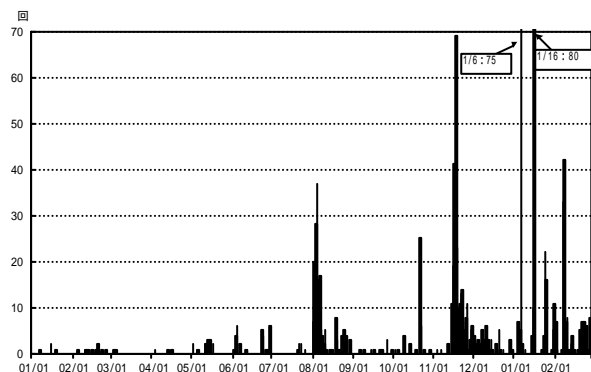


図 2 樽前山 日別地震回数 (2000 年 1 月～2001 年 2 月)

有珠山 [噴煙・微動・空振]

ごく小規模な水蒸気爆発を繰り返しており、噴石等の放出の規模も小さい状態が続いている。

金比羅山火口群ではごく小規模な水蒸気爆発を繰り返し、火山灰を含んだ噴煙を連続的に噴出している。また、噴石等の放出は小さい状態が続いている。火口周辺では弱い爆発音や空振が体感されており、噴火に伴う空振や火山性微動の振幅は小さい状態が続いている。

西山西麓火口群では弱い噴気活動と地熱活動が続いている。遠望観測では、噴煙の高さの最高は、火口上 1,000 m (白色、9日)であった。地震回数は1日当たり0～3回で、月回数は19回(1月23回)であった。

気象庁のGPS観測では、西山西麓を中心とする地殻変動はほぼ停止している。

岩手山 [噴気・地震]

噴気活動が依然活発で、地震活動も継続している。

地震回数(東北大学松川観測点)は1日当たり0～18回で、月回数は84回(1月83回)であった。3日及び4日に、滝ノ上付近を震源とするM2.5及びM2.2の地震が発生し、その後微小な地震が多発した。

岩手山東側のやや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震は 1 回（1 月 13 回）発生した。震源がモホ面付近（深さ 30km 前後）とみられる低周波地震は 1 回（1 月 6 回）発生した。2000 年 6 月中旬以降発生し始めた単色地震は、2 回発生した（1 月 2 回）。火山性微動及び震度 1 以上を観測した地震はなかった。

遠望観測によると、黒倉山山頂の噴気の高さは時折 100m に達するなど、依然として活発な状態が続いている。

21 日に陸上自衛隊の協力により行った上空からの観測では、特に大きな変化は認められなかった。

吾妻山 [地震]

地震活動が一時的にやや活発であった。

24～26 日に、振幅の小さな地震が多発した。地震回数は 24 日 36 回、25 日 7 回、26 日 1 回であった。本年 1 月 17～18 日の地震活動（最大 M1.8）より規模は小さかった。また、27 日に震源がモホ面付近とみられる低周波地震が 4 回発生した。

遠望観測では、噴気活動に異常はなかった。

安達太良山 [噴気]

噴気活動が一時的にやや活発であった。

遠望観測では、9 日に沼ノ平で噴気の高さ 300m、14 日にも 200m に達した。300m を観測したのは、2000 年 2 月 19 日以来である。地震活動等に大きな変化はみられなかった。

磐梯山 [地震・微動]

やや活発な地震活動が依然継続している。

21 日には振幅の小さな地震が 23 回発生した（20 回以上となったのは 2000 年 12 月 29 日の 26 回以来）。これ以外は 1 日当たり 0～13 回で、月回数は 89 回（1 月 56 回）であった（図 3）。震度 1 以上を観測した地震はなかった。

26 日に山体直下の浅いところを震源とする M2.0 の地震が発生した（M2.0 以上の地震は 2000 年 11 月 1 日の M2.2 以来）。

火山性微動は 9 日に 4 回、23 日に 1 回発生した（1 月 3 回）。このうち 9 日に発生した火山性微動の継続時間の最長は 1 分 11 秒、23 日は 1 分 2 秒であった。

山体直下の浅いところを震源とする低周波地震は、3 回（1 月 2 回）発生した。震源がモホ面付近（深さ 30km 前後）とみられる低周波地震は 1 回発生した（2000 年 10

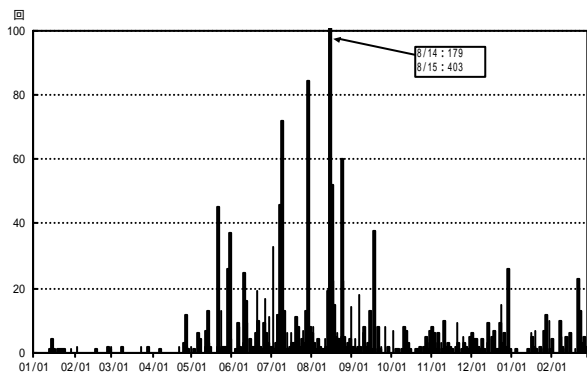


図 3 磐梯山 日別地震回数
(2000 年 1 月～2001 年 2 月)

月 2 日以来）。

遠望観測では、火口壁の噴気はこの期間観測されていない。

27 日、福島県の協力により行った上空からの観測では、火口壁（Y-2）で噴気の高さ 30m を観測した。

浅間山 [地震・噴煙]

地震活動が一時的に活発になった。噴煙活動がやや活発な状態が続いている。

地震回数が一時的に増加し、19 日に 156 回、24 日に 104 回、15 日に 57 回、23 日に 50 回等となった。日回数が 100 回以上となったのは、2000 年 9 月 18～21 日（うち 19 日は 431 回）以来であった。これ以外は 1 日当たり 1～22 回と少なかった（図 4）。月回数は 527 回（1 月 374 回）であった。3 日には、M1.7 の規模のやや大きい地震が発生した。地震の規模としては、1994 年 11 月 24 日の M2.8（軽井沢町追分で震度 1）以来であった。火山性微動及び震度 1 以上を観測した地震はなかった。

遠望観測では、噴煙の高さの最高は火口上 500m（白色、15 日）で、2000 年 12 月以降、噴煙量がやや多い状態が続いている。

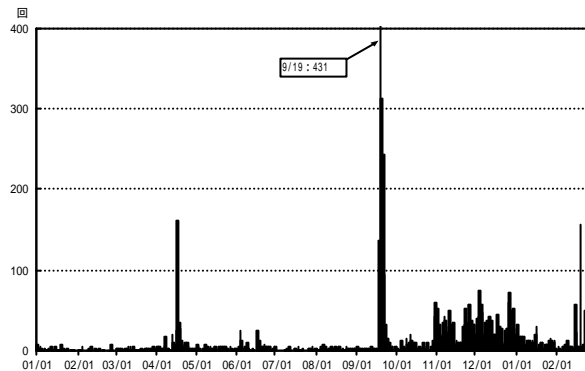


図 4 浅間山 日別地震回数（B 点）
(2000 年 1 月～2001 年 2 月)

新潟焼山 [噴気]

噴気活動がやや活発な状態が続いている。

遠望観測によると、山頂東側噴気口からの噴気の高さは 30～200m であり（1 月は 50～200m）、依然やや活発な噴気活動が続いている（図 5）。

富士山 [地震]

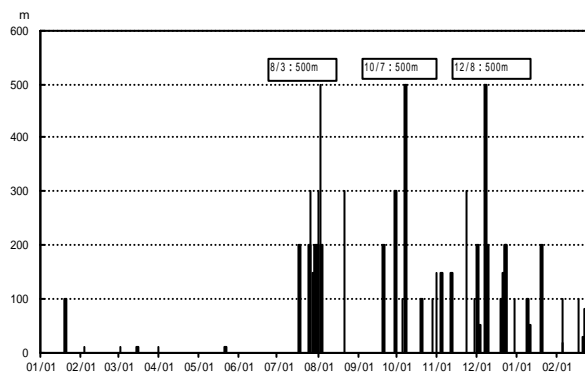


図 5 新潟焼山 日別最大噴気の高さ
(2000 年 1 月～2001 年 2 月)

低周波地震がやや多かった。

低周波地震の回数は、2000 年 10～12 月と比べると、本年 1 月同様少ない状態であったが、依然やや多い状態に変化はなかった。発生した地震の回数は 45 回で、うち低周波地震は 33 回であった（1 月 42 回、うち低周波地震 36 回）。特に 11 日には 17 回と多発した（図 6）。M2.0 以上の地震はなかった（1 月なし）。低周波地震の震源はこれまでと同様、山体の北東側深さ 15km 付近であった。震度 1 以上を観測した地震はなかった。

防災科学技術研究所による地殻変動観測では、特に大きな変化は観測されていない。

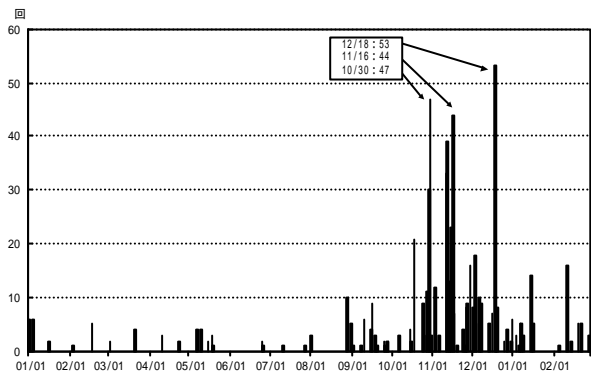


図 6 富士山 日別低周波地震回数
(2000 年 1 月～2001 年 2 月)

三宅島 [火山ガス・噴煙・微動・熱・地殻変動]
山頂火口からは多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。

今期間も、山頂火口からは連続的に噴煙を放出している。火山灰を含む噴煙は観測されず、水蒸気を中心とする白色噴煙であった。噴煙の高さは概ね火口上 300～1,500m で、噴煙の高さの最高は火口上 2,000m（白色、5 日、17 日）であった（1 月 1,800m）。

地震活動は 2000 年 9 月中旬以降引き続き低調で、地震回数（基準観測点で約 2×10^{-3} cm/sec 以上）は 1 日に 3 回、25 日 1 回で、月回数は 4 回（1 月 3 回）であった。振幅の小さな低周波地震は、今期間 44 回（1 月 6 回）発生した。

1 月以降、時折まとまって火山性微動が発生する現象は、今期間も 10、23、26～27 日等にみられた。連続的に観測されている噴出に伴う火山性微動は、引き続き振幅の小さい状態が続いている。26 日に発生した振幅のやや大きい火山性微動の発生後に、連続的な微動の振幅が明瞭に小さくなる現象が観測された。なお、これらに伴って、表面現象の変化はみられなかった。

噴出に伴う空振は観測されていない。

三宅島の収縮を示す地殻変動は鈍化したが見ながら継続している。

警視庁・東京消防庁の協力により、気象庁・地質調査所・大学合同観測班が行った上空からの観測によると、主火口から白色噴煙の多量の放出は依然継続しているが、1 月同様、山体や火口の地形に大きな変化はなかった。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外放射温度計による観測では、110～218（1 月 122～313）であった。また、12 月下旬～1 月中旬の夜間に、高感度カメラ（御蔵島）でみられた山頂付近の火映は観測されなかった。

陸上自衛隊・海上自衛隊・海上保安庁の協力により、

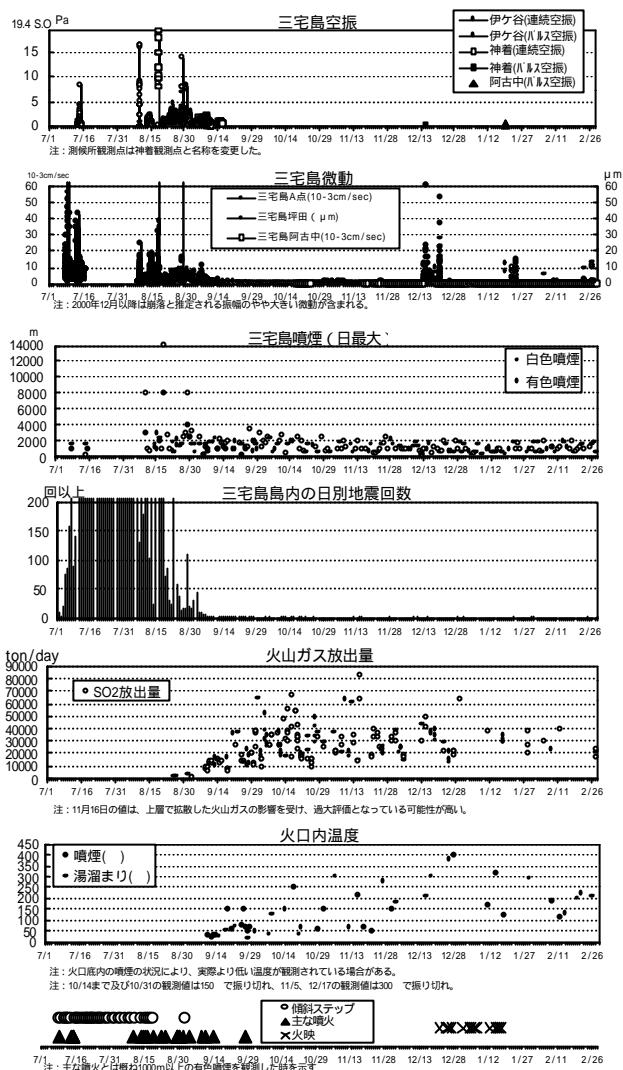


図 7 三宅島火山活動経過図
(2000 年 7 月～2001 年 2 月)

- 第 1 段：空振
- 第 2 段：火山性微動
- 第 3 段：日別最大噴煙の高さ
- 第 4 段：日別地震回数
- 第 5 段：火山ガス放出量
- 第 6 段：火口内温度
- 第 7 段：主な噴火、傾斜変動のステップ変化及び火映の発生

気象庁が行った二酸化硫黄の放出量の観測では、約 17,000～39,000 トン/日と、今期間も依然高いレベルでの放出が継続した（1 月 20,000～37,000 トン/日）。また、上空からの観測によると、二酸化硫黄と思われる青白い火山ガスが、三宅島上空から風下に流れているのが観測された。（以上、図 7）

福德岡ノ場 [変色水]

16 日と 26 日に変色水域が確認された。

海上自衛隊が行った上空からの観測によると、16 日に南北方向に伸びる幅約 20m、長さ約 90m の帯状で薄い黄緑色の変色水域を確認した。また 26 日に南西方向に伸びる小規模で薄緑色の変色水域を確認した。

阿蘇山 [熱・地震・微動]

引き続き火口壁の赤熱を観測した。孤立型微動や地震も増加した。

2000年11月から確認されている中岳第一火口南側火口壁の一部の赤熱は、今期間も引き続き観測された。赤外放射温度計による火口壁の温度は208~226（1月226~265）であり、高温の状態が続いている。赤熱は比較的明るい部分が1ヶ所増えて4ヶ所とその周辺に分布している。その他変化はなかった。

火口内は全面湯だまり状態だが、湯量は減少傾向が続いている。湯だまりの温度は49~52（12月48~54）であった。（以上、図8）

孤立型微動の回数は2000年10月下旬以降少ない状態が続いていたが、2月中旬以降増加し666回となった（1月52回）。地震回数も161回（1月51回）と、やや多い状態であった。

桜島 [噴煙・噴石・爆発音・空振]

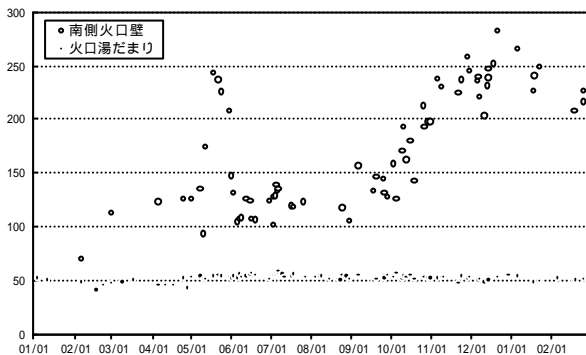


図8 阿蘇山中岳第一火口南側火口壁及び湯だまりの温度（2000年1月~2001年2月）

引き続き噴火・爆発を繰り返したが、比較的静穏であった。

噴火日数は5日、噴火回数は6回（1月は7日、8回）で、うち爆発日数は4日、爆発回数は4回であった（1月は6日、7回）。また、これらのうち、爆発音を観測した爆発は2回（1月3回）で、体感空振を観測した爆発は3回（1月5回）、噴石を伴う爆発は1回（1月3回）、火山雷を伴う爆発はなかった。噴煙の高さの最高は、10日の爆発の火口上2,200m（1月1,200m）であった。

鹿児島地方気象台における降灰日数は10日（1月は7日）で、月間の降灰量は12g/m²（1月は9g/m²）であった。

薩摩硫黄島 [降灰・地震・微動]

活発な地震活動が継続し、島内で降灰があった。

三島村役場によると、4、11、12、26日に島内で降灰があった。

規模の小さな火山性地震の多い状態が続き、地震回数は1日当たり36~86回で、月回数は1538回以上*（1月1,771回以上*）であった。また、振幅の小さな火山性微動が、間欠的に発生する現象が時折みられた。

* 欠測期間あり

諏訪之瀬島 [噴煙・降灰]

火山灰混じりの噴煙を上げ、島内で降灰があった。

十島村役場によると、13~14日に火口上400~500mの火山灰混じりの噴煙を上げており、それ以外は白色の噴煙であった。噴火活動は比較的静穏であった。13日に島内で少量の降灰があった（図9）。

20日に鹿児島地方気象台が海上自衛隊の協力により行った上空からの観測では、白色の噴煙が御岳火口上約100mまで上がり、また、東側斜面の新しい噴出口のうち上の噴出口からは薄い白色の噴煙が、高さ約50mまで上がっていた。

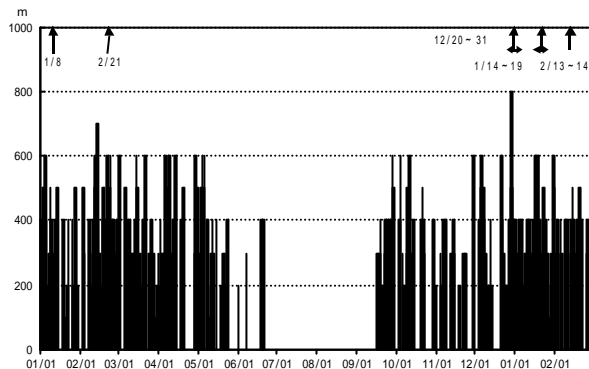


図9 諏訪之瀬島 日別最大噴煙の高さ（2000年1月~2001年2月）

表 2 2001 年 2 月の火山情報発表状況（定期火山情報を除く）

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
有珠山	火山観測情報第 5 号	1 日 11 時 30 分	室蘭地方気象台	噴火・地震・微動の状況
	火山観測情報第 6 号	5 日 19 時 45 分		火山噴火予知連絡会検討結果
	火山観測情報第 7 号	8 日 11 時 30 分		噴火・地震・微動の状況
	火山観測情報第 8 号	15 日 11 時 30 分		噴火・地震・微動の状況
	火山観測情報第 9 号	22 日 11 時 30 分		噴火・地震・微動の状況
岩手山	火山観測情報第 2 号	6 日 14 時 00 分	盛岡地方気象台	地震・微動・噴気の状況 火山噴火予知連絡会検討結果
磐梯山	火山観測情報第 6 号	2 日 13 時 30 分	若松測候所	地震・噴気の状況
	火山観測情報第 7 号	6 日 10 時 30 分		火山噴火予知連絡会検討結果
	火山観測情報第 8 号	9 日 13 時 30 分		地震・噴気の状況
	火山観測情報第 9 号	16 日 13 時 30 分		地震・噴気の状況
	火山観測情報第 10 号	23 日 13 時 30 分		地震・噴気の状況
三宅島	火山観測情報第 60 号 （1 日 2 回発表）	1 日 09 時 40 分	気象庁地震火山部・三宅島測候所	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動発生状況及び上空からの観測結果等
	火山観測情報第 69 号 臨時火山情報第 1 号	5 日 16 時 30 分 5 日 19 時 40 分		火山噴火予知連絡会統一見解
	火山観測情報第 70 号 （1 日 2 回発表）	6 日 09 時 30 分		噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動発生状況及び上空からの観測結果等
	火山観測情報第 115 号	28 日 16 時 30 分		
阿蘇山	火山観測情報第 2 号	27 日 11 時 00 分	阿蘇山測候所	火口壁の赤熱現象等
薩摩硫黄島	火山観測情報第 2 号	5 日 14 時 00 分	鹿児島地方気象台	降灰・地震・微動の状況
諏訪之瀬島	火山観測情報第 1 号	21 日 15 時 00 分	鹿児島地方気象台	上空からの観測結果・降灰状況

第 88 回火山噴火予知連絡会

平成 13 年 2 月 5 日、第 88 回火山噴火予知連絡会を開催した。同連絡会は、最近の火山活動について委員及び関係各機関からの報告をもとにとりまとめ、終了後、気象庁から以下のとおり発表した。

第 88 回火山噴火予知連絡会
全国の火山活動について

2000 年 11 月以降の全国の火山活動状況は以下のとおりです。

三宅島では引き続き多量の火山ガスの噴出を伴う噴煙活動が継続しています。別紙のとおり統一見解を発表しました。

有珠山では火山活動は次第に低下していますが、ごく小規模な水蒸気爆発が継続しています。

北海道駒ヶ岳では 2000 年 11 月に小規模な噴火が発生しました。

岩手山では地震活動、地殻変動等に大きな変化はないものの、噴気活動は活発な状態が続いています。

磐梯山では、山頂直下を震源とする地震や浅い低周波地震が回数は減少したものの引き続き発生しています。2001 年 1 月 30 日には比較的大きな振幅の火山性微動が発生しました。

これらの火山では、今後も火山活動に注意が必要です。

1. 北海道地方

1) 雌阿寒岳

・ 2000 年 8 月以降、地震回数がやや多い状態が続いています。

2) 十勝岳

・ 62 - 2 火口の噴煙活動は活発な状態が続いています。

・ 地震回数は少ない状態です。

3) 樽前山

・ 2000 年 11 月中旬、2001 年 1 月上旬及び中旬に地震回数が一時的に増加しましたが、噴煙等の表面現象に異常は見られませんでした。

・ A 火口の温度は 2000 年 11 月の観測で 453 を観測しました。1999 年より低下したものの、高温状態を維持しています。

・ 1999 年 1 月に噴煙活動が再開したドーム南西火口は活発な噴煙活動が続いています。

4) 有珠山

・ 地震回数は 1 日当たり数回以下で推移し、地震活動は、2000 年 9 月以降引き続き低いレベルを保っています。ほぼ、昨年の噴火以前の活動レベルに戻っているとみられます。

・ 一連の噴火活動で見られた北西山麓を中心とする地盤の隆起は徐々に鈍化し、2000 年 7 月末にはほぼ停止し、沈降に転じました。その沈降傾向も徐々に鈍化しながらも、現在も続いています。

・ 金比羅山火口群では小規模な水蒸気爆発が継続し、

火山灰混じりの噴煙噴出のほか、炸裂型噴火に伴う噴石等の放出を断続的に繰り返しました。しかし、噴火活動に伴う火山性微動及び空振は、2000 年 12 月以降徐々に振幅が低下しており、噴石等が火口外に放出される頻度は少なくなっています。

- ・なお、2000 年 11 月下旬に金比羅山火口群（K - B 火口）で、噴煙活動が停止気味になり、この間に土砂噴出を伴うやや強い爆発が 2 回発生しました。その後、噴煙活動は以前の様な連続噴出の状態に戻っています。
- ・西山西麓火口群では弱い噴煙活動と地熱活動が継続しています。
- ・以上のように、深部からのマグマの供給は停止していると考えられますが、火口から 500m 程度の範囲では、噴石や地熱活動に対する警戒が依然必要です。

5) 北海道駒ヶ岳

- ・2000 年 11 月 8 日に、昭和 4 年火口から小規模な噴火（水蒸気爆発）が発生しました。
- ・火山性微動は 2000 年 11 月 8 日の噴火時と 11 月 4 日、2001 年 1 月 17 日に観測しました。地震回数は少ない状態です。
- ・このように北海道駒ヶ岳では 1996 年 3 月の 54 年ぶりの噴火以降、1998 年 10 月および 2000 年 9 月、10 月、11 月と小規模な噴火が発生しています。1929 年の大噴火の前には 1919 年から 1924 年にかけて 9 回小規模な噴火を繰り返した例もあり、今後さらに地震・地殻変動等のデータを総合的に監視し、火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

2. 東北地方

1) 岩手山

- ・地震回数は 1 日当たり 0 ~ 15 回で、地震活動に特に大きな変化はありませんでした。2001 年 1 月 27 日 ~ 28 日に小規模な群発地震活動が山頂近傍で発生しました。
- ・2000 年 6 月中旬から観測され始めた黒倉山から姥倉山付近が震源とする単色地震は、10 月以降も散発的に観測されています。
- ・火山性微動は 2000 年 11 月に 2 回観測されましたが、12 月以降は観測されていません。
- ・岩手山東側のやや深いところを震源とする低周波地震や、モホ面付近を震源とする低周波地震は引き続き観測されています。
- ・GPS 観測では、大きな変化はみられません。
- ・黒倉山山頂の噴気の高さは 2000 年 11 月と 12 月に一時的に 200 ~ 250m に達するなど、岩手山西側の噴気活動は依然活発な状態が続いています。
- ・このように地震回数には大きな変化が見られませんが、単色地震も引き続き発生していること、姥倉山から黒倉山の噴気活動は活発な状態が続いていることから水蒸気爆発などが発生する可能性は依然として続いており、今後も火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

2) 吾妻山

- ・地震回数が 2001 年 1 月 17 日に一時的に増加しました。

・遠望観測装置（監視カメラ）によると 2000 年 11 月に 3 回、12 月に 1 回、八幡焼噴気孔で噴気の高さ 30 m を観測しました（9 月にも 1 回観測）。

3) 安達太良山

- ・遠望観測装置（監視カメラ）によると 2000 年 11 月

に 3 回、12 月に 1 回、沼ノ平の噴気の高さ 200m を観測しました（10 月にも 1 回観測）。

4) 磐梯山

- ・山頂直下を震源とする地震は、2000 年 4 月下旬頃から増加し 8 月にピークに達して以降減少していますが、引き続き消長を繰り返しながら発生しています。
- ・火山性微動は 2000 年 11 月に 1 回、12 月に 1 回、2001 年 1 月には 3 回観測されました。1 月 30 日には比較的大きな振幅の火山性微動が発生しています。浅い低周波地震は 12 月に 8 回、2001 年 1 月に 2 回観測されています。深い低周波地震（深さ 30km 前後）は観測されませんでした。
- ・GPS 観測では、大きな変化はみられません。
- ・噴気活動等の表面現象には、特段の変化はみられません。
- ・これらのことから、2000 年 8 月に比べて現時点では小規模な水蒸気爆発の可能性は低くなっていますが、低周波地震や火山性微動が時々発生するなど活動が依然として活発であることから、今後も火山活動の推移を注意深く見守る必要があります。

3. 関東・中部地方

1) 新潟焼山

- ・2000 年 7 月以降、噴気の多い状態が続いています。

2) 浅間山

- ・2000 年 10 月下旬以降地震回数がやや多い状態で経過しました。2001 年 1 月に入って地震回数はやや減少傾向を示しています。火山性微動は観測されませんでした。
- ・2000 年 11 月下旬以降噴煙量が増加し、噴煙活動もやや活発な状態です。

3) 富士山

- ・2000 年 10 月以降急増した低周波地震は 11 月、12 月も多い状態が続きましたが、2001 年 1 月に入ってやや減少しました。
- ・震源はこれまでと同様、山頂北東側の深さ 15km 付近で特に変化はありません。
- ・地殻変動観測では特に変化は観測されていません。

4) 伊豆大島

- ・地殻変動観測によると、島の膨張傾向が引き続き観測されています。

5) 新島・神津島

- ・地震活動は 2000 年 12 月 6 日に神津島の北側で M3.8 の地震が発生するなど、神津島から三宅島間を中心に低調ながら続いています。
- ・地殻変動の変化は、ほぼ停止しているものの、完全な停止にまでは至っていません。

6) 三宅島

- ・統一見解を発表。

7) 硫黄島

- ・2000 年 9 月より地震活動の増大と地殻変動（GPS）の傾向の変化が認められました。
- ・2001 年 1 月に摺鉢山の噴気量増大と亀裂の拡大が観測されました。

4. 九州地方

1) 阿蘇山

- ・2000 年 11 月 29 日に南側火口壁の一部で赤熱現象が観測され、現在も継続しています。
- ・孤立型微動回数は 2000 年 10 月下旬以降減少してい

ます。

・中岳第一火口の火口底は全面湯だまりが続き、湯量は減少傾向が続いています。南側火口壁下では噴湯現象を観測しています。

2) 雲仙岳

・2001年1月18日から20日にかけて雲仙岳の西約5kmを震源とする地震が多発しました。

3) 桜島

・2000年10月7日に被害を伴う爆発が発生して以降、11月中頃まで噴火活動がやや活発化しました。その後は比較的静穏な状態です。

4) 開聞岳

・2000年12月13日に山頂付近で噴気を観測しました。

・地震活動には特に変化はありません。
・今回の噴気は、その温度・成分及び地震活動の調査結果から判断して、火山活動活発化の兆候とは認められません。

5) 薩摩硫黄島

・地震回数は多い状態が続いており、1日当たり約30～100回発生しています。2000年12月5日から振幅が小さく間欠的な火山性微動が観測されています。

・島内では降灰が時折観測されています。

6) 諏訪之瀬島

・2000年12月20日に従来から噴煙を上げている御岳火口の東側斜面に新しい噴出口が形成されているのを確認しました。12月29日には小規模な噴火があり、30日にかけて島内で多量の降灰がありました。降灰は12月21～23日、2001年1月18～19日にも観測されています。

・地震回数は1日当たり0～4回で推移し、火山性微動は12月29～30日に振幅が大きくなりました。

5. 海底火山

1) 福德岡ノ場

・10月31日に北西方向へ帯状に延びる青白色及び黄緑色の変色水とその北西側に扇状に拡散する幅約800m、長さ約2,000mのごく薄い変色水域が観測されました。

・12月25日に青色から薄緑色の東西方向長さ約1kmの変色水域が観測されました。

平成13年2月5日

気象庁

三宅島の火山活動に関する火山噴火予知連絡会統一見解

三宅島では、多量の火山ガスを山頂火口から放出する火山活動が続いています。

10月以降は、噴煙が連続的に噴出されているものの、顕著な噴火は発生していません。火口近傍を除き、降灰もほとんど認められなくなりました。

火口内の噴出口の表面温度は12月まで上昇し、12月下旬に400近い高温が観測され、これに伴い夜間には火映現象も観測されました。しかし、火映現象は1月下旬には観測されなくなりました。

7月に始まった三宅島の収縮を示す地殻変動は鈍化しましたが、わずかながら続いています。9月以降、火山性地震の回数は少なく、火山性微動の振幅も小さい状態です。一方で、数は多くないものの、1月下旬には浅部で低周波地震が発生しました。

山頂火口から噴出される噴煙の高さは数百～2000メートルで、二酸化硫黄の放出量は、9月以降、1日当たり約2～5万トン程度の高い値を保持しています。山麓でも、気象条件によっては、高い濃度の二酸化硫黄が観測されています。

火山ガス中の二酸化硫黄の起源は、大部分がマグマからの脱ガスによるものと考えられます。現在のところ、二酸化硫黄放出量の低下を示す兆候は観測されていません。また、地震波の減衰などから、マグマだまりの体積は10立方キロメートルを超えるという見積もりもあります。

多量の火山ガスを放出する活動は今後も続くと考えられますので、火山ガスに対する警戒が必要です。また、雨による泥流にも注意が必要です。

特集

1. 2001 年 2 月 13 日のエルサルバドル付近の地震

< 2001 年 2 月 13 日 23 時 22 分（日本時間） 北緯 13° 36.7′ 西経 89° 04.2′ 深さ 13km* Ms6.5 >

* 震源及びM は USGS による。深さ「13km」は、震源計算による値ではなく、別の方法による推定値である。

地震の概要

2001 年 2 月 13 日 23 時 22 分（日本時間）、エルサルバドル内陸で Ms6.5、Mw6.5（それぞれ USGS の表面波マグニチュード、モーメントマグニチュード）の地震が発生した（図 1）。USGS によれば、この地震により、エルサルバドルで死者 283 名以上、負傷者 2,937 名以上の被害があった。地震による揺れは、エルサルバドルの他、ホンジュラス、グアテマラでも感じられ、地滑りはエルサルバドルの所々で発生し、1 月の地震で被害のなかったサンビセンテ等での被害が多い（3 月 1 日現在）。

この付近では、1 月 14 日にエルサルバドルで 827 名以上の被害者を出した Mw7.5（USGS のモーメントマグニチュード）の地震があった（1 月号参照）。今回の地震は、1 月の地震の約 90km 北西に位置し、震源の深さが 1 月の地震に比べて浅い。

エルサルバドル付近は、ココスプレートがカリブプレートの下に沈み込んでいる。このため、大きく分けて、ココスプレート内、ココスプレートとカリブプレートの境界付近、カリブプレート内で地震が発生する。

1 月の地震は、深さが 39km（ハーバード大学による CMT 解では 57km）であり、のタイプである。今回の地震は、深さ 13km（同 27km）であり、発生した場所からのタイプである可能性が高い。

発震機構は、今回の地震が北東 - 南西方向に張力軸のある横ずれ断層型である。1 月の地震は、北東 - 南西方向に張力軸のある正断層型である。

ただし、両者の地震は、時間的・空間的に近いことから誘発された地震と考えることもできる。

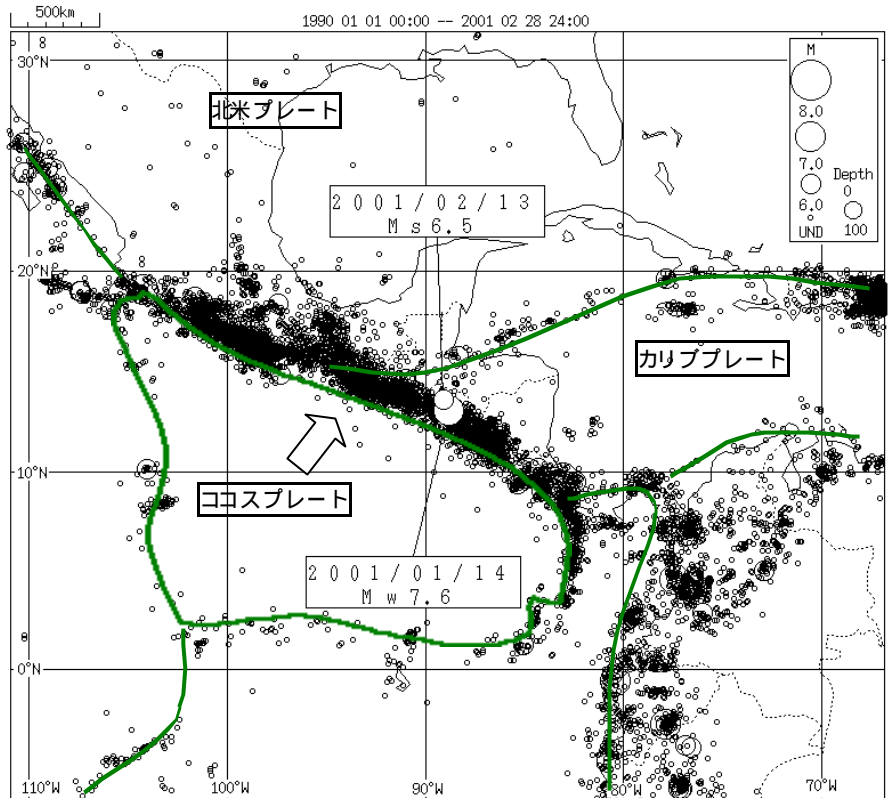


図 1. 震央分布図

表示期間：1990 年 1 月～2001 年 2 月

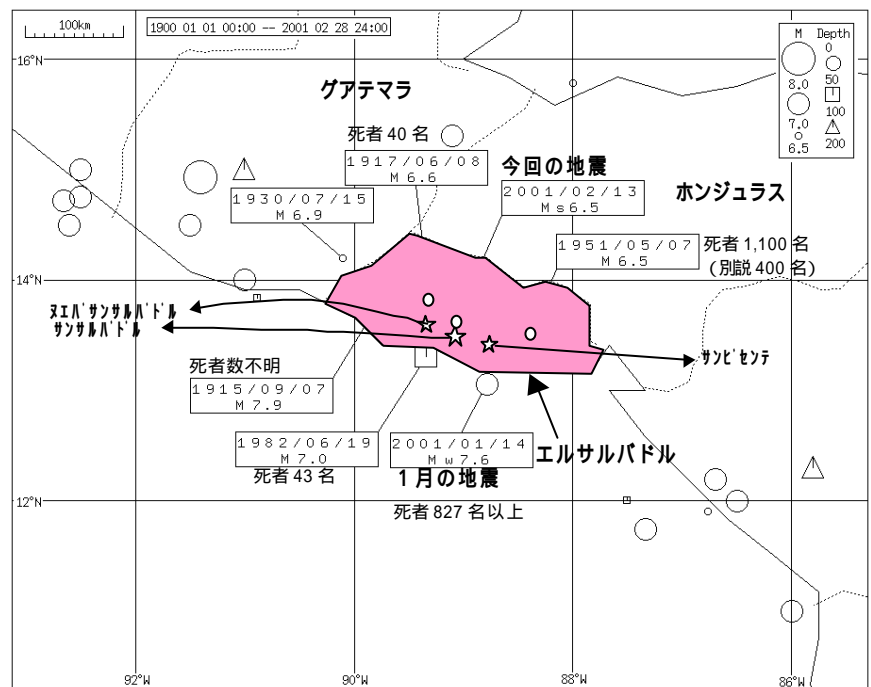


図 2. 過去の被害地震 (M 6.5) 表示期間：1900 年～1999 年

宇津のデータによる

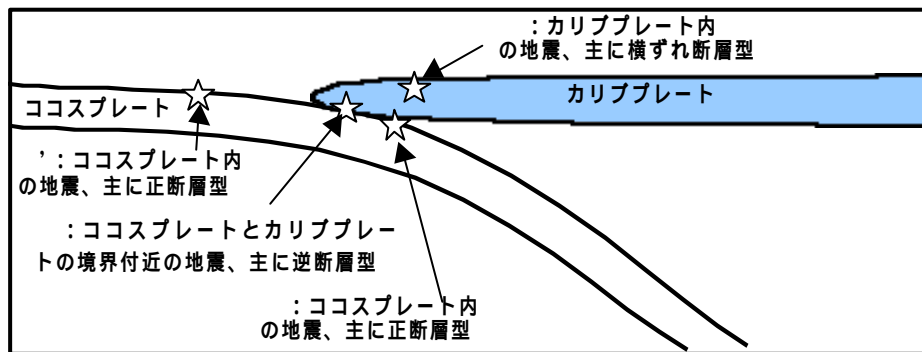
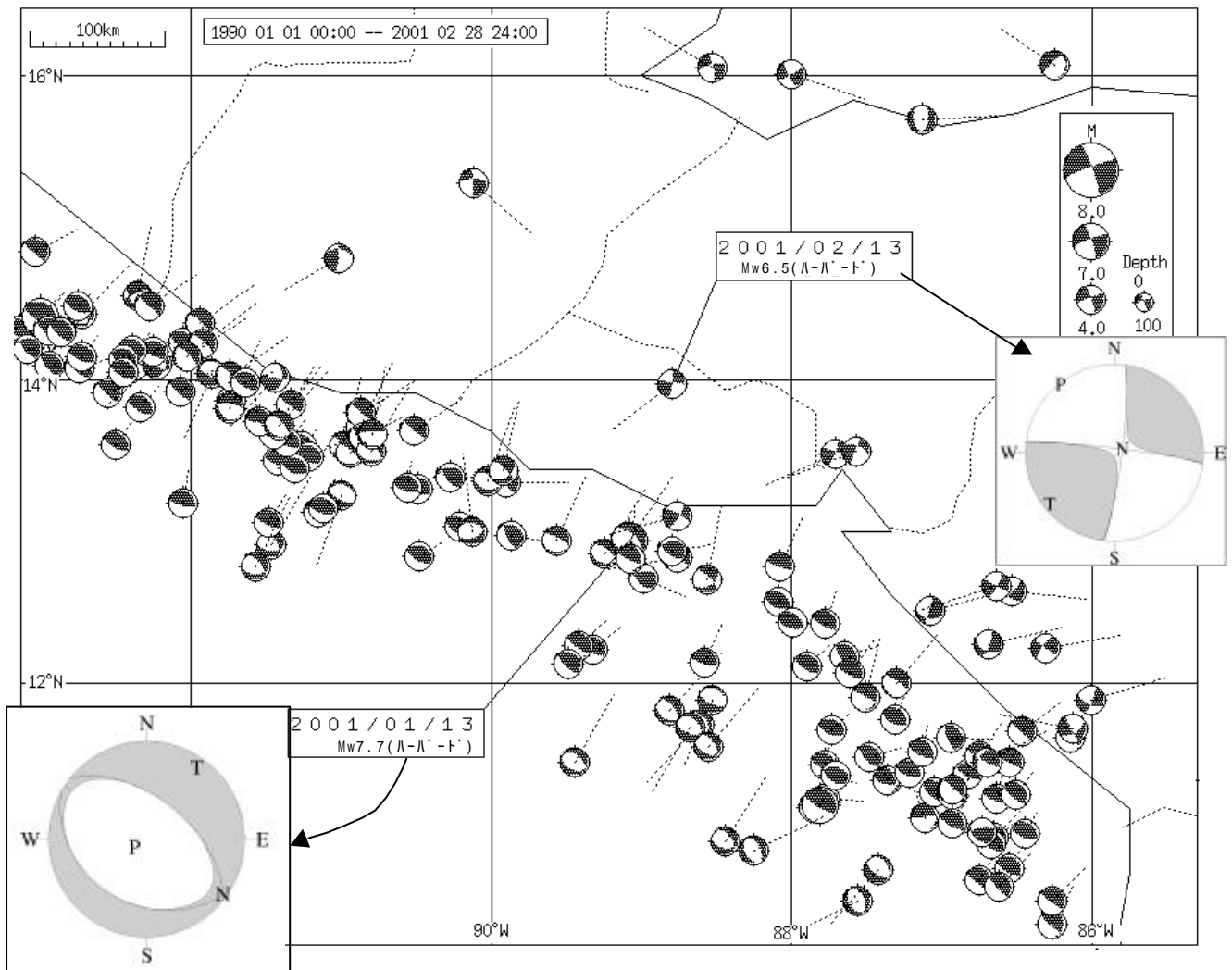


図 3 . 発震機構（上：ハーバード大学のCMT 解による）及び各プレートと地震の模式図（下）

発震機構解は下半球投影、各発震機構からのびる線は張力軸の方向である。ハーバード大学による 1 月の地震の Mw は、7.7、2 月の地震の Mw6.5 である。

特集

2. 2001 年 2 月 23 日の中国四川省付近の地震

< 2001 年 2 月 23 日 09 時 09 分 (日本時間) 北緯 29° 31.2' 東経 101° 08.4' 深さ 33km* Mw5.5 >

*震源及びM は USGS による。深さ「33km」は、震源計算による値ではなく、別の方法による推定値である。

地震の概要

2001 年 2 月 23 日 09 時 09 分 (日本時間)、中国の四川省付近で Mw5.5 (USGS のモーメントマグニチュード) の地震が発生した (図 1)。この地震により、Kangding 郡と Yajiang 郡で死者 10 名以上、負傷者 109 名以上、60,000 棟以上の家屋が破壊され、震央付近では 50,000 人以上に被害の影響が及んだ。(以上、被害の報告は USGS による)。

テクトニクス及び過去の被害地震

中国では、北進するインドプレートがユーラシアプレートに衝突し、その接触部付近で地震活動が活発である。今回の地震はユーラシアプレート内部の地震であると考えられる。この地域の地質構造は複雑であり様々なタイプの発震機構を持つ地震が発生している。

今回の地震の発震機構は南北方向に張力軸を持つ正断層型である (図 2)。

今回の震央付近での過去の被害地震 (図 3) は、1948 年に M7.5 (死者 800 名) 1955 年に M7.5 (死者 84 名) などが発生している。

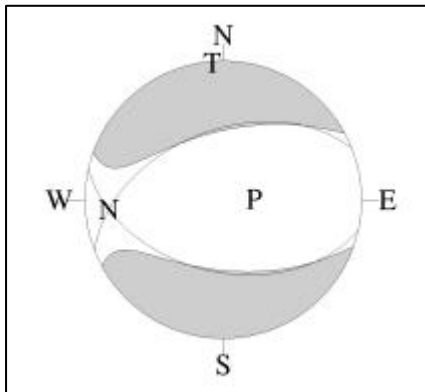


図 2 . 発震機構 (上:ハーバード大学のCMT 解による)

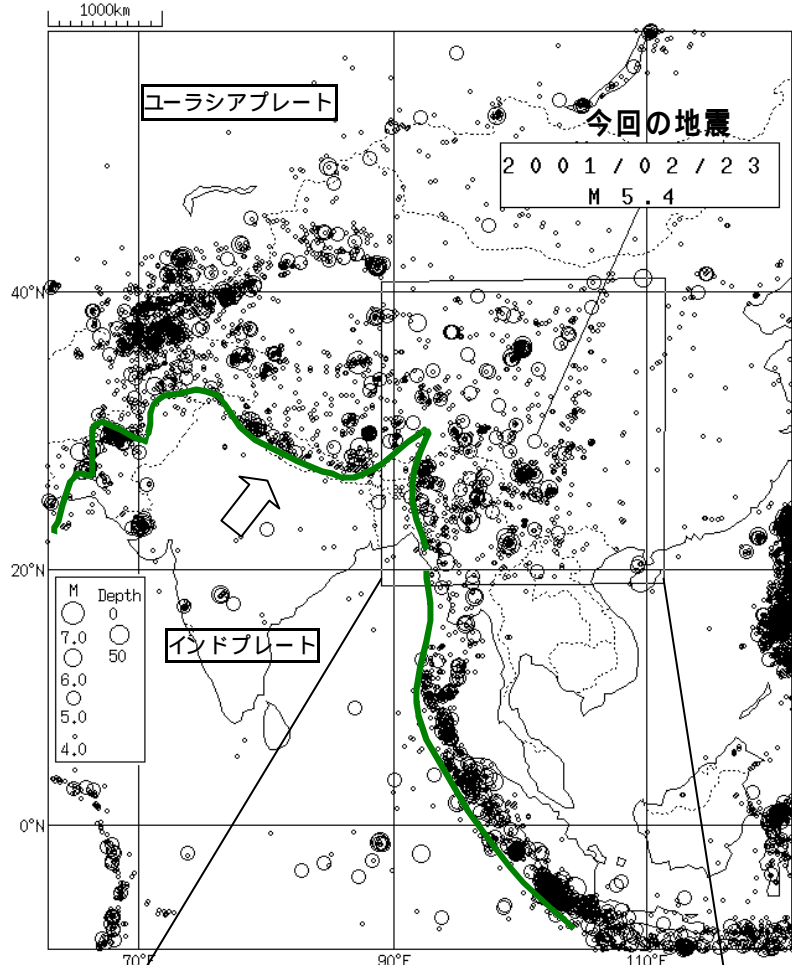


図 1 . 震央分布図 (M 4.0) 表示期間: 1990 年 1 月 ~ 2001 年 2 月

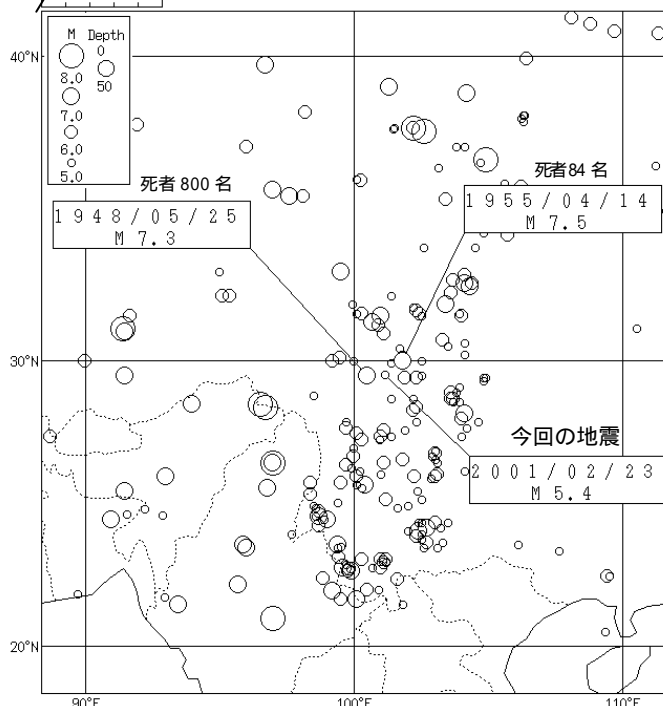


図 3 . 過去の被害地震 (M 5.0) 表示期間: 1900 年 ~ 1999 年 宇津のデータによる

付表

1. 震度1以上が観測された地震の表

地震の震源要素及び震度データは再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報(カタログ編)」、震度データは、「地震年報」を参照。震度データは震度都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度(地震・火山月報(防災編)12月号参照)を記した。なお、*のついている地点は、地方公共団体の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。

平成12年(2000年)鳥取県西部地震の余震活動、三宅島近海～新島・神津島近海地震の余震活動、兵庫県北部の地震活動は、最大震度3以上を観測した地震について掲載し、それぞれ、付表1-1、1-2、1-3に震度1以上を観測した地震を掲載した。鳥取県西部地震の余震活動は余震域が広いので震源地名が実際の行政区画と一致しない場合がある。

震度3以上が観測された地震については、震源要素を太字で表示した。

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
1	1 01 50	兵庫県北部 兵庫県 3 村岡町川会=2.6 2 温泉町湯* =2.3 豊岡市桜町=2.2 兵庫美方町大谷* =2.1 豊岡市中央町* =2.0 竹野町竹野* =1.7 1 兵庫日高町祢布* =1.3 加美町豊部* =1.3 養父町広谷* =1.1 八鹿町八鹿* =0.9 城崎町湯島* =0.8 但東町出合* =0.7 兵庫八千代町中野間* =0.6 神崎町中村* =0.6 兵庫新宮町新宮* =0.5 宍粟郡一宮町安積* =0.5 和田山町枚田=0.5 黒田庄町喜多* =0.5 京都府 2 野田川町四辻* =2.1 加悦町加悦* =1.9 久美浜町役場* =1.6 伊根町平田* =1.6 京都大江町河守* =1.6 1 京都大宮町口大野* =1.3 弥栄町溝谷* =1.3 宮津市柳縄手=1.2 岩滝町岩滝* =1.2 峰山町杉谷* =1.0 網野町網野* =1.0 夜久野町額田* =0.8 舞鶴市下福井=0.6 舞鶴市北吸* =0.5 鳥取県 2 鳥取国府町町屋* =1.6 1 鳥取岩美町浦富=1.3 船岡町船岡* =1.3 鳥取市吉方=1.2 智頭町智頭=0.5 福井県 1 高浜町宮崎=1.3 岡山県 1 上齋原村役場* =1.4 岡山佐伯町矢田* =1.0 西粟倉村影石* =0.8 作東町江見* =0.6 阿波村原田下分* =0.5	35°27.7' N	134°29.9' E	11km	M: 3.9
4	1 06 26	千葉県南部 千葉県 1 大網白里町大網* =0.5	35°13.0' N	140°19.8' E	66km	M: 3.4
7	2 08 10	神奈川県西部 神奈川県 3 秦野市首屋=3.0 横浜神奈川区神大寺* =2.7 2 横浜泉区岡津町* =2.4 小田原市荻窪=2.2 横浜西区浜松町* =2.2 横浜保土ヶ谷区上菅田町* =2.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=2.1 横浜港南区丸山台東部* =2.0 横浜南区别所* =1.9 横浜中区山手町=1.8 横浜泉区和泉町* =1.8 横浜中区山下町* =1.7 相模原市中央=1.7 横浜神奈川区白幡上町* =1.7 横浜緑区白山町* =1.7 横浜港北区日吉本町* =1.6 横浜旭区今宿東町* =1.5 横浜旭区上白根町* =1.5 横浜都筑区茅ヶ崎* =1.5 1 横浜鶴見区下末吉* =1.4 横浜中区山吹* =1.4 横浜瀬谷区三ツ橋* =1.3 横浜金沢区白帆* =1.3 横浜栄区小菅が谷* =1.2 横浜青葉区榎が丘* =1.2 横浜青葉区市が尾町* =1.2 横浜磯子区磯子* =1.2 横浜緑区十日市場* =1.2 横浜保土ヶ谷区神戸町* =1.1 横浜磯子区洋光台* =1.1 小田原市久野=0.9 山梨県 3 上野原町上野原=3.2 大月市大月=3.1 2 甲府市飯田=2.3 河口湖町船津=2.2 塩山市下於曾=1.7 静岡県 3 小山町藤曲* =2.7 2 富士宮市弓沢町=2.3 三島市東本町=2.0 富士市永田町* =1.8 御殿場市萩原=1.8 函南町仁田* =1.6 富士宮市猪之頭* =1.6 伊豆長岡町長岡* =1.6 長泉町中土狩* =1.6 三島市大社町* =1.5 静岡市曲金=1.5 1 戸田村戸田* =1.4 静岡清水町堂庭* =1.3 蒲原町新田* =1.3 富士川町岩淵* =1.2 相良町相良* =1.2 熱海市網代=1.1 河津町田中* =1.1 沼津市御幸町* =1.1 富士市本市場* =1.1 松崎町宮内* =1.0 韮山町四日町* =1.0 天城湯ヶ島町市山* =0.9 裾野市佐野* =0.9 芝川町長貫* =0.8 南伊豆町下賀茂* =0.8 賀茂村宇久須* =0.8 小笠町赤土* =0.8 西伊豆町仁科* =0.6 由比町北田* =0.6 静岡岡部町岡部* =0.6 大仁町田京* =0.6 熱海市中央町* =0.6 中伊豆町八幡* =0.5 三ヶ日町三ヶ日=0.5 埼玉県 2 越生町越生* =1.6 1 毛呂山町岩井* =1.4 埼玉美里町木部* =1.1 日高市南平沢* =1.1 滑川町福田* =0.8 秩父市上町=0.8 横瀬町横瀬* =0.8 埼玉大里村中曾根* =0.7 名栗村上名栗* =0.7 鳩山町大豆戸=0.7 吉見町下細谷* =0.6 花園町小前田* =0.5 行田市本丸* =0.5 東京都 2 青梅市日向和田* =2.2 八王子市石川町* =2.0 町田市中町* =1.6 八王子市大横町=1.5 国分寺市戸倉=1.5 立川市錦町* =1.5 あきる野市伊奈* =1.5 1 昭島市田中町* =1.4 国分寺市本多* =1.3 立川市泉町* =1.2 青梅市東青梅=1.2 福生市福生* =1.1 調布市つつじヶ丘* =1.0 町田市役所* =1.0 奥多摩町氷川* =1.0 東京杉並区高井戸* =0.9 東京大田区多摩川* =0.9 東京府中市白糸台* =0.8 多摩市関戸* =0.8 三鷹市野崎* =0.7 東京世田谷区成城* =0.7 東京北区赤羽南* =0.7 伊豆大島町元町=0.6 東京中央区勝どき* =0.6 東京練馬区光が丘* =0.5 東京大田区本羽田* =0.5 武蔵野市吉祥寺東町* =0.5 多摩市鶴牧* =0.5 長野県 2 日義村役場* =1.8 1 高遠町荊口=1.4 立科町芦田* =1.2 富士見町落合* =1.2 諏訪市湖岸通り=1.1 白田町白田城下* =1.1 長野南牧村海ノ口* =1.0 佐久市中込* =1.0 白田町下小田切=1.0 長野高森町下市田* =0.9 武石村上武石* =0.9 長野本城村西条* =0.9 箕輪町中箕輪* =0.8 三岳村役場* =0.8 青木村田沢青木* =0.8 泰阜村役場* =0.7 開田村西野* =0.7 更埴市杭瀬下* =0.7 諏訪市高島* =0.6 榑川村平沢* =0.6 北相木村役場* =0.6 群馬県 1 群馬上野村川和* =1.0 群馬中里村神ヶ原* =0.5 千葉県 1 館山市長須賀=0.7	35°29.8' N	139°04.8' E	18km	M: 4.2
8	2 14 26	奄美大島近海 鹿児島県 1 鹿児島十島村中之島=1.3	29°48.0' N	129°57.4' E	25km	M: 3.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
10	2 18 43	青森県東方沖 青森県 1 六ヶ所村尾駁=1.4 東通村砂子又*=1.3 むつ市金曲=0.9 名川町平*=0.5 天間林村森ノ上*=0.5 八戸市湊町=0.5	41°28.4' N	142°00.9' E	63km	M: 3.9
11	2 18 47	長野県南部 長野県 1 三岳村役場*=0.8 木曾福島町役場*=0.6	35°51.4' N	137°35.9' E	10km	M: 2.7
14	3 19 48	熊本県球磨地方 熊本県 1 坂本村坂本*=0.7	32°28.1' N	130°39.2' E	10km	M: 2.6
15	3 20 43	広島県北部 広島県 1 上下町矢多田嶽山=1.1	34°39.2' N	133°07.5' E	9km	M: 3.0
16	3 22 21	和歌山県北部 和歌山県 1 下津町下津*=0.6	34°08.3' N	135°10.6' E	4km	M: 1.8
17	4 08 25	石垣島近海 沖縄県 2 竹富町西表=1.9	24°27.8' N	123°44.6' E	12km	M: 3.3
19	4 15 28	日高支庁中部 北海道 1 静内町ときわ=1.0	42°25.1' N	142°33.5' E	4km	M: 3.1
20	4 17 15	和歌山県北部 和歌山県 1 和歌山市男野芝=0.8 下津町下津*=0.8	34°11.6' N	135°12.9' E	5km	M: 2.6
21	4 20 51	宮城県南部 宮城県 2 仙台青葉区大倉=1.7	38°19.3' N	140°36.9' E	11km	M: 3.2
22	4 21 03	石川県西方沖 富山県 1 小杉町戸破*=1.1 高岡市広小路*=0.7 城端町新町*=0.6 氷見市加納*=0.5 石川県 1 小松市小馬出町=1.2 石川美川町浜町*=0.9 津幡町加賀爪=0.9 七尾市本府中町=0.6 輪島市鳳至町=0.6 加賀市直下町=0.5 志賀町子浦*=0.5 福井県 1 三国町中央=1.4 坂井町下新庄*=1.1 金津町市姫*=0.7 福井市大手*=0.7 芦原町国影*=0.6 丸岡町西里丸岡*=0.6 上志比村栗住波*=0.5	36°33.5' N	135°56.0' E	17km	M: 4.0
23	5 03 34	和歌山県北部 和歌山県 3 和歌山市男野芝=2.7 2 海南市日方*=1.7 貴志川町神戸*=1.7 下津町下津*=1.6 1 野上町下佐々*=1.2 桃山町元*=1.2 岩出町西野*=1.1 かつらぎ町丁ノ町*=1.1 粉河町粉河=1.0 那賀町名手市場*=0.9 和歌山高野町高野山=0.8 高野口町名倉*=0.6 有田市箕島=0.6 湯浅町湯浅*=0.6 橋本市東家*=0.5 打田町西大井*=0.5 和歌山川辺町土生*=0.5 美山村川原河*=0.5 大阪府 2 大阪岬町深日*=1.6 1 阪南市尾崎町*=1.0 泉南市信達市場*=0.7	34°11.7' N	135°12.8' E	7km	M: 3.4
24	5 04 17	福島県浜通り地方 宮城県 2 柴田町船岡=2.1 丸森町上滝=1.7 1 仙台青葉区大倉=1.0 志津川町塩入=1.0 気仙沼市赤岩=0.9 中田町宝江黒沼=0.8 仙台宮城野区五輪=0.5 石巻市泉町=0.5 古川市三日町=0.5 福島県 2 川内村下川内=2.4 浪江町幾世橋=2.2 原町市三島町=2.0 郡山市朝日=1.8 棚倉町棚倉=1.8 福島市松木町=1.6 船引町船引=1.5 いわき市小名浜=1.5 茨城県 1 猪苗代町城南=1.4 大玉村曲藤=1.1 白河市郭内=0.8 会津若松市材木町=0.6 2 日立市助川町*=2.0 金砂郷町高柿*=1.5 1 御前山村野口*=1.2 十王町友部*=1.2 常陸太田市町屋町=1.1 北茨城市磯原町*=1.1 高萩市本町*=1.0 美野里町堅倉*=1.0 山方町山方*=1.0 常陸太田市金井町*=1.0 水戸市金町=0.9 笠間市石井*=0.9 内原町内原*=0.8 友部町中央*=0.8 里美村大中*=0.8 水戸市中央*=0.8 土浦市下高津*=0.8 つくば市谷田部*=0.8 八郷町柿岡=0.8 常北町石塚*=0.7 岩間町下郷*=0.7 土浦市大岩田=0.6 茨城町小堤*=0.6 東海村舟石川*=0.6 玉里村上玉里*=0.6 桂村阿波山*=0.6 茨城大和村羽田*=0.6 茨城緒川村上小瀬*=0.6 関城町舟生=0.5 岩手県 1 大船渡市大船渡町=0.7 山形県 1 高島町高島*=1.2 白鷹町荒砥*=1.2 南陽市三間通*=1.2 上山市河崎*=1.1 米沢市駅前=0.6 栃木県 1 馬頭町馬頭*=0.8 那須町寺子*=0.6 上河内町中里*=0.6 烏山町中央=0.6	37°21.4' N	140°55.4' E	77km	M: 4.3
25	5 10 46	淡路島付近 兵庫県 2 兵庫緑町広田*=2.3 西淡町湊*=1.7 兵庫三原町市市*=1.5 1 津名郡一宮町郡家*=1.4 洲本市小路谷=1.1 南淡町福良=0.8 北淡町富島=0.7 津名町志筑*=0.6 徳島県 1 鳴門市撫養町=1.0 香川県 1 津田町津田*=0.8 香川白鳥町湊*=0.6 香川大内町三本松=0.5	34°23.1' N	134°45.1' E	13km	M: 3.6
27	7 05 28	遠州灘 愛知県 1 渥美町福江=0.5	34°37.1' N	137°02.6' E	8km	M: 2.5
28	7 06 57	宮古島近海 沖縄県 1 沖縄城辺町福里=1.4 平良市西仲宗根=0.8 平良市下里=0.7	24°12.4' N	125°19.7' E	32km	M: 4.6
31	7 16 00	兵庫県南東部 兵庫県 1 猪名川町紫合*=0.5	34°55.1' N	135°22.8' E	10km	M: 2.7
32	7 22 06	長野県北部 長野県 2 小谷村中小谷*=1.8	36°47.6' N	137°54.5' E	10km	M: 2.9
33	8 00 24	岩手県内陸南部 秋田県 2 東成瀬村田子内*=1.5 1 湯沢市沖鶴=0.7 稲川町大館*=0.7 秋田平鹿町浅舞*=0.5 増田町増田*=0.5	39°03.4' N	140°47.1' E	13km	M: 3.9
34	8 14 11	徳島県南部 徳島県 4 鷲敷町和食郷*=3.5 3 石井町高川原*=3.2 鴨島町鴨島=3.1 徳島那賀川町苅屋*=3.1 相生町延野*=3.0 徳島上那賀町小浜*=3.0 阿南市富岡町=2.9 相生町横石=2.9 徳島市大和町=2.8 羽ノ浦町中庄*=2.8 木沢村木頭*=2.7 藍住町奥野*=2.7 勝浦町久国*=2.6 小松島市横須町*=2.6 徳島川島町桑村*=2.6 佐那河内村下*=2.6	33°54.2' N	134°30.0' E	14km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		2 北島町中村 * =2.4 徳島吉野町西条 * =2.4 神山町神領 * =2.3 徳島市新蔵町 * =2.2 日和佐町奥河内 * =2.2 板野町大寺 * =2.2 上板町七條 * =1.9 宍喰町久保 * =1.9 土成町土成 * =1.8 松茂町広島 * =1.8 徳島山川町翁喜台 * =1.6 阿波町東原 * =1.5 穴吹町穴吹 * =1.5 海南町大里 * =1.5 香川県 1 鳴門市撫養町=1.4 美郷村川俣 * =1.4 脇田脇=1.3 3 香川寒川町石田東 * =2.9 津田町津田 * =2.6 2 三木町氷上 * =2.3 香川大内町三本松=2.2 土庄町甲=2.2 香川町川東上 * =2.2 香川白鳥町湊 * =2.1 志度町志度 * =2.0 牟礼町牟礼 * =2.0 香川池田町池田 * =2.0 高松市伏石町=1.7 香川香南町由佐 * =1.7 綾上町山田下 * =1.7 大川町富田中 * =1.6 香川国分寺町新居 * =1.6 庵治町役場 * =1.5 1 塩江町安原下 * =1.4 直島町役場 * =1.3 坂出市室町 * =1.1 多度津町家中=1.1 綾南町滝宮 * =0.9 宇多津町役場 * =0.9 観音寺町観音寺町=0.8 高瀬町下勝間 * =0.7 綾歌町栗葉西 * =0.5 満濃町吉野下 * =0.5 仲南町十郷生間 * =0.5 兵庫県 2 兵庫緑町広田 * =2.1 南淡町福良=1.8 洲本市小路谷=1.5 津名町志筑 * =1.5 1 兵庫三原町市市 * =1.4 西淡町湊 * =1.3 相生市旭=0.9 津名郡一宮町郡家 * =0.9 兵庫御津町釜屋 * =0.8 上郡町大持 * =0.6 明石市中崎=0.6 神戸中央区中山手=0.5 芦屋市稲道町 * =0.5 和歌山県 2 和歌山山川辺町土生 * =2.1 有田市箕島=1.8 御坊市菌=1.6 1 湯浅町湯浅 * =1.4 由良町里 * =1.4 野上町下佐々 * =1.3 和歌山日高町高家 * =1.2 和歌山山広川町広 * =1.1 粉河町粉河=1.1 下津町下津 * =1.1 和歌山南部町芝 * =1.0 和歌山印南町印南 * =1.0 和歌山美浜町和田 * =1.0 和歌山金屋町金屋 * =1.0 美山村川原河 * =1.0 南部川村谷口 * =1.0 那賀町名手市場 * =0.9 南部川村土井=0.9 かつらぎ町丁ノ町 * =0.9 中辺路町栗栖川 * =0.9 日置川町日置 * =0.9 海南市日方 * =0.9 熊野川町日足 * =0.8 桃山町元 * =0.8 和歌山市男野芝=0.8 貴志川町神戸 * =0.7 田辺市中屋敷町 * =0.6 新宮市新宮=0.6 吉備町下津野 * =0.5 中津村高津尾 * =0.5 岡山県 2 笠岡市笠岡 * =1.7 長船町土師 * =1.7 玉野市宇野 * =1.7 早島町前潟 * =1.6 里庄町里見 * =1.5 邑久町尾張 * =1.5 1 真備町箭田 * =1.4 和気町尺所 * =1.3 岡山瀬戸町瀬戸 * =1.2 瀬崎町片岡 * =1.2 寄島町国頭新開 * =1.2 岡山市大供 * =1.2 岡山山陽町上市=1.1 矢掛町矢掛 * =1.0 山手村地頭片山 * =1.0 金光町占見新田 * =1.0 北房町下皆部 * =0.9 落合町西河内=0.9 久世町久世 * =0.9 倉敷市白染町 * =0.9 岡山佐伯町矢田 * =0.9 吉永町吉永中 * =0.8 勝北町新野東 * =0.8 岡山市桑田町=0.8 総社市中央 * =0.7 高梁市松原通 * =0.7 岡山御津町金川 * =0.7 鴨方町鴨方=0.7 井原市井原町 * =0.6 備前市伊部=0.6 賀陽町豊野 * =0.6 上瀬原村役場 * =0.6 大阪府 1 大阪岬町深日 * =1.3 東大阪市稲葉 * =1.0 泉佐野市市場 * =0.9 泉佐野市りんくう往来 * =0.9 堺市深井清水町=0.9 泉大津市東雲町 * =0.7 大東市新町 * =0.7 堺市石津西町 * =0.7 忠岡町忠岡 * =0.7 岸和田市役所 * =0.6 富田林市本町=0.6 八尾市本町 * =0.6 熊取町野田 * =0.6 岸和田市岸城町=0.6 大阪太子町山田 * =0.6 泉南市信達市場 * =0.5 阪南市尾崎町 * =0.5 大阪美原町黒山 * =0.5 鳥取県 1 境港市東本町=1.0 鳥取市吉方=0.5 広島県 1 福山市松永支所 * =0.9 福山市松永町=0.8 神辺町川北 * =0.8 広島内海町口 * =0.7 高知県 1 安芸市西浜=1.1 高知市本町=0.9 物部村神池=0.9				
35	8 14 41	宮古島近海 沖縄県	24° 14.1' N	125° 18.7' E	45km	M: 5.8
		3 沖縄城辺町福里=2.7 平良市西仲宗根=2.5 2 平良市下里=2.4 多良間村塩川=2.4 竹富町黒島=2.3 竹富町西表=2.0 石垣市登野城=2.0 石垣市新川=1.7 竹富町大原=1.7 竹富町波照間=1.6				
36	8 14 57	宮古島近海 沖縄県	24° 14.4' N	125° 17.2' E	41km	M: 4.4
		1 沖縄城辺町福里=0.8 平良市西仲宗根=0.6 平良市下里=0.5				
38	8 19 01	宮古島近海 沖縄県	24° 18.6' N	125° 13.7' E	44km	M: 4.9
		2 沖縄城辺町福里=2.2 平良市西仲宗根=1.8 平良市下里=1.5 1 多良間村塩川=1.2 石垣市登野城=0.6 竹富町西表=0.6				
39	8 20 23	大分県中部 大分県	33° 20.1' N	131° 29.7' E	11km	M: 2.9
		1 別府市鶴見=0.8				
40	8 21 29	大分県中部 大分県	33° 20.2' N	131° 29.8' E	11km	M: 3.0
		1 別府市鶴見=1.3				
41	8 21 52	宮古島近海 沖縄県	24° 15.6' N	125° 19.7' E	32km	M: 4.2
		1 沖縄城辺町福里=0.6				
42	9 04 32	青森県東部 青森県	41° 32.4' N	142° 04.3' E	62km	M: 3.8
		1 東通村砂子又 * =1.0				
43	9 06 34	茨城県南部 茨城県 栃木県	36° 09.2' N	140° 01.9' E	47km	M: 3.1
		1 茨城大和村羽田 * =0.6 茨城協和町門井 * =0.6 真壁町飯塚 * =0.5 1 栃木市旭町=0.7 栃木二宮町石島 * =0.7 益子町益子=0.6				
44	9 07 10	京都府南部 京都府	34° 57.8' N	135° 37.7' E	11km	M: 3.5
		3 亀岡市安町=2.7 2 京都中京区西ノ京=1.6 1 向日市寺戸町 * =1.4 大山崎町円明寺 * =1.3 長岡京市開田 * =1.2 八幡市八幡 * =1.1 京都上京区藪ノ内町 * =1.0 久御山町田井 * =0.8 宇治市宇治琵琶=0.6 八木町八木 * =0.6 丹波町蒲生 * =0.5 大阪府 2 島本町若山台 * =1.9 1 豊能町余野 * =1.2 能勢町宿野 * =0.9 高槻市桃園町=0.6 箕面市箕面=0.5 枚方市大垣内 * =0.5 兵庫県 1 兵庫八千代町中野間 * =0.5				
45	9 19 11	大分県中部 大分県	33° 20.1' N	131° 29.6' E	11km	M: 3.3
		2 別府市鶴見=2.1 別府市上野口町 * =2.0				
47	10 02 39	宮城県南部 宮城県	38° 22.5' N	140° 39.2' E	13km	M: 2.7
		1 仙台青葉区大倉=1.2				
49	10 06 37	種子島近海 鹿児島県	30° 38.1' N	131° 35.4' E	52km	M: 4.0
		1 鹿屋市新栄町=0.5				
50	10 08 51	長野県南部 長野県	35° 54.3' N	137° 35.3' E	12km	M: 3.3
		2 開田村西野 * =1.5 1 日義村役場 * =1.3 木曾福島町役場 * =0.7 三岳村役場 * =0.7				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
51	10 12 10	紀伊水道 和歌山県 1 和歌山川辺町土生 * =1.3 御坊市鷹=1.0 由良町里 * =0.7 和歌山金屋町金屋 * =0.6 和歌山日高町高家 * =0.5 田辺市中屋敷町 * =0.5	33° 51.6' N	134° 53.2' E	48km	M: 3.4
52	10 15 21	福岡県筑後地方 福岡県 1 大牟田市笹林=0.7 佐賀県 1 佐賀市駅前中央=0.6 長崎県 1 長崎国見町土黒甲=0.7 熊本県 1 南関町関町 * =1.4 菊水町江田 * =1.3 熊本三加味町板橋 * =1.2 荒尾市宮内出目 * =1.0 横島町横島 * =1.0 玉東町木葉 * =1.0 鹿北町四丁 * =1.0 鹿央町合里 * =0.9 玉名市築地=0.8 岱明町野口 * =0.6 天水町小天 * =0.6 植木町岩野 * =0.5	33° 04.7' N	130° 31.9' E	12km	M: 3.4
53	10 17 45	新潟県中越地方 新潟県 3 高柳町岡野町 * =3.0 2 浦川原村有島 * =1.9 牧村柳島 * =1.5 1 安塚町安塚 * =1.3 新潟大島村上達 * =1.2 新潟小国町法坂 * =1.2 松代町松代 * =1.1 清里村荒牧 * =1.0 新潟吉川町原之町 * =1.0 柏崎市三和町 * =0.8 上越市大手町=0.7 小千谷市城内=0.6	37° 14.7' N	138° 36.6' E	15km	M: 3.6
54	10 17 47	新潟県中越地方 新潟県 1 高柳町岡野町 * =1.3	37° 14.9' N	138° 36.9' E	14km	M: 2.6
56	11 01 18	福島県中通り地方 宮城県 2 気仙沼市赤岩=1.5 1 涌谷町新町=1.3 中田町宝江黒沼=1.3 志津川町塩入=1.3 石巻市大瓜=0.9 石巻市泉町=0.8 古川市三日町=0.7 柴田町船岡=0.5 岩手県 1 大船渡市大船渡町=1.2 福島県 1 船引町船引=0.8 川内村下川内=0.6 浪江町幾世橋=0.5	37° 55.4' N	140° 38.0' E	118km	M: 3.9
57	11 07 39	沖縄本島近海 沖縄県 1 読谷村座喜味=1.1	26° 29.3' N	127° 42.1' E	22km	M: 3.7
58	11 09 17	鳥取県東部 鳥取県 4 米子市博労町=4.4 日吉津村日吉津 * =4.1 境港市東本町=3.7 3 淀江町西原 * =3.4 岸本町吉長 * =3.1 会見町天万 * =3.1 溝口町溝口 * =2.7 鳥取大山町国信 * =2.6 2 境港市上道町 * =2.4 鳥取日野町根雨 * =2.2 鳥取大栄町由良宿 * =2.1 北条町土下 * =2.0 羽合町久留 * =1.9 関金町大鳥居 * =1.8 名和町御米屋 * =1.8 東伯町徳万 * =1.6 鳥取東郷町龍島 * =1.6 気高町浜村 * =1.6 青谷町青谷 * =1.5 鳥取中山町赤坂 * =1.5 1 鳥取岩美町浦富=1.3 智頭町智頭=1.1 船岡町船岡 * =1.0 鳥取市吉方=0.9 鳥取国府町町屋 * =0.8 三朝町大瀬 * =0.7 鳥根県 4 安来市安来町 * =3.7 3 伯太町東母里 * =2.7 東出雲町揖屋 * =2.6 2 松江市西津田=2.2 八束町波入 * =2.0 八雲村西岩坂 * =1.8 玉湯町湯町 * =1.7 宍道町昭和 * =1.6 1 斐川町莊原町 * =1.2 鳥根鹿島町佐陀本郷 * =1.1 鳥根大東町大東=1.1 鳥根加茂町加茂中 * =1.1 松江市西生馬町=1.1 平田市平田町 * =1.0 仁多町三成 * =1.0 出雲市今市町=0.9 湖陵町二部 * =0.7 岡山県 2 美甘村美甘 * =2.2 岡山川上村上福田 * =2.1 落合町西河内=1.8 湯原町豊栄 * =1.7 八束村上長田 * =1.7 中和村下和 * =1.7 富村富西谷 * =1.7 上齋原村役場 * =1.6 1 岡山佐伯町矢田 * =1.4 落合町垂水 * =1.3 新庄村役場 * =1.3 賀陽町豊野 * =1.3 久世町久世 * =1.2 阿波村原田下分 * =1.1 岡山勝山町勝山 * =1.1 勝田町真加部 * =1.0 玉野市宇野 * =1.0 大佐町小阪部 * =1.0 哲多町本郷 * =1.0 勝北町新野東 * =0.9 笠岡市笠岡 * =0.9 鏡野町竹田 * =0.8 作楽町江見 * =0.8 岡山市大供 * =0.8 神郷町下神代 * =0.8 奥津町井坂 * =0.8 真備町箭田 * =0.8 岡山御津町金川 * =0.7 久米町中北下 * =0.7 新見市新見=0.6 瀬崎町片岡 * =0.6 岡山旭町西川 * =0.6 北房町下皆部 * =0.6 備中町布賀 * =0.6 長船町土師 * =0.5 岡山加茂町塔中 * =0.5 鴨方町鴨方=0.5 京都府 1 伊根町平田 * =1.0 弥栄町溝谷 * =1.0 加茂町加茂 * =0.9 大阪府 1 能勢町宿野 * =0.9 島本町若山台 * =0.5 兵庫県 1 姫路市豊富 * =1.2 加古川市加古川町=1.1 姫路市白浜 * =1.0 三木市細川町=0.9 津名町志筑 * =0.9 神戸東灘区魚崎北町=0.8 姫路市林田 * =0.8 兵庫御津町釜屋 * =0.8 黒田庄町喜多 * =0.7 高砂市荒井町 * =0.6 南光町下徳久 * =0.6 三田市下深田=0.6 竹野町竹野 * =0.6 相生市旭=0.6 姫路市本町 * =0.5 上郡町大持 * =0.5 豊岡市桜町=0.5 山崎町鹿沢=0.5 兵庫新宮町新宮 * =0.5 広島県 1 神辺町川北 * =1.3 福山市松永支所 * =1.1 熊野町役場 * =1.1 福山市駅家町 * =0.9 呉市宝町=0.8 広島安芸区中野 * =0.7 広島高野町新市 * =0.6 福山市松永町=0.6 香川県 1 香川池田町池田 * =1.3 土庄町甲=1.2 牟礼町牟礼 * =1.2 直島町役場 * =1.0 綾上町山田下 * =1.0 観音寺市観音寺町=0.9 高知県 1 高知市本町=0.6 山口県 1 上関町長島 * =0.6	35° 25.1' N	133° 17.8' E	13km	M: 4.3
63	11 12 51	岩手県沖 岩手県 2 大船渡市大船渡町=2.0 大船渡市猪川町=1.5 1 釜石市只越町=1.3 岩手大東町大原=1.2 大迫町大迫=1.1 宮古市鎌ヶ崎=0.6 一関市舞川=0.5 宮城県 2 気仙沼市赤岩=1.5 1 志津川町塩入=1.0 栗駒町岩ヶ崎=0.8 中田町宝江黒沼=0.5	39° 07.3' N	142° 25.0' E	56km	M: 4.3
68	13 01 19	新島・神津島近海 東京都 5 弱 新島村式根島=4.8 3 新島村川原=2.6 新島村本村 * =2.6 2 神津島村役場 * =2.4 神津島村金長=1.9 1 利島村=1.2 伊豆大島町差木地=0.8	34° 19.6' N	139° 09.3' E	7km	M: 3.9
72	13 03 04	茨城県南部 茨城県 1 関城町舟生=0.6 栃木県 1 栃木市旭町=0.7 群馬県 1 邑楽町中野 * =0.7	36° 00.4' N	140° 06.1' E	66km	M: 3.6
73	13 08 34	茨城県沖 茨城県 1 水戸市金町=0.7	36° 08.4' N	140° 52.9' E	45km	M: 3.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
74	13 22 24	大分県中部 大分県	33°20.1' N	131°29.8' E	11km	M: 2.8 1 別府市鶴見=0.7
76	14 03 28	奄美大島近海 鹿児島県	28°50.0' N	129°57.8' E	29km	M: 4.6 2 鹿児島十島村悪石島*=2.2 鹿児島十島村諏訪之瀬島*=1.8 名瀬市港町=1.7 1 喜界町滝川=1.4 鹿児島十島村中之島=1.0
77	15 03 10	鳥島近海 東京都	29°13.2' N	139°57.8' E	397km	M: 4.9 1 小笠原村三日月山=0.7 小笠原村父島=0.6
78	15 04 45	茨城県北部 福島県 茨城県	36°19.7' N	140°28.8' E	76km	M: 3.8 1 棚倉町棚倉=1.3 1 那珂町福田*=1.4 日立市助川町*=1.3 関城町舟生=1.3 内原町内原*=1.2 常陸大田市町屋町=1.2 美野里町堅倉*=1.2 茨城協和町門井*=1.2 山方町山方*=1.1 岩間町下郷*=1.1 御前山村野口*=1.1 茨城緒川村上小瀬*=1.0 八郷町柿岡=1.0 友部町中央*=1.0 真壁町飯塚*=1.0 茨城小川町小川*=1.0 玉里村上玉里*=0.9 常北町石塚*=0.8 茨城大和村羽田*=0.8 桂村阿波山*=0.7 土浦市下高津*=0.7 茨城旭村造谷*=0.7 笠間市石井*=0.7 水戸市金町=0.6 土浦市大岩田=0.5 霞ヶ浦町大和田*=0.5 十王町友部*=0.5
79	15 05 33	栃木県 栃木県 福島県	36°55.0' N	139°42.4' E	9km	M: 3.6 2 今市市瀬川=2.3 日光市中鉢石町*=1.9 栃木藤原町藤原*=1.5 1 今市市本町*=0.9 栗山村日蔭*=0.9 塩原町下塩原*=0.7 日光市中宮祠=0.5 1 田島町田島=0.8
80	15 10 10	千葉県南方沖 東京都	34°28.6' N	139°55.1' E	44km	M: 3.5 1 三宅村坪田=0.8 伊豆大島町差木地=0.5
81	16 02 19	兵庫県北部 兵庫県	35°27.8' N	134°30.9' E	11km	M: 3.9 3 温泉町湯*=2.9 2 村岡町川会=2.3 兵庫美方町大谷*=2.1 豊岡市桜町=1.5 1 豊岡市中央町*=1.3 加美町豊部*=1.2 兵庫新宮町新宮*=0.6 八鹿町八鹿*=0.6 養父町広谷*=0.6 城崎町湯島*=0.6 神崎町中村*=0.6 香住町三川=0.5
		鳥取県				2 鳥取国府町町屋*=2.2 八束町北山*=2.1 鳥取若美町浦富=2.0 船岡町船岡*=1.9 鳥取市吉方=1.6 1 智頭町智頭=1.4 河原町渡一木*=1.0
		岡山県				2 上齋原村役場*=1.6 1 阿波村原田下分*=1.3 岡山佐伯町矢田*=1.2 笠岡市笠岡*=1.1 作東町江見*=1.1 西栗倉村影石*=1.0 美甘村美甘*=0.8 勝北町新野東*=0.7 里庄町里見*=0.7 玉野市宇野*=0.6 岡山山陽町上市=0.6 鴨方町鴨方=0.6 鏡野町竹田*=0.6 真備町箭田*=0.5
		京都府				1 野田川町四辻*=1.2 伊根町平田*=1.2 加悦町加悦*=1.0
83	17 08 13	与那国島近海 沖縄県	24°36.8' N	122°42.1' E	89km	M: 4.8 1 石垣市登野城=0.6 竹富町西表=0.6 与那国町祖納=0.6 竹富町大原=0.5
84	17 09 16	与那国島近海 沖縄県	24°27.8' N	123°29.7' E	9km	M: 3.9 1 竹富町西表=0.5
86	17 20 42	島根県東部 島根県	35°04.9' N	133°04.7' E	9km	M: 3.1 1 仁多町三成*=1.0
89	18 16 17	茨城県南部 茨城県	36°05.8' N	139°54.2' E	47km	M: 3.8 2 岩井市役所*=2.1 岩瀬町岩瀬*=1.5 結城市結城*=1.5 1 茨城小川町小川*=1.4 友部町中央*=1.4 岩間町下郷*=1.4 関城町舟生=1.4 明野町海老ヶ島*=1.4 茨城八千代町菅谷*=1.4 岩井市岩井=1.3 玉里村上玉里*=1.3 茨城協和町門井*=1.3 土浦市下高津*=1.2 茨城大和村羽田*=1.2 総和町下大野*=1.2 猿島町山*=1.2 下妻市本城町*=1.1 八郷町柿岡=1.1 笠間市石井*=1.1 石下町新石下*=1.1 つくば市谷田部*=1.1 茨城新治村藤沢*=1.0 美野里町堅倉*=1.0 茨城緒川村上小瀬*=1.0 桂村阿波山*=0.9 大津村汲上*=0.9 千代川村鬼怒*=0.9 真壁町飯塚*=0.9 笠崎町小茎*=0.9 玉造町甲*=0.8 茨城伊奈町福田*=0.8 土浦市大岩田=0.8 水戸市金町=0.8 内原町内原*=0.8 麻生町麻生*=0.7 茨城三和町仁連*=0.7 水海道市諏訪町*=0.7 茨城小堤*=0.7 霞ヶ浦町大和田*=0.7 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 山方町山方*=0.6 江戸崎町江戸崎*=0.6 常北町石塚*=0.5 茨城旭村造谷*=0.5 美浦村受領*=0.5
		栃木県				2 栃木市旭町=1.7 南河内町田中*=1.7 栃木二宮町石島*=1.6 1 佐野市高砂町*=1.4 上河内町中里*=1.4 栃木国分寺町小金井*=1.4 栃木藤岡町藤岡*=1.4 益子町益子=1.2 石橋町石橋*=1.2 宇都宮市旭*=1.2 日光市中宮祠=1.1 高根沢町石末*=1.1 葛生町中央*=1.1 足利市名草上町=1.1 足利市大正町*=1.1 壬生町通町*=1.0 今市市瀬川=1.0 野木町丸林*=1.0 小山市中央町*=1.0 鹿沼市今宮町*=0.9 宇都宮市明保野町=0.9 日光市中鉢石町*=0.8 都賀町家中*=0.8 足尾町松原*=0.8 田沼町田沼*=0.8 塩谷町玉生*=0.8 茂木町茂木*=0.8 上三川町しらかぎ町*=0.7 喜連川町喜連川*=0.7 氏家町氏家*=0.6 栃木市入舟町*=0.6 今市市本町*=0.5 粟野町口栗野*=0.5
		群馬県				2 邑楽町中野*=1.5 1 群馬板倉町板倉=1.2 大泉町日の出*=1.2 群馬千代田町赤岩*=1.1 宮城県村鼻石*=1.0 利根村追良*=0.9 群馬新里村武井*=0.9 黒保根村水沼*=0.9 赤城町西久保*=0.8 群馬明和町新里*=0.7 佐波郡東村東小保方*=0.7 大間々町大間々*=0.7 太田市浜町*=0.6 片品村東小川=0.6
		埼玉県				2 江南町中央*=1.6 宮代町中央*=1.6 庄和町金崎*=1.5 1 久喜市下早見=1.2 北川辺町麦倉*=1.1 滑川町福田*=1.0 浦和市高砂=1.0 戸田市上戸田*=0.8 行田市本丸*=0.7 嵐山町杉山*=0.6 熊谷市桜町=0.6 埼玉美里町木部*=0.5 児玉町八幡山=0.5
		千葉県				1 関宿町東宝珠花*=1.4 佐原市佐原=1.2 佐原市役所*=0.7 芝山町小池*=0.7 栗源町岩部*=0.5 柏市旭町=0.5
90	18 23 05	千葉県東方沖 千葉県	35°25.7' N	140°21.5' E	33km	M: 3.4 2 大網白里町大網*=1.8 長柄町桜谷*=1.8 九十九里町片貝*=1.5 1 千葉一宮町一宮=1.2 白子町関*=1.2 大多喜町大多喜*=1.2 東金市東岩崎*=1.1 東金市東新宿=1.0 成東町殿台*=1.0 長南町長南*=1.0 芝山町小池*=1.0 横芝町横芝*=0.9 長柄町大津倉=0.8 夷隅町国府台*=0.8 睦沢町下之郷*=0.7

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
91	19 06 53	茨城県南部 茨城県 1 八郷町柿岡=0.5	36°00.5' N	139°56.3' E	62km	M: 3.3
92	19 12 55	茨城県北部 茨城県 1 日立市助川町*=1.4 常陸太田市町屋町=1.4 金砂郷町高柿*=1.2 十王町友部*=1.2 御前山村野口*=1.1 茨城県川村上小瀬*=1.1 水戸市金町=0.6 東海村舟石川*=0.6 瓜連町瓜連*=0.6 常北町石塚*=0.5 茨城大宮町常陸大宮=0.5 山方町山方*=0.5	36°26.8' N	140°36.9' E	57km	M: 3.5
94	21 02 41	栃木県北部 栃木県 1 今市市瀬川=1.1 日光市中鉢石町*=0.6 栃木藤原町藤原*=0.6	36°55.2' N	139°41.9' E	10km	M: 3.0
95	21 03 05	宮崎県北部山沿 大分県 2 蒲江町蒲江浦=1.8 1 佐伯市中村南=0.7 熊本県 1 人吉市城本町=0.7 宮崎県 1 高鍋町上江*=0.9 宮崎北方町卯*=0.9 北浦町古江*=0.8 野尻町東麓*=0.7 高千穂町三田井=0.6 宮崎市霧島=0.5	32°21.8' N	131°17.1' E	79km	M: 3.8
96	21 04 07	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.8	24°48.3' N	123°17.5' E	27km	M: 4.9
97	21 05 32	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.6	24°47.2' N	123°16.8' E	25km	M: 3.9
98	22 06 31	山口県北部 山口県 1 阿東町徳佐*=0.9	34°26.0' N	131°40.3' E	13km	M: 3.6
100	22 10 43	十勝沖 北海道 1 本別町北2丁目=1.3 広尾町並木通=0.7	42°37.9' N	143°36.0' E	72km	M: 3.9
101	23 07 23	静岡県西部 岐阜県 4 上矢作町役場*=3.9 3 関市若草通り*=2.8 岐南町八剣*=2.8 坂下町坂下*=2.8 山岡町上手向*=2.7 美濃加茂市太田町=2.7 高富町高木*=2.7 串原村役場*=2.6 八百津町八百津*=2.5 笠松町司町*=2.5 岐阜大野町大野*=2.5 2 可児市広見*=2.4 御嵩町御嵩*=2.4 岩村町役場*=2.4 各務原市那加桜町*=2.4 墨俣町上宿*=2.4 岐阜柳津町宮東*=2.3 養老町高田*=2.3 安八町氷取*=2.3 穂積町別府*=2.3 笠原町消防署*=2.3 岐阜川上村役場*=2.3 瑞浪市上平町*=2.3 海津町高須*=2.2 坂祝町取組*=2.2 富加町滝田*=2.2 岐阜川島町河田町*=2.2 和良村沢*=2.2 岐阜市加納二之丸=2.1 洞戸村市場*=2.1 多治見市三笠町*=2.1 岐阜川辺町中川辺*=2.1 中津川市かやの木町=2.1 岐阜福岡町福岡*=2.1 輪之内町四郷*=2.0 久瀬村東津汲*=2.0 真正町下真桑*=2.0 伊自良村大門*=2.0 加子母村役場*=2.0 岐阜池田町六之井*=1.9 岐阜平田町今尾*=1.9 白川町河岐*=1.9 巢南町宮田*=1.8 馬瀬村丸丸*=1.8 神戸町神戸*=1.8 岐阜北方町北方*=1.7 根尾村板所*=1.7 上之保村役場*=1.6 谷汲村名礼*=1.6 糸賀町三橋*=1.6 岐阜八幡町島谷=1.5 関ヶ原町関ヶ原*=1.5 萩原町萩原*=1.5 1 下呂町森=1.4 兼山町役場*=1.4 南濃町駒野*=1.4 垂井町役場*=1.4 揖斐川町三輪=1.4 藤橋村西横山*=1.4 坂内村広瀬*=1.4 武芸川町八幡*=1.4 明宝村二間手*=1.4 高鷲村大鷲*=1.3 春日村六合*=1.2 白川町黒川=1.2 東白川村神土*=1.2 岐阜朝日村万石*=1.1 美並村白山*=1.1 久々野町無数河*=1.0 岐阜美山町神崎=0.9 宮村役場*=0.9 古川町本町*=0.7 岐阜国府町広瀬町*=0.6 静岡県 4 小笠町赤土*=3.5 3 静岡大東町三俣*=3.2 浅羽町浅名*=3.2 新居町浜名*=3.2 細江町気賀*=3.2 相良町相良*=3.1 龍山村大嶺*=3.1 三ヶ日町三ヶ日=3.0 静岡森町森*=3.0 浜北市西美園*=2.9 福田町福田*=2.9 静岡菊川町堀之内*=2.9 相良町鬼女新田=2.8 引佐町井伊谷*=2.8 磐田市見付*=2.8 天竜市二俣町鹿島*=2.8 静岡豊田町森岡*=2.8 静岡豊岡村下野部*=2.7 天竜市二俣町二俣*=2.7 浜岡町池新田=2.6 雄踏町宇布見*=2.6 浜松市三組町=2.6 浜松市元城町*=2.5 磐田市国府台*=2.5 2 清水市千歳町=2.4 静岡吉田町住吉*=2.4 静岡金谷町金谷河原*=2.4 袋井市新屋=2.4 大須賀町西大淵*=2.4 水窪町興領家*=2.3 島田市中央町=2.3 静岡市峰山=2.2 清水市旭町*=2.2 川根町家山=2.1 浜松市東田町*=2.1 舞阪町舞阪*=2.1 静岡岡部町岡部*=2.1 大井川町宗高*=2.1 御前崎町御前崎=1.9 静岡市曲金=1.7 中川根町上長尾*=1.7 焼津市本町*=1.7 御前崎町白羽*=1.7 本川根町千頭*=1.6 愛知県 4 小坂井町小坂井*=3.8 愛知旭町小渡*=3.5 3 豊川市諏訪*=3.4 幸田町菱池*=3.4 下山村東大沼*=3.3 赤羽根町赤羽根*=3.3 豊田市長興寺*=3.3 豊橋市向山=3.3 鳳来町乗本=3.2 名古屋守山区下志段味*=3.2 西尾市寄住町*=3.2 愛知三好町三好*=3.2 碧南市港本町*=3.1 音羽町赤坂*=3.1 高浜市稗田町*=3.1 阿久比町卯坂*=3.1 名古屋瑞穂区塩入町*=3.1 名古屋港区金城ふ頭*=3.0 名古屋東区名東本町*=3.0 愛知御津町西方*=3.0 常滑市新開町=3.0 愛知東郷町春木*=3.0 名古屋北区萩野通*=3.0 一色町一色=3.0 吉良町荻原*=3.0 名古屋中村区大宮町*=3.0 新城市東入船*=3.0 名古屋守山区西新*=2.9 岩倉市川井町*=2.9 豊山町豊場*=2.9 新川町須ヶ口*=2.9 刈谷市寿町*=2.9 豊田市小坂本町=2.9 安城市横山町*=2.9 名古屋西区八筋町*=2.9 名古屋熱田区一番*=2.8 名古屋港区善進本町*=2.8 名古屋南区鳴尾*=2.8 清洲町清洲*=2.8 蟹江町蟹江本町*=2.8 岡崎市伝馬通=2.8 渥美町福江=2.8 名古屋千種区日和町=2.8 豊明市新田町*=2.7 長久手町岩作*=2.7 春日井市鳥居松町*=2.7 愛知春日町落合*=2.7 名古屋昭和区阿由知通*=2.7 七宝町桂*=2.7 愛知一宮町一宮豊*=2.7 豊橋市東松山町*=2.7 知立市弘法町*=2.7 小原村大洞=2.7 足助町足助*=2.7 愛知東浦町緒川*=2.6 半田市東洋町*=2.6 弥富町前々須新田*=2.6 立田村石田*=2.6 名古屋中川区東春田*=2.6 十四山村神戸新田*=2.5 富山村下柘*=2.5 西枇杷島町花咲町*=2.5 武豊町長尾山*=2.5 大山市五郎丸*=2.5	34°44.6' N	137°33.8' E	40km	M: 4.9

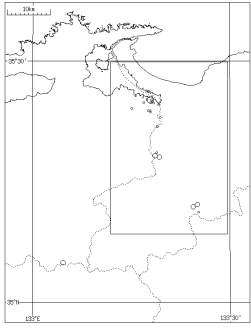
地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		西春町西之保*2.5 幡豆町西幡豆*2.5 蒲郡市神ノ郷町*2.5 尾張旭市東大町*2.5 甚目寺町甚目寺二伴田*2.5 大治町馬島*2.5 2 額田町櫻山*2.4 名古屋東区筒井*2.4 名古屋天白区島田*2.4 瀬戸市苗場町*2.4 扶桑町高雄*2.4 飛鳥村飛鳥新田*2.4 佐屋町稲葉*2.4 東栄町本郷*2.3 豊根村下黒川*2.3 名古屋港区春田野*2.3 一宮市緑*2.3 江南市赤童子町*2.3 稲沢市稲府町*2.3 東海市中央町*2.3 師勝町熊之庄*2.3 大口町下小口*2.2 津島市埋田町*2.1 祖父江町上牧*2.1 平和町横池*2.1 愛知美和町木田*2.1 南知多町豊浜*2.1 名古屋中区市役所*2.1 名古屋中区県庁*2.1 渥美町石神*2.0 佐織町諏訪*2.0 設楽町田口*2.0 八開村江西*1.9 津具村下川原*1.7 3 下條村陸沢*3.2 泰阜村梨久保*3.0 泰阜村役場*3.0 阿南町東条*2.7 2 長野南牧村海ノ口*2.4 浪合村役場*2.3 長野高森町下市田*2.3 飯田市馬場町*2.2 南信濃村和田*2.2 根羽村役場*2.1 南木曾町読書*2.1 三岳村役場*2.1 日義村役場*2.0 喬木村役場*2.0 開田村西野*1.7 飯島町飯島*1.7 長野豊丘村神稲*1.7 諏訪市湖岸通*1.6 木曾福島町役場*1.6 大桑村長野*1.5 1 下諏訪町役場*1.4 松本市丸の内*1.3 諏訪市高島*1.3 宮田村役場*1.3 木祖村藪原*1.3 箕輪町中箕輪*1.1 富士見町落合*1.1 佐久市中込*1.0 高遠町荊口*1.0 辰野町中央*1.0 檜川村平沢*1.0 御代田町御代田*0.9 長野山形村役場*0.9 長野朝日村小野沢*0.7 軽井沢町長倉*0.7 三水村芋川*0.7 麻績村麻*0.6 塩尻市広丘高出*0.6 立科町芦田*0.6 高遠町西高遠*0.6 波田町役場*0.5 更埴市杭瀬下*0.5 松本市沢村*0.5 堀金村烏川*0.5 白田町下小田切*0.5 3 鈴鹿市神戸*2.9 三重南町北五味塚*2.9 2 鈴鹿市西条*2.4 木曾岬町西対海地*2.4 四日市市諏訪町*2.3 川越町豊田一色*2.3 三重朝日町小向*2.2 三重長島町松ヶ島*2.1 員弁町笠田新田*2.1 東員町山田*2.0 香良洲町役場*2.0 二見町江*2.0 桑名市中央町*2.0 多度町多度*2.0 四日市市日永*1.9 菟野町菟野*1.9 津市島崎町*1.8 北勢町阿下喜*1.8 三重藤原町市場*1.7 伊勢市岩淵*1.7 松阪市高町*1.7 松阪市殿町*1.7 亀山市本丸町*1.7 河芸町上野*1.7 関町木崎町*1.6 芸濃町棕本*1.6 大山田村平田*1.6 磯部町迫間*1.6 津市西丸之内*1.6 大町大井田*1.6 久居市東鷹跡町*1.6 三雲町曾原*1.5 御園村長屋*1.5 阿山町馬場*1.5 1 上野市丸之内*1.4 安濃町川西*1.4 小俣町元町*1.4 白山町川口*1.3 度会町棚橋*1.3 鳥ヶ原村役場*1.3 三重明和町馬之上*1.2 阿児町鶴方*1.2 海山町相賀*1.2 上野市緑ヶ丘本町*1.2 紀伊長島町長島*1.1 鳥羽市鳥羽*1.1 三重嬉野町須賀*1.0 伊賀町下柘植*1.0 名張市鴻之台*1.0 三重美里村三郷*1.0 一志町田尻*1.0 美杉村八知*0.9 三重多気町相可*0.9 伊勢市矢持町*0.9 津市片田薬王寺町*0.8 青山町阿保*0.7 大王町波切*0.7 尾鷲市南陽町*0.6 3 滋賀豊郷町石畑*2.7 彦根市城町*2.5 彦根市元町*2.5 近江八幡市桜宮町*2.5 2 信楽町長野*2.3 能登川町跡光寺*2.3 比叡町落合*2.2 長浜市高田町*2.1 秦荘町安孫子*2.1 滋賀山東町長岡*2.1 米原町下多良*2.1 滋賀高島町勝野*2.1 中主町西河原*2.1 西浅井町大浦*2.0 愛知川町愛知川*1.9 甲良町在土*1.9 滋賀蒲生町市子川原*1.9 多賀町多賀*1.8 虎姫町五村*1.8 木之本町木之本*1.8 愛東町下中野*1.7 滋賀竜王町小口*1.8 永源寺町山上*1.7 伊吹町春照*1.7 滋賀日野町河原*1.7 近江町顔戸*1.6 湖北町速水*1.6 高月町渡岸寺*1.6 石部町石部中央*1.6 五箇荘町竜田*1.6 マキノ町沢*1.5 永源寺町君ヶ畑*1.5 湖東町池庄*1.5 余呉町中之郷*1.5 1 草津市草津*1.4 浅井町内保*1.3 朽木村市場*1.3 新旭町北畑*1.3 八日市市緑町*1.3 守山市吉身*1.3 栗東町安養寺*1.3 滋賀甲西町中央*1.3 水口町水口*1.2 土山町北土山*1.1 甲賀町相模*1.1 滋賀甲南町野田*1.1 今津町弘川*1.1 滋賀県志賀町木戸*1.0 安曇川町田中*1.0 安土町小中*0.9 2 福井三方町中央*2.0 福井朝日町西田中*1.9 福井市豊島*1.8 敦賀市松栄町*1.8 福井市大手*1.8 福井和泉村朝日*1.7 織田町織田*1.7 大飯町本郷*1.7 敦賀市中央*1.6 高浜町宮崎*1.6 福井池田町稲荷*1.5 春江町随応寺*1.5 今立町粟田部*1.5 1 宮崎村江波*1.4 小浜市大手町*1.4 福井美浜町新庄*1.3 福井美浜町郷市*1.3 上志比村栗津波*1.3 金津町市姫*1.3 坂井町下新庄*1.2 南条町東大道*1.2 芦原町国影*1.2 三国町中央*1.2 福井上中町市場*1.1 武生市高瀬*1.1 大野市天神町*1.1 今庄町今庄*1.0 丸岡町西里丸岡*1.0 勝山市旭町*0.9 松岡町春日*0.8 福井清水町小羽*0.7 福井美山町朝谷島*0.7 鯖江市西山町*0.6 2 甲府市飯田*1.8 1 塩山山下於善*0.7 上野原町上野原*0.6 京都府 2 伊根町平田*1.7 網野町網野*1.6 城陽市寺田*1.5 八幡市八幡*1.5 1 久御山町田井*1.4 京田辺市田辺*1.3 井手町井手*1.3 八木町八木*1.3 大山崎町円明寺*1.2 宇治田原町荒木*1.2 向日市寺戸町*1.1 和束町釜塚*1.1 加悦町加悦*1.0 京都中京区西ノ京*1.0 亀岡市安町*1.0 京都加茂町里*1.0 京北町周山*1.0 木津町木津*0.9 宮津市柳縄手*0.9 峰山町杉谷*0.9 弥栄町溝谷*0.9 宇治市宇治琵琶*0.9 長岡京市開田*0.9 南山城村北大河原*0.8 舞鶴市下福井*0.7 京都上京区藪ノ内町*0.7 奈良県 2 菟田野町松井*1.7 高取町観音寺*1.5 下北山村寺垣内*1.5 1 奈良市半田開町*1.4 桜井市池之内*0.5 東京都 1 新島村式根島*1.1 神津島村役場*1.0 神津島村金長*1.0 新島村本村*0.7 利島村*0.7 神奈川県 1 小田原市荻窪*1.1 石川県 1 加賀市直下町*1.0 小松市小馬出町*0.7 大阪府 1 四条畷市中野*1.4 島本町若山台*1.3 大東市新町*1.2 高槻市消防本部*1.1 寝屋川市役所*1.1 箕面市粟生外院*1.1 東大阪市稲葉*1.0 能勢町宿野*1.0 大阪此花区春日出北*0.9 池田市城南*0.9 摂津市三島*0.9 交野市私部*0.9 門真市中町*0.8 豊中市中桜塚*0.8 高槻市桃園町*0.8 枚方市大垣内*0.8 箕面市箕面*0.8 守口市京阪本通*0.7 茨木市東中条町*0.7 大阪太子町山田*0.7 大阪東淀川区下新庄*0.7 吹田市内本町*0.6 八尾市本町*0.6 羽曳野市誉田*0.5 兵庫県 1 豊岡市桜町*1.3 川西市中央町*1.3 豊岡市中央町*0.8 市島町上田*0.8 竹野町竹野*0.6 宝塚市東洋町*0.6 篠山市北新町*0.6 三田市下深田*0.5 和歌山県 1 田辺市中屋敷町*1.0 新宮市新宮*0.5				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
102	23 08 08	静岡県西部 岐阜県 1 上矢作町役場 * = 0.9 愛知県 1 下山村東大沼 * = 0.7 小坂井町小坂井 * = 0.6	34° 45.6' N	137° 33.0' E	36km	M: 3.4
104	23 11 43	栃木県北部 群馬県 1 利根村追貝 * = 0.9	36° 35.7' N	139° 21.6' E	11km	M: 3.0
107	23 23 50	鹿児島県大隅地方 鹿児島県 1 隼人町内山田 = 0.5	31° 38.5' N	130° 45.8' E	7km	M: 2.3
110	25 02 52	伊予灘 広島県 1 久井町和草 * = 0.6 山口県 1 防府市寿 = 1.3 阿知須町役場 * = 0.7	33° 43.9' N	131° 53.5' E	79km	M: 4.0
111	25 03 24	熊本県熊本地方 愛媛県 1 丹原町鞍瀬丁 = 0.5 高知県 1 宿毛市片島 = 0.8 大分県 1 佐伯市中村南 = 0.5 宮崎県 1 高鍋町上江 * = 1.2 川南町川南 * = 0.9 延岡市東本小路 * = 0.8 門川町本町 * = 0.5 宮崎市霧島 = 0.5	32° 33.8' N	131° 08.2' E	140km	M: 3.5
112	25 06 53	福島県沖 宮城県 3 古川市三日町 = 2.8 涌谷町新町 = 2.8 仙台宮城野区五輪 = 2.6 中田町宝江集沼 = 2.5 2 志津川町塩入 = 2.4 仙台青葉区大倉 = 2.1 丸森町上滝 = 2.0 柴田町船岡 = 1.9 栗駒町岩ヶ崎 = 1.7 宮城松島町松島 = 1.7 気仙沼市赤岩 = 1.6 山形県 1 石巻市泉町 = 1.4 石巻市大瓜 = 0.9 3 高島町高島 * = 2.8 山形中山町長崎 * = 2.6 上山市河崎 * = 2.5 南陽市三間通 * = 2.5 2 白鷹町荒砥 * = 2.4 米沢市金池 * = 2.3 天童市老野森 * = 2.3 山辺町緑ヶ丘 * = 2.1 米沢市駅前 = 2.1 村山市中央 * = 2.0 山形川西町上小松 * = 2.0 山形市緑町 = 1.9 山形市緑町 = 1.9 山形河北町谷地 = 1.8 山形平田町飛鳥 * = 1.7 山形河北町役場 * = 1.7 遊佐町遊佐町 = 1.6 山形朔日町宮宿 * = 1.5 酒田市亀ヶ崎 = 1.5 1 長井市ままの上 * = 1.4 山形小国町岩井沢 = 1.4 山形小国町小国小坂井 * = 1.4 白鷹町黒鴨 = 1.4 山形松山町山田 * = 1.3 舟形町舟形 * = 1.3 寒河江市中央 * = 1.3 飯豊町椿 * = 1.3 戸沢村古口 * = 1.2 新庄市東谷地田町 = 1.2 大石田町緑町 * = 1.2 温海町温海川 = 0.8 福島県 3 郡山市朝日 = 2.7 浪江町幾世橋 = 2.7 福島市松木町 = 2.7 白河市郭内 = 2.5 2 船引町船引 = 2.3 いわき市小名浜 = 2.3 原町市三島町 = 2.3 猪苗代町城南 = 2.3 大玉村曲藤 = 2.2 会津若松市材木町 = 2.0 棚倉町棚倉 = 2.0 川内村下川内 = 1.9 田島町田島 = 1.7 西会津町野沢 = 1.6 茨城県 3 関城町舟生 = 2.5 2 八郷町柿岡 = 2.3 水戸市金町 = 2.1 鉾田町鉾田 = 2.0 茨城大宮町常陸大宮 = 1.9 茨城鹿嶋市鉢形 = 1.8 土浦市大岩田 = 1.7 岩井市岩井 = 1.6 栃木県 1 利根町布川 = 1.4 常陸太田市町屋町 = 1.3 3 那須町寺子 * = 2.8 高根沢町石末 * = 2.7 今市市瀬川 = 2.5 栃木二宮町石島 * = 2.5 2 市貝町市境 * = 2.4 烏山町中央 = 2.4 大田原市本町 * = 2.3 栃木河内町白沢 * = 2.3 益子町益子 = 2.3 真岡市荒町 * = 2.1 栃木小川町小川 * = 2.0 西那須野町あたご町 * = 2.0 南那須町大金 * = 1.9 塩原町霧沼 = 1.9 黒磯市共墾社 * = 1.8 茂木町茂木 * = 1.8 黒羽町黒羽田 = 1.8 馬頭町馬頭 * = 1.8 今市市本町 * = 1.8 足利市大正町 * = 1.7 小山市中央町 * = 1.7 栃木国分寺町小金井 * = 1.7 喜連川町喜連川 * = 1.7 矢板市本町 * = 1.7 日光市中宮祠 = 1.6 石橋町石橋 * = 1.6 氏家町氏家 * = 1.6 烏山町役場 * = 1.5 南河内町田中 * = 1.5 野木町丸林 * = 1.5 1 塩原町下塩原 * = 1.4 鹿沼市今宮町 * = 1.4 上河内町中里 * = 1.4 栃木藤岡町藤岡 * = 1.4 宇都宮市明保野町 = 1.3 佐野市高砂町 * = 1.3 塩谷町玉生 * = 1.3 壬生町通町 * = 1.2 宇都宮市旭 * = 1.1 栗山村日蔭 * = 1.1 葛生町中央 * = 1.1 栃木市旭町 = 1.0 栗野町口栗野 * = 1.0 日光市中鉢石町 * = 1.0 足利市名草上町 = 0.7 足尾町松原 * = 0.5 青森県 2 階上町道仏 * = 1.6 青森南郷村市野沢 * = 1.5 1 六戸町大落瀬 * = 1.3 下田町中下田 * = 1.3 五戸町古館 = 1.3 天間林村森ノ上 * = 1.2 百石町上明堂 * = 1.2 福地村苔米地 * = 1.1 七戸町七戸 * = 1.0 田子町田子 * = 0.8 名川町平 * = 0.8 尾上町猿賀 * = 0.7 倉石村中市 * = 0.7 常盤村水木 * = 0.7 稲垣村沼崎 * = 0.5 藤崎町西豊田 * = 0.5 岩手県 2 水沢市大鐘町 = 1.7 盛岡市山王町 = 1.6 北上市柳原町 = 1.5 1 二戸市福岡 = 1.4 久慈市川崎町 = 1.2 大船渡市大船渡町 = 1.2 西根町大更 = 1.2 大迫町大迫 = 1.1 雫石町千刈田 = 1.0 一関市舞川 = 0.9 種市町大町 = 0.7 雫石町長山 = 0.7 岩手山田町八幡町 = 0.7 大船渡市猪川町 = 0.6 岩手大東町大原 = 0.6 釜石市只越町 = 0.5 秋田県 2 西目町沼田 * = 2.1 雄和町妙法 * = 2.0 仙北町高梨 * = 2.0 由利町前郷 * = 1.7 大曲市花園町 * = 1.7 大雄村三村 * = 1.6 羽後町西馬音内 * = 1.6 秋田山本町豊岡 * = 1.5 1 秋田井川町北川尻 * = 1.4 仁賀保町平沢 * = 1.3 西仙北町刈塚野 * = 1.3 秋田市消防庁舎 * = 1.2 千畑町土崎 * = 1.2 仙南村飯詰 * = 1.2 稲川町大館 * = 1.2 秋田六郷町六郷 * = 1.1 秋田六郷町六郷東根 = 1.1 雄物川町今宿 = 1.0 横手市中央町 * = 1.0 湯沢市沖鶴 = 1.0 秋田市山王 = 1.0 田沢湖町生保内 * = 1.0 太田町太田 * = 1.0 能代市上町 * = 1.0 東由利町老方 * = 1.0 雄和町女米木 = 0.9 大森町大中島 * = 0.9 矢島町矢島町 * = 0.9 中仙町北長野 * = 0.9 能代市緑町 = 0.9 秋田協和町境 * = 0.9 秋田大内町岩谷町 * = 0.9 秋田本荘市出戸町 * = 0.9 秋田平鹿町浅舞 * = 0.9 東成瀬村田子内 * = 0.8 増田町増田 * = 0.8 大館市中城 * = 0.8 十文字町十文字 * = 0.8 五城目町西磯目 = 0.8 秋田昭和町大久保 * = 0.7 八郎潟町大道 * = 0.7 南外村下袋 * = 0.7 比内町扇田 * = 0.7 鳥海町伏見 * = 0.7 二ツ井町上台 * = 0.7 秋田岩城町内道川 * = 0.6 山内村土淵 * = 0.6 阿仁町銀山 * = 0.6 上小阿仁村小沢田 * = 0.6 西木村上荒井 * = 0.6 湯沢市佐竹町 * = 0.5 八森町中浜 * = 0.5 金浦町金浦 * = 0.5 峰浜村水沢 * = 0.5 群馬県 2 群馬千代田町赤岩 * = 1.7 邑楽町中野 * = 1.7 富士見村田島 * = 1.7 群馬明和町新里 * = 1.7 赤城村敷島 * = 1.6 粕川村西田面 * = 1.6 群馬新里村武井 * = 1.6 子持村吹屋 * = 1.6 群馬白沢村高平 * = 1.6 大泉町日の出 * = 1.6 尾島町粕川 * = 1.5 宮城村鼻毛石 * = 1.5 1 高崎市高松町 * = 1.4 桐生市織姫町 = 1.4 館林市城町 * = 1.4 黒保根村水沼 * = 1.4 榛東村山子田 * = 1.4 赤堀町西久保 * = 1.4 群馬境町境 * = 1.4 新田町金井 * = 1.4 群馬板倉町板倉 = 1.3 太田市浜町 * = 1.3 大胡町堀越 * = 1.3 佐波郡東村東小保方 * = 1.2 吉岡町下野田 * = 1.2 笠懸町鹿 * = 1.1 利根村追貝 * = 0.8 片品村東小川 = 0.7 埼玉県 2 大利根町北下新井 * = 2.2 宮代町中央 * = 2.2 埼玉吹上町富士見 * = 1.9 行田市本丸 * = 1.8 埼玉大里村中曾根 * = 1.8 北川辺町麦倉 * = 1.8 幸手市東 * = 1.8 吉川市吉川 * = 1.8 庄和町金崎 * = 1.8				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
114	25 14 05	加須市下三俣 * =1.7 草加市高砂 * =1.7 戸田市上戸田 * =1.7 杉戸町清地 * =1.7 川里村広田 * =1.6 久喜市下早見=1.6 吉見町下細谷 * =1.6 江南町中央 * =1.6 騎西町騎西 * =1.6 鶴ヶ島市三ツ木 * =1.5 松伏町松伏 * =1.5 埼玉川本町田中 * =1.5 1 富士見市鶴馬 * =1.4 熊谷市桜町=1.3 埼玉美里町木部 * =1.3 妻沼町弥藤吾 * =1.3 秩父市上町=1.3 越谷市越ヶ谷 * =1.2 鳩ヶ谷市三ツ和 * =1.2 毛呂山町岩井 * =1.2 花園町小前田 * =1.1 浦和市高砂=1.1 北本市本町 * =1.1 横瀬町横瀬 * =1.1 滑川町福田 * =1.0 嵐山町杉山 * =1.0 児玉町八幡山=1.0 鳩山町大豆戸=0.9 深谷市仲町 * =0.8 日高市南平沢 * =0.7 両神村役場 * =0.7 越生町越生 * =0.6 名栗村上名栗 * =0.6 2 印西市大森 * =2.3 佐原市佐原=2.2 佐原市役所 * =2.2 小見川町羽根川 * =1.9 野田市鶴奉 * =1.8 東庄町笹川 * =1.7 市川市八幡 * =1.6 成田市役所 * =1.6 習志野市鷺沼 * =1.6 八千代市大和田新田 * =1.5 関宿町東宝珠花 * =1.5 富里町七栄 * =1.5 印旛村瀬戸 * =1.5 多古町多古=1.5 光町宮川 * =1.5 千葉中央区中央港=1.5 1 千葉神崎町神崎本宿 * =1.4 飯岡町萩園 * =1.4 船橋市湊町 * =1.4 柏市旭町=1.4 鎌ヶ谷市初富 * =1.4 千葉栄町安食台 * =1.4 東金市東岩崎 * =1.3 旭市二 * =1.3 栗原町岩部 * =1.3 九十九里町片貝 * =1.3 流山市平和台 * =1.3 四街道市鹿渡 * =1.3 沼南町大島田 * =1.3 成東町殿台 * =1.2 東金市東新宿=1.2 芝山町小池 * =1.1 我孫子市我孫子 * =1.1 銚子市川口町=1.1 長柄町大津倉=1.0 館山市長須賀=0.9 千葉一宮町一宮=0.8 2 東京荒川区荒川 * =1.6 東京千代田区大手町=1.5 東京江東区東陽 * =1.5 東京江戸川区中央=1.5 1 武蔵野市緑町 * =1.3 東京足立区中央本町 * =1.1 田無市南町 * =1.1 稲城市東長沼 * =1.1 東京台東区東上野 * =1.0 町田市役所 * =1.0 多摩市関戸 * =1.0 東京世田谷区世田谷 * =0.9 立川市錦町 * =0.9 東京中央区築地 * =0.9 東京墨田区吾妻橋 * =0.9 東京品川区広町 * =0.8 東京目黒区中央町 * =0.8 東京杉並区阿佐谷=0.8 神奈川県 2 小田原市荻窪=1.8 横浜中区山下町 * =1.6 横浜中区山吹 * =1.6 横浜港北区日吉本町 * =1.6 横浜西区浜松町 * =1.5 1 横浜神奈川区神大寺 * =1.4 横浜中区山手町=1.4 横浜南区別所 * =1.4 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.4 横浜鶴見区下末吉 * =1.3 横浜緑区白山町 * =1.3 横浜緑区十日市場 * =1.2 横浜瀬谷区三ツ橋 * =1.2 横浜青葉区榎が丘 * =1.2 横浜都筑区茅ヶ崎 * =1.0 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.0 川崎中原区小杉陣屋=0.9 新潟県 2 見附市今町 * =2.2 中之島町中之島 * =1.7 六日町伊勢町=1.7 和島村小島谷 * =1.6 柏崎市三和町 * =1.5 刈羽村割町新田 * =1.5 1 新潟三島町上岩井 * =1.4 与板町与板 * =1.1 新潟市市豊町 * =1.1 白根市能登 * =1.1 味方村味方 * =1.1 津川町津川 * =1.1 潟東村三方 * =0.9 新潟市幸西=0.8 村上市田端町 * =0.8 長岡市四郎丸 * =0.8 出雲崎町米田=0.7 長野県 2 佐久市中込 * =1.7 長野南牧村海ノ口 * =1.7 1 諏訪市湖岸通り=1.1 諏訪市高島 * =1.1 御代田町御代田 * =1.0 軽井沢町追分=0.8 軽井沢町長倉 * =0.7 宮田村役場 * =0.7 富士見町落合 * =0.6 開田村西野 * =0.6 三水村芋川 * =0.5 浅科村役場 * =0.5 山梨県 1 甲府市飯田=1.1 塩山市下於曽=1.1 静岡県 1 松崎町宮内 * =1.4 函南町仁田 * =1.4 御殿場市萩原=1.3 戸田村戸田 * =1.0 韭山町四日町 * =0.9 静岡清水町堂庭 * =0.7 小笠町赤土 * =0.7 熱海市網代=0.5 賀茂村宇久須 * =0.5 沿津市御幸町 * =0.5 小山町藤曲 * =0.5	34°46.0' N	139°35.6' E	28km	M: 4.3	
		伊豆大島近海 千葉県	3 富浦町青木 * =2.8 館山市長須賀=2.7 2 館山市北条 * =2.0 三芳村谷向 * =1.8 富津市下飯野 * =1.8 1 千倉町瀬戸 * =1.1 勝浦市墨名=1.0 大多喜町大多喜 * =0.9 鴨川市八色=0.9 夷隅町国府台 * =0.6 千葉一宮町一宮=0.5 東京都 2 伊豆大島町差木地=2.4 1 町田市役所 * =1.3 利島村=1.3 立川市錦町 * =1.2 伊豆大島町元町=1.2 稲城市東長沼 * =0.9 八王子市大横町=0.9 新島村式根島=0.9 新島村本村 * =0.8 昭島市田中町 * =0.7 多摩市関戸 * =0.7 東京江戸川区中央=0.6 新島村川原=0.5 神奈川県 2 横浜金沢区寺前 * =2.2 横浜磯子区洋光台 * =2.1 横浜南区別所 * =2.1 相模原市中央=2.0 秦野市首屋=2.0 横須賀市武=1.9 横浜中区山手町=1.9 横浜泉区岡津町 * =1.9 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.8 小田原市荻窪=1.8 横浜都筑区茅ヶ崎 * =1.7 横浜金沢区白帆 * =1.6 横浜西区浜松町 * =1.6 横浜港南区丸山台東部 * =1.6 横浜中区山下町 * =1.5 横浜泉区和泉町 * =1.5 横浜保土ヶ谷区上菅田町 * =1.5 横浜緑区白山町 * =1.5 横浜緑区十日市場 * =1.5 1 横浜磯子区磯子 * =1.4 横浜瀬谷区三ツ橋 * =1.4 横浜鶴見区下末吉 * =1.3 横浜栄区小菅が谷 * =1.3 横浜港北区日吉本町 * =1.2 横浜神奈川区神大寺 * =1.2 横浜戸塚区平戸町 * =1.1 横浜青葉区榎が丘 * =1.1 横浜神奈川区白幡上町 * =1.0 横浜中区山吹 * =1.0 湯河原町宮上=1.0 横浜旭区今宿東町 * =1.0 横浜南区六ツ川 * =0.9 横浜青葉区市が尾町 * =0.9 横浜都筑区池辺町 * =0.9 小田原市久野=0.6 静岡県 2 熱海市網代=1.7 伊豆長岡町長岡 * =1.7 1 河津町田中 * =1.4 南伊豆町下賀茂 * =1.4 松崎町宮内 * =1.4 西伊豆町仁科 * =1.4 下田市加増野=1.2 賀茂村宇久須 * =1.2 函南町仁田 * =1.2 三島市東本町=1.2 長泉町中土狩 * =1.2 蒲原町新田 * =1.2 下田市中 * =1.1 下田市東本郷 * =1.1 韭山町四日町 * =1.1 中伊豆町八幡 * =1.1 裾野市佐野 * =1.1 熱海市中央町 * =1.1 相良町相良 * =1.0 東伊豆町稲取 * =0.9 三島市大社町 * =0.9 大仁町田京 * =0.8 戸田村戸田 * =0.8 伊東市大原=0.8 静岡清水町堂庭 * =0.6 熱海市水口町 * =0.6 大井川町宗高 * =0.6 富士市永田町 * =0.5 山梨県 1 上野原町上野原=0.5	33°55.0' N	135°24.3' E	57km	M: 3.5
		和歌山県北部 奈良県 和歌山県	2 北山村寺垣内 * =2.1 1 和歌山山辺町土生 * =1.3 田辺市中屋敷町 * =1.1 和歌山白浜町湯崎=1.1 日置川町日置 * =1.1 新宮市新宮=0.9 南部川村谷口 * =0.8 中辺路町栗栖川 * =0.8 上富田町朝来 * =0.8 和歌山南部阿芝 * =0.8 湯浅町湯浅 * =0.7 熊野川町日足 * =0.6 和歌山広川町広 * =0.5				
		奄美大島近海 鹿児島県	2 和泊町国頭=1.5	27°32.3' N	128°33.0' E	42km	M: 3.8

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
119	26 14 58	才ホーク海南部 北海道 2 厚岸町尾幌=1.8 浦河町潮見=1.7 広尾町並木通=1.6 釧路市幸町=1.5 別海町常盤=1.5 1 静内町ときわ=1.4 根室市弥栄=1.0 音別町尺別=0.7 十勝清水町南4条=0.7 忠類村明和=0.6 弟子屈町美里=0.5 本別町北2丁目=0.5 青森県 2 階上町道仏*=2.2 平内町小湊=1.7 青森南郷村市野沢*=1.7 名川町平*=1.6 福地村苦米地*=1.5 1 天間林村森ノ上*=1.4 五戸町古館=1.4 東通村砂子又*=1.4 倉石村中市*=1.3 むつ市金曲=1.3 下田町中下田*=1.3 百石町上明堂*=1.2 六ヶ所村尾駈=1.2 八戸市湊町=1.2 六戸町犬落瀬*=1.1 東北町塔ノ沢山*=1.1 七戸町七戸*=1.0 青森市花園=0.9 常盤村水木*=0.9 稲垣村沼崎*=0.8 浪岡町浪岡*=0.7 風間浦村易国間*=0.7 藤崎町西豊田*=0.7 尾上町猿賀*=0.7 十和田湖町奥瀬*=0.6 佐井村佐井*=0.6 青森南郷村島守=0.6 車力村車力*=0.6 三戸町在府小路*=0.6 金木町金木*=0.5 黒石市市ノ町*=0.5 岩手県 1 二戸市福岡=1.2 種市町大町=1.0 盛岡市山王町=1.0 久慈市川崎町=0.9 葛巻町葛巻=0.5 西根町大更=0.5 宮城県 1 中田町宝江黒沼=0.6 志津川町塩入=0.5	46°25.7' N	144°45.8' E	415km	M: 6.2
120	26 15 08	福島県沖 宮城県 2 古川市三日町=2.0 涌谷町新町=1.9 中田町宝江黒沼=1.8 仙台宮城野区五輪=1.6 1 志津川町塩入=1.4 仙台青葉区大倉=1.3 柴田町船岡=1.0 丸森町上滝=1.0 栗駒町岩ヶ崎=1.0 気仙沼市赤岩=0.8 石巻市泉町=0.7 山形県 2 山形中山町長崎*=2.2 高畠町高畠*=1.8 上山市河崎*=1.7 1 白鷹町荒砥*=1.3 山形河北町谷地=1.2 米沢市駅前=1.0 山形市緑町=0.7 福島県 2 浪江町幾世橋=1.8 福島市松木町=1.7 1 郡山市朝日=1.4 いわき市小名浜=1.4 猪苗代町城南=1.4 船引町船引=1.3 白河市郭内=1.3 原町市三島町=1.1 大玉村曲藤=1.0 川内村下川内=0.9 会津若松市材木町=0.8 棚倉町棚倉=0.8 青森県 1 六戸町犬落瀬*=0.8 下田町中下田*=0.8 百石町上明堂*=0.6 天間林村森ノ上*=0.5 福地村苦米地*=0.5 岩手県 1 北上市柳原町=0.8 盛岡市山王町=0.8 秋田県 1 西目町沼田*=1.2 仙北町高梨*=1.1 羽後町西馬音内*=0.6 西仙北町刈野*=0.5 秋田六郷町六郷*=0.5 大館村三村*=0.5 茨城県 1 常陸太田市金井町*=1.4 御前山村野口*=1.3 日立市助川町*=1.2 岩瀬町岩瀬*=1.2 金砂郷町高柿*=1.2 十王町友部*=1.0 関城町舟生=1.0 笠間市石井*=1.0 八郷町柿岡=0.9 水戸市金町=0.7 栃木県 1 那須町寺子*=1.2 今市市瀬川=1.1 市貝町市塙*=1.1 烏山町中央=1.1 栃木二宮町石島*=1.0 益子町益子=1.0 黒羽町黒羽田町=0.5	37°09.8' N	142°15.5' E	39km	M: 5.4
121	27 08 29	宮古島近海 沖縄県 2 沖縄城辺町福里=1.5 1 平良市西仲宗根=1.2 平良市下里=1.0 多良間村塩川=0.9 石垣市登野城=0.5 竹富町西表=0.5	24°25.5' N	125°13.1' E	50km	M: 4.7
122	28 20 22	北海道南西沖 北海道 1 渡島森町上台町=0.6	41°45.8' N	139°22.5' E	31km	M: 3.9

付表 1 - 1 震度 1 以上が観測された平成 12 年(2000 年)鳥取県西部地震の余震の表 (2001 年 2 月)



地震の震源要素及び震度データは再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報(カタログ編)」、震度データは「地震年報」を参照。(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生したため震度の分離はできない。
*のついている地点は地方公共団体の観測点を示す。
本表では、震度観測点の記述を鳥取日野町根雨 日野町、境港市東本町 東本町、西伯町法勝寺 西伯町、会見町天方 会見町、溝口町溝口 溝口町、米子市博労町 米子市、岸本町吉長 岸本町、淀江町西原 淀江町、日吉津村日吉津 日吉津村とした。

番号	震源時分	北緯	東経	深さ	規模	各地の震度		
2月3日								
1	13 50 35	21.8°	133° 18.9'	11	M2.4	鳥取県 1 会見町*		
2月4日								
2	09 22 35	24.8°	133° 16.9'	12	M2.3	鳥取県 1 米子市		
2月6日								
3	02 50 35	22.9°	133° 19.4'	12	M2.9	鳥取県 1 米子市 会見町* 鳥根県 1 伯太町東母里*		
2月7日								
4	07 27 35	18.2°	133° 18.6'	10	M3.0	鳥根県 1 伯太町東母里*		
2月10日								
5	23 58 35	23.8°	133° 17.6'	12	M2.6	鳥取県 1 米子市		
2月11日								
6	09 17 35	25.1°	133° 17.8'	13	M4.3	鳥取県 4 米子市 日吉津村* 東本町 3 淀江町* 岸本町* 会見町* 溝口町* 鳥取大山町国信* 2 境港市上道町* 日野町* 鳥取大栄町由良宿* 北条町土下* 羽合町久留* 関金町大鳥居* 名和町御米屋* 東伯町徳万* 鳥取東郷町龍島* 気高町浜村* 青谷町青谷* 鳥取中山町赤坂* 1 鳥取岩美町浦富 智頭町智頭 船岡町船岡* 鳥取市吉方 国府町* 三朝町大瀬*		
鳥根県	4	安来市安来町*	3	伯太町東母里*	東出雲町揖屋*	2	松江市西津田 八束町波入* 八雲村西岩坂* 玉湯町湯町* 宍道町昭和* 1	斐川町莊原町* 鳥根鹿島町佐陀本郷* 鳥根大東町大東 鳥根加茂町加茂中* 松江市西生馬町 平田市平田町* 仁多町三成* 出雲市今市町 湖陵町二部*
岡山県	2	美甘村美甘* 岡山川上村上福田* 落合町西河内 湯原町豊栄* 八束村上長田* 中和村下和* 富村富西谷* 上齋原村役場*	1	岡山佐伯町矢田* 落合町垂水* 新庄村役場* 賀陽町豊野* 久世町久世* 阿波村原田下分* 岡山勝山町勝山* 勝田町真加部* 玉野市宇野* 大佐町小阪部* 哲多町本郷* 勝北町新野東* 笠岡市笠岡* 鏡野町竹田* 作東町江見* 岡山市大供* 神郷町下神代* 奥津町井坂* 真備町箭田* 岡山御津町金川* 久米町中北下* 新見市新見 瀬崎町片岡* 岡山旭町西川*				
2月12日								
11	10 16 35	25.1°	133° 18.1'	11	M2.2	鳥取県 1 米子市		
2月16日								
12	05 30 35	23.7°	133° 17.9'	11	M2.3	鳥取県 1 米子市		
2月17日								
13	23 33 35	23.6°	133° 17.9'	11	M2.3	鳥取県 1 米子市		
2月18日								
14	09 57 35	12.1°	133° 25.0'	11	M3.7	鳥取県 2 日野町* 1 会見町* 岡山県 1 美甘村美甘* 新庄村役場* 落合町西河内 久世町久世*		
広島県	1	新市町新市*						
2月20日								
15	21 14 35	11.8°	133° 24.4'	13	M3.1	鳥取県 1 西伯町*		
2月23日								
16	11 59 35	18.6°	133° 18.9'	11	M2.2	鳥取県 1 西伯町*		
17	22 25 35	18.0°	133° 19.3'	9	M3.1	鳥取県 2 西伯町* 鳥根県 2 伯太町東母里*		
2月24日								
18	07 08 35	11.2°	133° 25.2'	10	M2.7	鳥取県 1 日野町*		
2月25日								
19	10 22 35	24.1°	133° 15.1'	11	M2.6	鳥根県 1 安来市安来町*		

付表1-2 三宅島近海及び新島・神津島近海を震源とする震度1以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度データは再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報(カタログ編)」、震度データは「地震年報」を参照。(注)を付した地震については、同一地点でほぼ同時に発生したため震度の分離はできない。*のついている地点は地方公共団体の観測点を示す。

本表では、震度観測点の記述を三宅村阿古2 阿古2、三宅村坪田 坪田、神津島金長 金長、神津島村役場 神津役場、新島村式根島 式根島、新島村本村 新島本村、新島村川原 新島川原、伊豆大島町差木地 大島差木地、伊豆大島町元町 大島元町、八丈町大賀郷 八丈大賀郷、八丈町三根 八丈三根とした。
三宅村阿古2、三宅村坪田、三宅村神着の震度計は2000年9月3日以降、運用されていない時期がある。

番号	震源時分	北緯	東経	深さ	規模		
各地の震度							
2月1日							
1	05 15	34° 11.4'	139° 16.5'	13M3.0			
東京都 1 金長 神津役場* 式根島							
2月2日							
2	17 13	34° 13.0'	139° 12.0'	9M2.5			
東京都 1 神津役場* 金長							
2月7日							
3	07 01	34° 11.8'	139° 17.2'	12M3.6			
東京都 2 式根島 神津役場* 金長 新島本村* 新島川原 1 阿古2 利島村							
2月8日							
4	17 14	33° 51.4'	139° 26.4'	18M3.5			
東京都 1 御蔵島							
2月9日							
5	21 46	34° 11.3'	139° 12.1'	11M2.5			
東京都 1 金長 神津役場*							
2月10日							
6	05 37	34° 30.3'	139° 13.1'	10M2.7			
東京都 2 利島村 1 式根島							
2月11日							
7	17 58	34° 23.4'	139° 14.7'	7M2.6			
東京都 1 新島本村* 式根島 新島川原							
2月12日							
8	00 17	34° 11.5'	139° 13.4'	15M2.6			
(注)00 17 34° 12.4' 139° 14.1' 15M2.0							
東京都 1 神津役場*							
9	13 47	34° 14.0'	139° 11.6'	10M3.2			
東京都 2 式根島 神津役場* 1 金長 新島本村* 新島川原							
2月13日							
10	01 19	34° 19.6'	139° 09.3'	7M3.9			
東京都 5弱 式根島 3 新島川原 新島本村* 2 神津役場* 金長 1 利島村 大島差木地							
11	01 20						
東京都 1 詳細不明 1 式根島							
12	01 23	34° 20.6'	139° 10.2'	2M2.2			
東京都 2 式根島							
13	01 26	34° 20.1'	139° 09.9'	4M2.4			
東京都 2 式根島							
2月14日							
14	02 50	34° 19.2'	139° 10.4'	5M2.3			
東京都 1 式根島							
2月22日							
15	09 56	34° 14.8'	139° 09.9'	6M2.3			
東京都 1 金長 神津役場*							
2月24日							
16	17 23	34° 14.4'	139° 12.6'	12M2.8			
東京都 1 式根島							
2月26日							
17	02 51	34° 16.9'	139° 06.8'	8M2.7			
東京都 2 式根島 1 神津役場* 金長							
18	02 53	34° 17.0'	139° 06.9'	8M2.7			
東京都 1 式根島							

付表1-3 兵庫県北部を震源とする震度1以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度データは再調査された後、修正されることがある。確定された震源要素は「地震・火山月報(カタログ編)」、震度データは「地震年報」を参照。(注)を付した地震については、同一地点でほぼ同時に発生したため震度の分離はできない。*のついている地点は地方公共団体の観測点を示す。
本表では、震度観測点を兵庫美方町大谷 美方町、鳥取国府町町屋 国府町とした。

番号	震源時分	北緯	東経	深さ	規模	各地の震度	番号	震源時分	北緯	東経	深さ	規模	各地の震度
2月1日													
1	01 50 35	27.7'	134°	29.9'	11M3.9	兵庫県 3 村岡町	2	01 50 35	27.7'	134°	29.9'	11M3.9	鳥取県 2 鳥取市吉方 国府町*
						2 温泉町湯* 豊岡市桜町							船岡町船岡* 八東町北山*
						美方町* 豊岡市中央町*							鳥取岩美町浦富
						竹野町竹野*	1						気高町浜村* 智頭町智頭
1						兵庫日高町祢布*							郡家町郡家* 北条町土下*
						加美町豊部* 養父町広谷*							青谷町青谷*
						八鹿町八鹿* 城崎町湯島*	岡山県 1						上齋原村役場*
						但東町出合*							岡山佐伯町矢田*
						兵庫八千代町中野間*							阿波村原田下分*
						神崎町中村*							西粟倉村影石*
						兵庫新宮町新宮*							
						宍粟郡一宮町安積*							
						和田山町枚田							
						黒田庄町喜多*							
京都府 2						野田川町四辻*							
						加悦町加悦*							
						久美浜町役場*							
						伊根町平田*							
						京都大江町河守*							
1						京都大宮町口大野*							
						弥栄町溝谷* 宮津市柳縄手							
						岩滝町岩滝* 峰山町杉谷*							
						網野町網野*							
						夜久野町額田*							
						舞鶴市下福井 舞鶴市北吸*							
鳥取県 2						国府町*							
1						鳥取岩美町浦富							
						船岡町船岡* 鳥取市吉方							
						智頭町智頭							
福井県 1						高浜町宮崎							
岡山県 1						上齋原村役場*							
						岡山佐伯町矢田*							
						西粟倉村影石*							
						作東町江見*							
						阿波村原田下分*							
2	02 00 35	27.6'	134°	30.5'	11M3.1								
兵庫県 1						温泉町湯* 美方町* 村岡町							
3	20 34 35	29.2'	134°	29.1'	8M2.7								
兵庫県 1						温泉町湯*							
4	20 55 35	27.4'	134°	30.3'	10M2.9								
兵庫県 1						温泉町湯*							
2月3日													
5	09 24 35	29.8'	134°	29.6'	11M3.2								
兵庫県 2						温泉町湯*							
						1 美方町* 村岡町							
鳥取県 1						国府町*							
2月16日													
6	02 19 35	27.8'	134°	30.9'	11M3.9								
兵庫県 3						温泉町湯*							
						2 村岡町 美方町* 豊岡市桜町							
						1 豊岡市中央町*							
						加美町豊部*							
						兵庫新宮町新宮*							
						八鹿町八鹿* 養父町広谷*							
						城崎町湯島* 神崎町中村*							
						香住町三川							
鳥取県 2						国府町* 八東町北山*							
						鳥取岩美町浦富							
						船岡町船岡* 鳥取市吉方							
						1 智頭町智頭 河原町渡一木*							
岡山県 2						上齋原村役場*							
						1 阿波村原田下分*							
						岡山佐伯町矢田*							
						笠岡市笠岡* 作東町江見*							
						西粟倉村影石*							
						美甘村美甘*							
						勝北町新野東*							
						里庄町里見* 玉野市宇野*							
						岡山山陽町上市 鴨方町鴨方							
						鏡野町竹田* 真備町箭田*							
京都府 1						野田川町四辻*							
						伊根町平田* 加悦町加悦*							
2月17日													
7	17 26 35	27.7'	134°	30.7'	6M2.5								
兵庫県 1						美方町*							
2月23日													
8	08 58 35	27.5'	134°	29.3'	10M3.7								
兵庫県 2						美方町* 温泉町湯* 村岡町							
						1 竹野町竹野* 関宮町関宮*							

付表

2. 過去1年間に震度1以上が観測された地震の最大震度別の月別回数
 <平成12年(2000年)2月~平成13年(2001年)2月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2月	45	22	9	2						78	
3月	645	368	153	45	2					1213	28~31日:有珠山付近の地震 (震度5弱:2回、1,129回*)
4月	113	55	11	5	1					185	有珠山付近の地震(震度5弱1回、66回*) 29~30日:大分県中部の地震活動(18回*)
5月	60	26	4	1						91	
6月	1404	514	124	31	4					2077	3日:千葉県北東部(震度5弱1回)、7日:石川県西方 沖(震度5弱1回、11回*)、8日:熊本県熊本地方の地震 (震度5弱:1回、40回*)、26日~三宅島近海-新島・ 神津島近海(震度5弱1回、1,950回*)
7月	6138	1658	431	118	8	5	4			8362	三宅島近海~新島・神津島近海(震度6弱4回、震度5強5回、 震度5弱7回、8,274回*)、21日:茨城県沖の地震(震度5弱1 回、2回*)
8月	2657	835	258	79	8	2	2			3841	三宅島近海~新島・神津島近海(震度6弱2回、震度5強2 回、震度5弱8回、3744回*)
9月	138	53	11	3	1					206	三宅島近海~新島・神津島近海(震度5弱1回、134回*)
10月	664	311	107	16	5	1		1		1105	2日~奄美大島近海(悪石島西方沖:震度5強1回、5弱 2回、46回*)、6日~:鳥取県西部地震と余震活動(震 度6強1回、5弱2回、907回*)、8日~鳥取県西部地震 の西方の地震活動(15回*)、三宅島近海~新島・神津島 近海(44回*)
11月	126	67	10	6	1					210	鳥取県西部地震の余震活動(101回*)、14日~石垣島近海の 地震活動(震度5弱1回、25回*)、三宅島近海~新島・神津島 近海(18回*)
12月	115	37	8	4						164	鳥取県西部地震の余震活動(56回*)、三宅島近海~新 島・神津島近海(36回*)
2001年1月	193	65	19	5	2					284	2日:新潟県中越地方(震度5弱1回)、4日:新潟県中 越地方(震度5弱1回)、鳥取県西部地震の余震活動(28 回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(12回*)、兵庫県 北部の地震活動(164回*)
2月	77	32	9	3	1					122	鳥取県西部地震の余震活動(19回*)、三宅島近海~新島・神津 島近海(18回*)
2001年計	270	97	28	8	3	0	0	0	0	406	
過去1年計	12330	4021	1145	316	33	8	6	1	0	17860	(平成12年3月~平成13年2月)

注) 「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または活発な地震活動(震度1以上が10回以上)について記載した。
 平成9年(1997年)11月10日から、地方公共団体(秋田県、埼玉県、神奈川県(横浜市)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県及び山口県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成10年(1998年)6月15日から、地方公共団体(群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成10年(1998年)10月15日から、地方公共団体(青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成11年(1999年)7月21日から、地方公共団体(東京都、長野県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年(2000年)1月12日から、地方公共団体(栃木県、千葉県、岐阜県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年(2000年)3月28日から、地方公共団体(滋賀県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12年(2000年)7月18日から、地方公共団体(富山県、香川県、大分県)が整備した震度計で観測された震度も含む。

2001年2月に日本付近で発生した
M3.0以上の地震の震央分布図
地震の総数：503

